

能代市 緑の基本計画



平成 25 年 2 月



ごあいさつ



能代市は、市の中心を東西に流れる米代川や緑豊かな丘陵地に取り囲まれ、美しい自然に包まれております。先人から今に受け継がれる風の松原や、四季折々に彩りを添えるきみまち阪など、本市の緑は世代を超えた市民共通の財産であります。

近年、地球温暖化やヒートアイランド現象など様々な環境問題が深刻化しておりますが、私達の身近に存在する緑は、生活に潤いや安らぎを与えるだけでなく、二酸化炭素の吸収や大気の浄化により気候の変化を緩和し、また、多様な生物の生息・生育の場として生態系を守るなど様々な役割を担っております。

この「能代市緑の基本計画」は、緑の保全や、公園・緑地の整備、公共公益施設及び民有地の緑化を、総合的かつ計画的に推進するため策定しました。計画の推進にあたっては、行政だけではなく、市民や事業者との連携と協働が必要です。今後は、市民の皆様が参加しやすい緑化活動やその仕組みづくりを推進するとともに、市民一人一人が緑の担い手となるよう、みんなで育む緑のまちづくりの実現に取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、この計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をお寄せいただきました市民並びに市議会をはじめ、ご審議いただきました能代市緑の基本計画検討委員会及び能代市都市計画審議会委員の皆様にご心より御礼申し上げます。

平成25年2月

能代市長 齊藤 滋 宣

目 次

第1章. 緑の基本計画とは

- (1) 緑の基本計画とは…………… 1-1
- (2) 緑の基本計画の位置づけ…………… 1-1
- (3) 対象とする緑…………… 1-1
- (4) 緑の機能…………… 1-2

第2章. 基本理念と基本方針

- (1) 現況調査…………… 2-1
- (2) 住民意向調査…………… 2-6
- (3) 分析と課題…………… 2-15
- (4) 基本理念…………… 2-18
- (5) 基本方針…………… 2-20
- (6) 緑の目標設定…………… 2-21

第3章. 緑地の保全及び緑化の推進のための施策

- (1) 緑地の保全及び緑化の推進のための施策…………… 3-1

≪資料編≫

住民意向調査結果（アンケート結果）

- (1) 調査概要…………… 資-1
- (2) 調査票…………… 資-2
- (3) アンケート結果…………… 資-8

第1章. 緑の基本計画とは

第1章 緑の基本計画とは

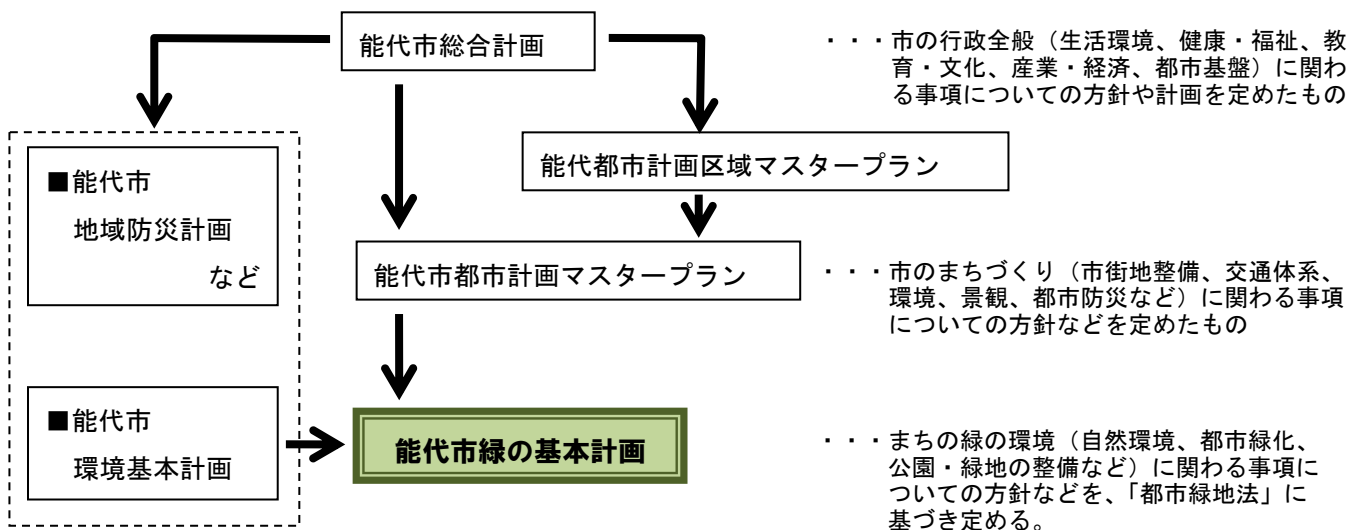
(1) 緑の基本計画とは

『緑の基本計画』とは、都市緑地法第4条に規定された「市町村の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」のことであり、緑地の保全から公園・緑地の整備、その他の公共公益施設及び民有地の緑化の推進まで、将来のあるべき姿とそれを実現するための施策を示した緑のまちづくりの指針となるものです。

(2) 緑の基本計画の位置づけ

緑の基本計画は、本市のまちづくりの基本指針である「能代市総合計画」に整合し、「能代市都市計画マスタープラン」に適合するとともに、「能代市環境基本計画」と調和が図られた、能代市における緑のまちづくりに関する総合的な計画として位置づけられます。

そのため、緑の基本計画は、関連計画や法制度の変更によって各種計画間で調整が必要となった場合や、時代の変化等によって緑の施策等に変更が必要となった場合には、適宜見直しを行います。



(3) 対象とする緑

緑の基本計画で対象とする『緑』は、樹木や草花などの植物のみを意味するのではなく、それらを含む周辺の土地や空間をも意味しています。即ち、個人庭園の草花や街路樹などばかりでなく、公園・広場、樹林地、河川・湖沼までを含みます。

(4) 緑の機能

緑は、良好な都市形成のための様々な機能を持っています。ここでは、緑の持つ様々な機能のうち主なものを整理しました。

<緑の機能>

①環境保全機能（人と自然が共生する都市環境の確保）

樹木などの緑は、二酸化炭素の吸収、大気の浄化、ヒートアイランド現象等により悪化する都市気象や騒音、振動の緩和等の機能を有しています。また、樹林地や河川等の水辺地は、生物の生育地・生息地として生態系を構成し、郊外から清涼な風を都市に送り込む風の道を形成するなど、緑の機能の適切な配置により、人と自然が共生する都市環境を形成することができます。

②レクリエーション機能（ライフスタイルの変化に対応した余暇空間の確保）

身近な公園や緑地などのオープンスペースは、地域コミュニティの醸成の場、また、環境教育や自然学習、健康づくりや癒しの場など人々の多様なニーズに応えるレクリエーション活動の場として重要な役割を担っています。

③景観形成機能（潤いのある美しい景観の形成）

緑は地域の気候や風土に応じて特徴ある多様性を有しています。これらを活かして、四季の変化を実感できる生活環境や美しい景観を創出することにより、生活にゆとりや潤い、安らぎをもたらすと同時に、次世代を担う子供達の感受性を育み、生活にゆとりと潤いをもたらすことができます。

また、地域の文化や歴史とも密接に関わっていることから、緑を適切に保全し、また活かすことにより、個性と魅力ある地域づくりを進めることに寄与します。

④防災機能（都市の安全性の確保）

都市の緑は、大地震や大火災などの災害発生時において、人々の避難地や避難路、火災の延焼防止帯、消防活動やボランティア等の救援活動拠点、復旧活動拠点、仮設住宅建設地、広域防災拠点など多様な機能を有しています。これらの都市の緑を適切に確保し、配置することにより都市の安全性や防災性を高めることができます。

第2章. 基本理念と基本方針

第2章. 基本理念と基本方針

(1) 現況調査

「緑の基本計画」を策定する上で、「地域現況調査」「緑地現況・緑化状況調査」を実施しました。その結果概要を以下に示します。

1. 地域現況調査

①環境保全機能（人と自然が共生する都市環境の確保）

【緑の分布】

1級河川の米代川が市域の中央を東西に流れ日本海へと注いでいます。下流部には平野が広がり、それを丘陵地が取り囲んでいます。

下流部の能代平野には、農用地区域が広がり、その他はほとんど森林地域となっています。

また、植生は、沿岸部に「クロマツ」、丘陵部は、主に「スギ」「アカマツ」「ブナ」などがみられます。

【緑に関する法規制】

沿岸部と丘陵部において、豊かな自然環境や生態系を維持する手段である「鳥獣保護区」や「特別保護地区」及び「休猟区」等が指定されています。

また、その他自然環境等を保全するための法規制として、能代平野の「農業振興地域（農用地区域含む）」や、丘陵部に「地域森林計画対象民有林」「保安林」

「自然公園地域（特別地域含む）」等が指定されており、市域の約70%の緑が法規制により保全されています。

【都市環境】

平成20年に策定された「能代市環境基本計画」によると、本市の都市環境は、一部の項目で環境基準値を満たしていませんが、概ね良好な環境を維持しており、また、環境満足度調査結果の満足度も比較的高くなっています。

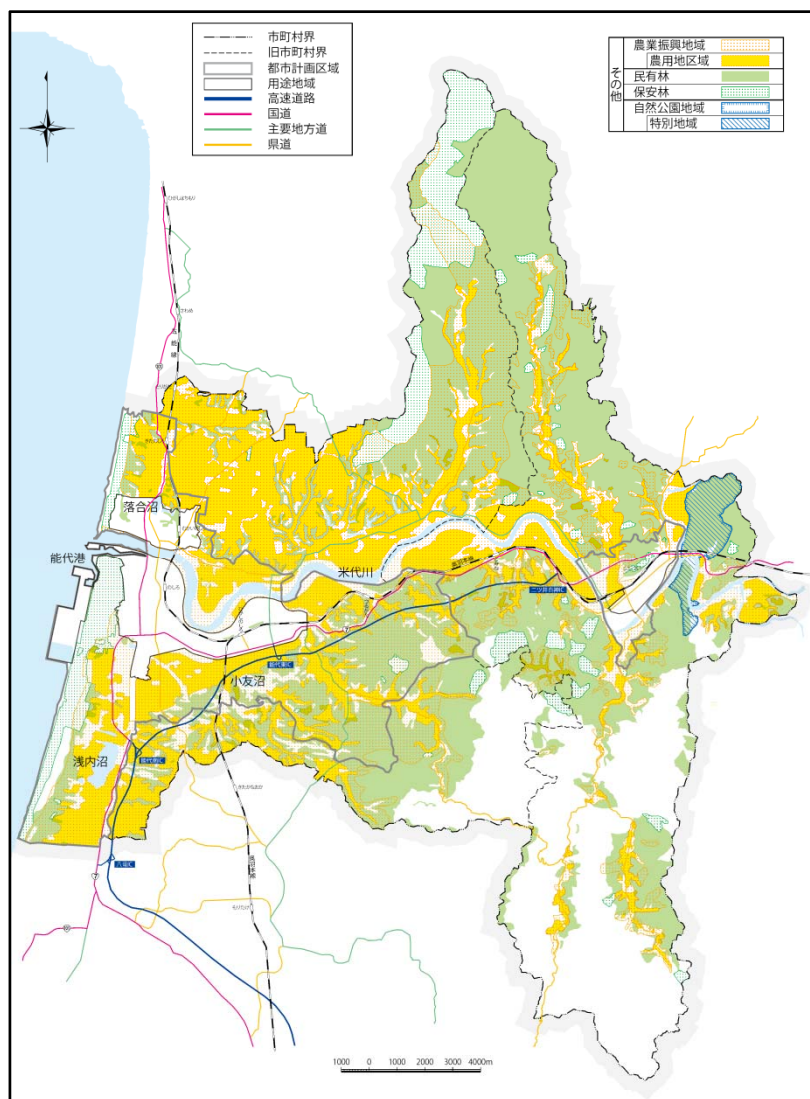


図-農地や保安林などの分布

②レクリエーション機能（ライフスタイルに対応した余暇空間の確保）

【公園・緑地の利用者】

全国的な傾向と同様に本市においても年少人口・生産年齢人口の減少、老年人口の増加が著しく、高齢化が進んでいることから、今後、公園・緑地などの施設については、多様な年代の利用が想定されます。

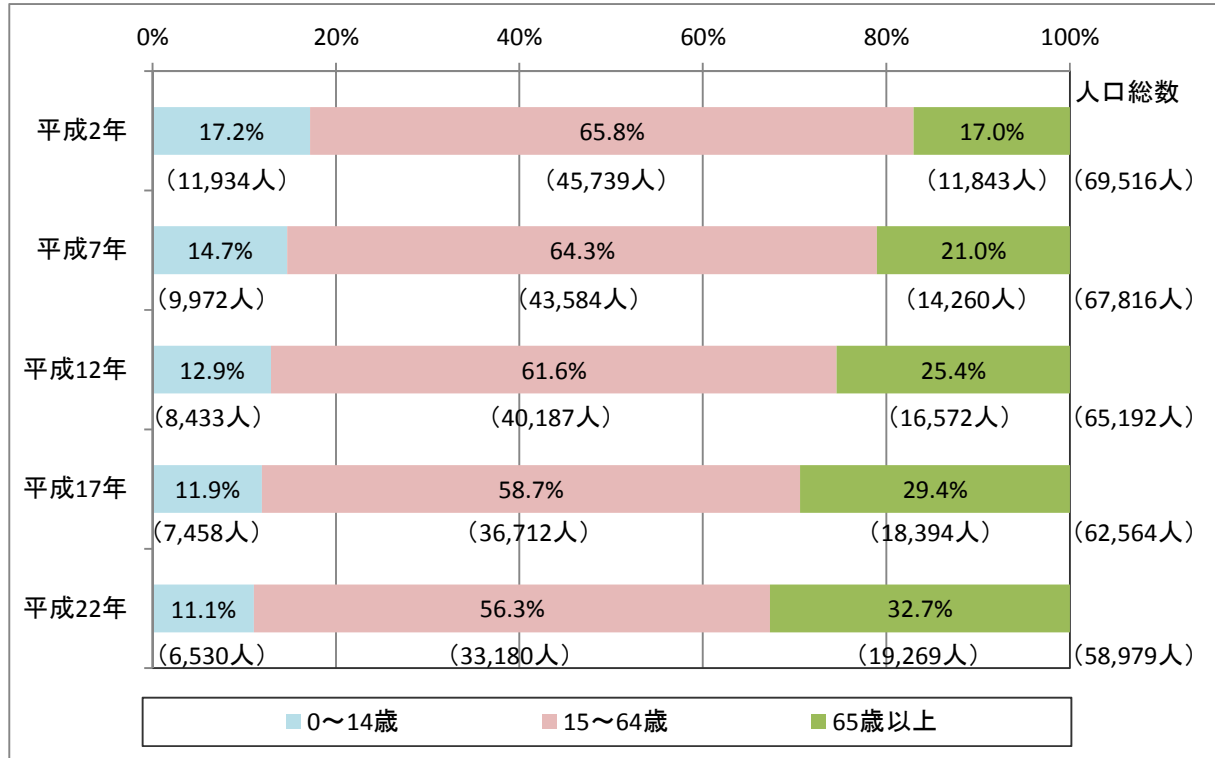


図-年齢3区分別人口の推移 出典：各年国勢調査

③景観形成機能（潤いや安らぎを与える美しい景観の形成）

【景観形成】

本市は、1級河川の米代川が市域の中央を東西に流れ、日本海へと注いでいます。下流部には平野が広がり、それを丘陵地が取り囲み、水と緑が豊かな自然景観に覆われています。その豊かな自然景観に包まれた市街地では、身近な公園等により市民に潤いをもたらすとともに、街路も積極的に植栽されています。



風の松原
(でらっこのしろ大百科より)



周辺の山々
(きみまち阪県立公園より)



街路景観（国道7号）

④防災機能（災害防止などの機能による、都市の安全性の確保）

【防災】

市内の小・中・高等学校、総合体育館などの計 117 施設の公共施設が避難施設・避難場所として指定され、うち計 29 施設の避難場所が公園・緑地です。

表-主な避難施設・場所

能代地域		二ツ井地域	
区分	施設名	区分	施設名
小学校	湊城西 旧湊城第二 他 11 施設	梅内地区	田ノ沢生活改善センター 大畑公民館 他 6 施設
中学校	能代第一 能代第二 他 4 施設	種地区	外面部落集会所（児童館） 旧種梅小学校 他 4 施設
高等学校	能代商業 能代 他 3 施設	荷上場地区	きみまち子ども園 荷上場会館 他 6 施設
その他の 公共施設	総合体育館 市民体育館 他 11 施設	天神地区	旧天神小学校 小繋会館 他 5 施設
ヘリポート 基地	落合三面球場 河川敷グラウンド	飛根地区	昭和新田部落集会所 羽立新田部落集会所 他 11 施設
避難場所	落合三面球場 市民球場 能代公園 向ヶ丘街区公園 他 29 施設	切石地区	切石コミュニティセンター 旧切石保育園 他 2 施設
		二ツ井地区	二ツ井中学校 薄井集会所 他 16 施設
		仁鮎地区	杉ホールひびき 旧仁鮎保育園 他 6 施設
		田代地区	田代上部落集会所 旧田代小学校 他 5 施設
		苺又石地区	苺又石地区集会所

出典：能代市地域防災計画（平成 21 年）

2. 緑地現況・緑化状況調査

本市の市域全体の「一人当たりの都市公園面積」は6.9m²であり、国の標準面積である10.0m²を下回りますが、都市公園と同様に利用されている公園・緑地を含めると20.5m²となります。同じく、市街地（用途地域）内の「一人当たりの都市公園面積」は6.2m²であり、国の標準面積である5.0m²を上回ります。

また、用途地域内における緑化状況は、緑被面積＝1,048.8ha（緑被率47.1%）であり、国が目標として掲げている緑被率概ね30%以上を満たしています。

○市域全体

都市公園の供用面積＝40.8ha

平成22年度国勢調査人口＝59,084人

⇒一人当たりの「都市公園」面積＝6.9m²（国の標準面積10m²）

○市街地（用途地域）内

都市公園の供用面積＝26.6ha

平成22年度国勢調査人口＝42,918人

⇒一人当たりの「都市公園」面積＝6.2m²（国の標準面積5m²）

都市公園：国又は地方公共団体が設置する都市計画施設である公園又は緑地。

緑被率：対象となる地域の面積に対して、樹木、芝、草花、農作物などの緑で覆われる土地の面積割合で自然度を表す指標の一つ。

表-都市公園

公園名	市域全体の 供用面積(ha)	用途地域内の 供用面積(ha)
大町街区公園	0.24	0.24
富町街区公園	0.36	0.36
富町小街区公園	0.18	0.18
明治町街区公園	0.06	0.06
川端街区公園	0.41	0.41
落合1号街区公園	0.15	0.15
柳町街区公園	0.23	0.23
出戸町街区公園	0.18	0.18
栄町街区公園	0.25	0.25
大正町街区公園	0.28	0.28
萩の台街区公園	0.29	0.29
昭南町街区公園	0.21	0.21
大瀬街区公園	0.36	0.36
花園街区公園	0.23	0.23
出戸小街区公園	0.17	0.17
出戸街区公園	0.62	0.62
落合2号街区公園	0.25	0.25
落合3号街区公園	0.19	0.19
落合4号街区公園	0.22	0.22
落合5号街区公園	0.32	0.32
向ヶ丘街区公園	0.17	0.17
井坂街区公園	0.60	0.60
中央近隣公園	0.56	0.56
落合近隣公園	1.50	1.50
赤沼公園	5.33	—
能代公園	4.90	4.90
二ツ井中央公園	4.40	4.40
能代河畔公園	9.30	9.30
米代川河川緑地	8.80	—
小計	40.76	26.63

表-都市公園と同様に利用されている公園・緑地

公園・緑地名		箇所数	供用面積(ha)
風の松原	憩いの広場	1	0.50
	水辺の広場	1	0.30
	アスレチック広場	1	1.80
桜つつみ公園		1	4.87
薄井河川敷公園		1	1.98
きみまち阪	きみまち阪園地	1	28.50
	立自然公園	1	1.20
霞台園地		1	1.20
毘沙門憩の森		1	14.00
檜山公園		1	1.43
能代工業団地		1	0.99
大森山緑地		1	3.75
檜山ポケットパーク		1	1.40
中川原地区桜つつみ		1	3.27
萩の台1・2		2	0.39
開発行為等の緑地		163	12.23
能代エナジウムパーク		1	3.85
小計		179	80.46

都市公園＋都市公園と同様に利用されている公園・緑地面積＝121.2ha

平成22年度国勢調査人口＝59,084人

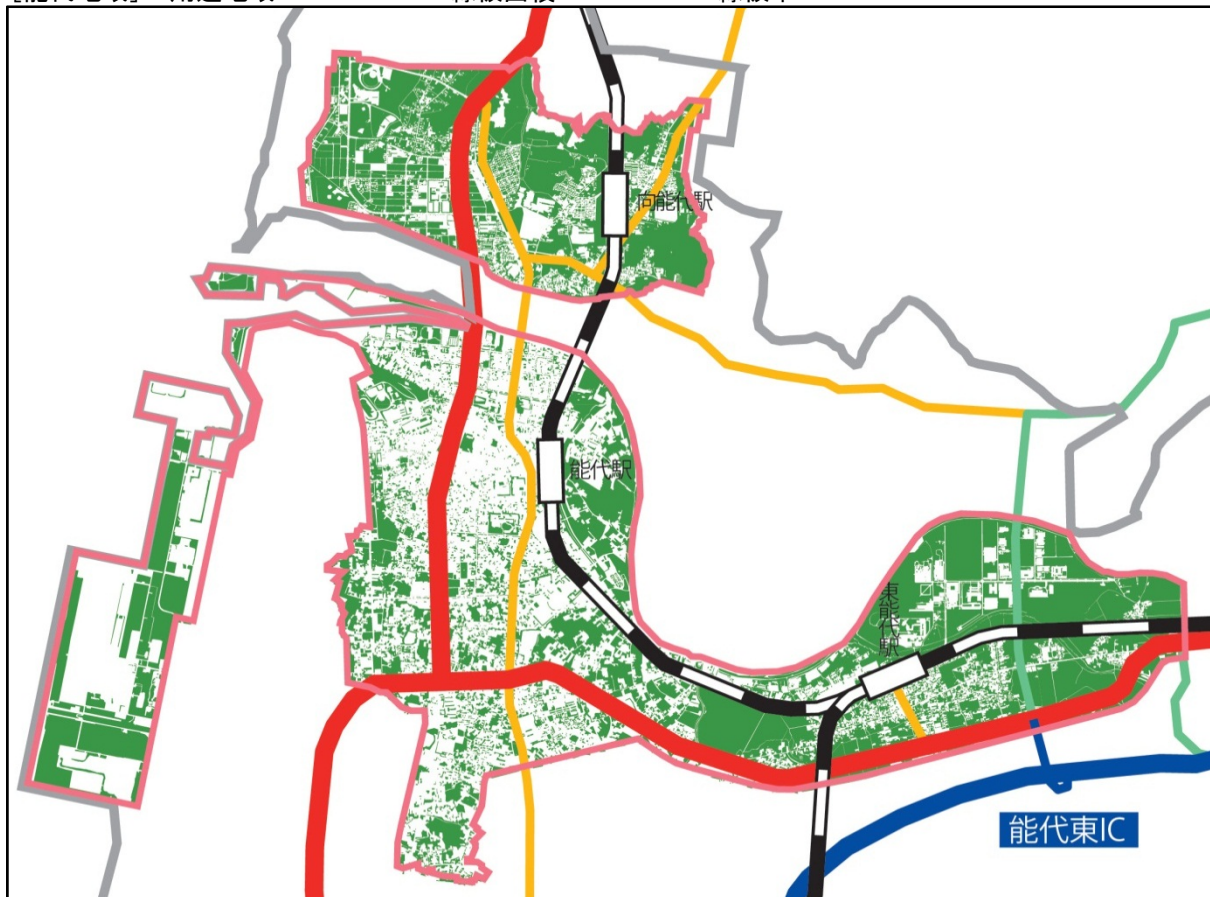
⇒一人当たりの「都市公園＋都市公園と同様に利用されている公園・緑地」
面積＝20.5m²

《参考》

- 「風の松原」の面積を敷地全体とした場合=760.0ha
- 「きみまち阪公園」の面積を敷地全体とした場合=599.0ha

都市公園+都市公園と同様に利用されている公園・緑地面積=1447.9ha
平成22年度国勢調査人口=59,084人
⇒一人当たりの「都市公園+都市公園と同様に利用されている公園・緑地」
面積=245.1m²

[能代地域] 用途地域=2028.00ha 緑被面積=954.53ha 緑被率=47.1%



[二ツ井地域] 用途地域=198.00ha 緑被面積=94.25ha 緑被率=47.6%



(2) 住民意向調査

緑の基本計画の策定にあたり、緑に関する住民意向を反映させるため、アンケート調査を実施しました。

[アンケート概要]

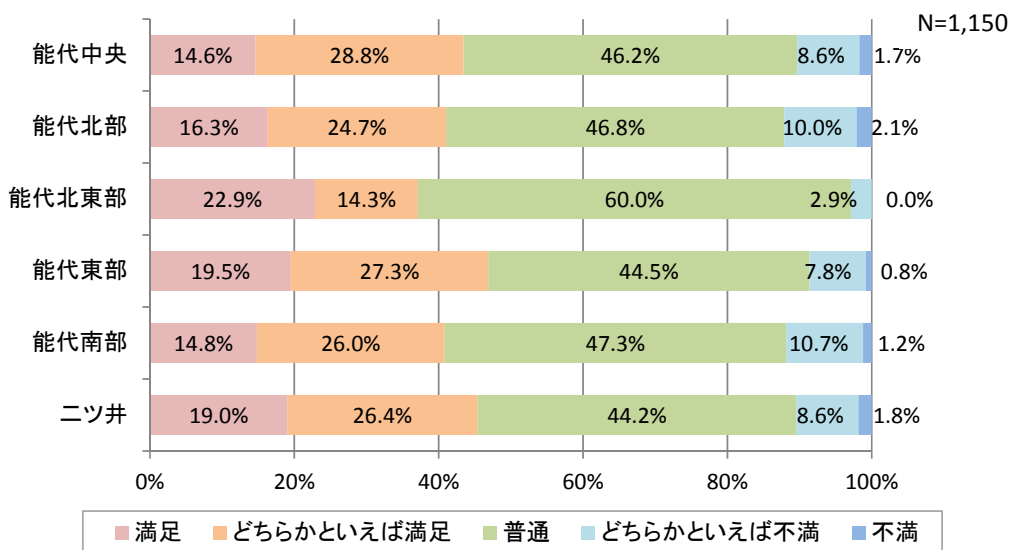
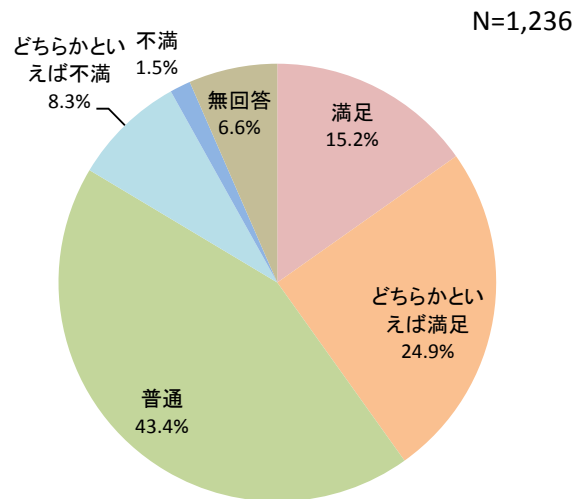
- 調査日時：8/23（木）～9/7（金）
- 方法：アンケート票を郵送し、無記名方式での調査を実施
- 調査対象：能代市在住の18歳以上から無作為に3,000名を抽出
- 設問数：19項目＋自由回答（次頁参照）
- 回収率：有効回答数1,236名／3,000名配布（41.2%）

[アンケート結果]

<緑の現状について>

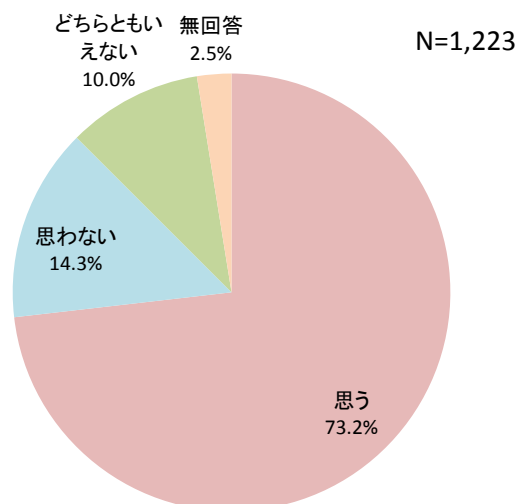
問1 能代市の「緑」について満足度を教えてください。

- ・満足度は、「満足」「どちらかといえ
ば満足」を合わせると約40%あり、
一番多い意見は「普通」で約40%で
す。
- ・「どちらかといえれば不満」「不満」は、
約10%あります。
- ・地区別では、能代北東部の満足傾向
が他地区より、若干少なくなってい
ます。



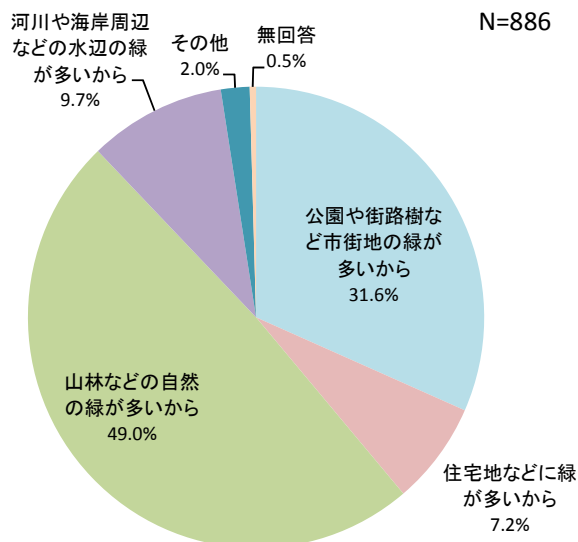
問2 能代市は「緑」が豊かなまちだと思いますか。

・「緑が豊かだと思う」が約70%以上を占めています。



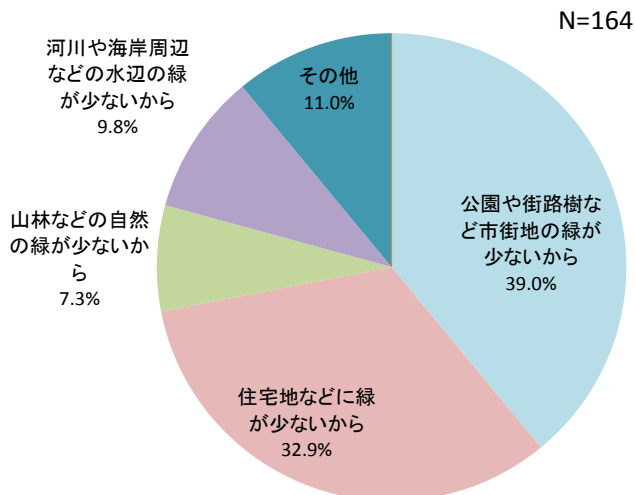
【緑が豊かだと思う理由】

・「山林などの自然の緑が多いから」が一番多く約50%を占めており、次いで「公園や街路樹など市街地の緑が多いから」が約30%となっています。



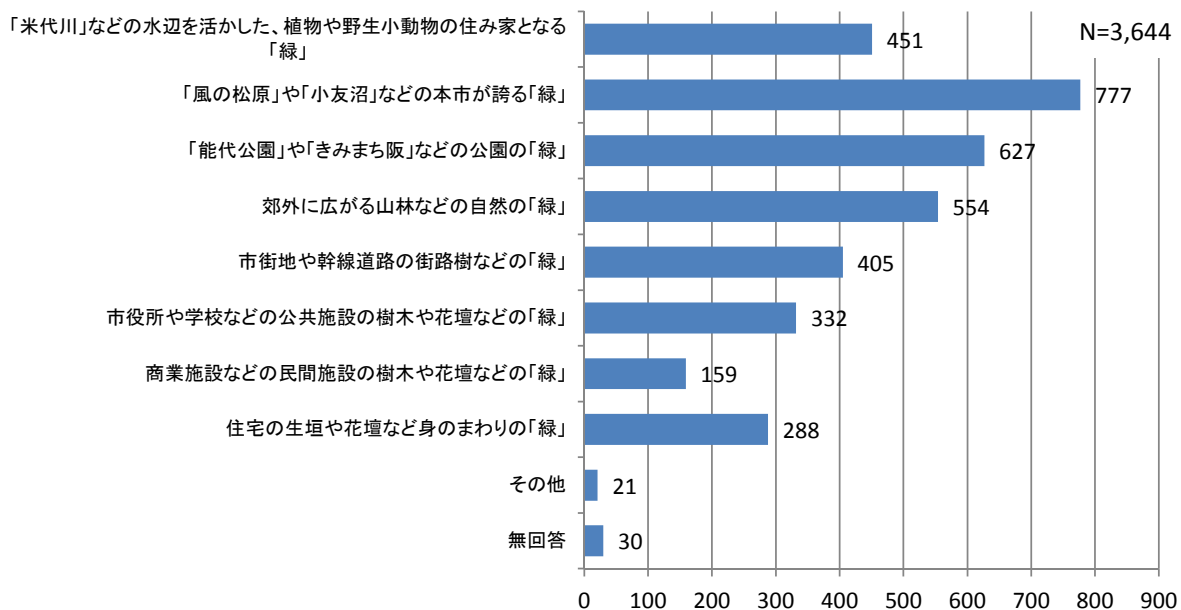
【緑が豊かだと思わない理由】

・「公園や街路樹など市街地の緑が少ないから」が一番多く約40%を占めており、次いで「住宅地などに緑が少ないから」が約30%となっています。



問3 能代市の大切な「緑」は、どのような「緑」だと思いますか。

- ・「風の松原」や「小友沼」などの本市が誇る「緑」が一番多く、次いで「能代公園」や「きみまち阪」などの公園の「緑」となっています。



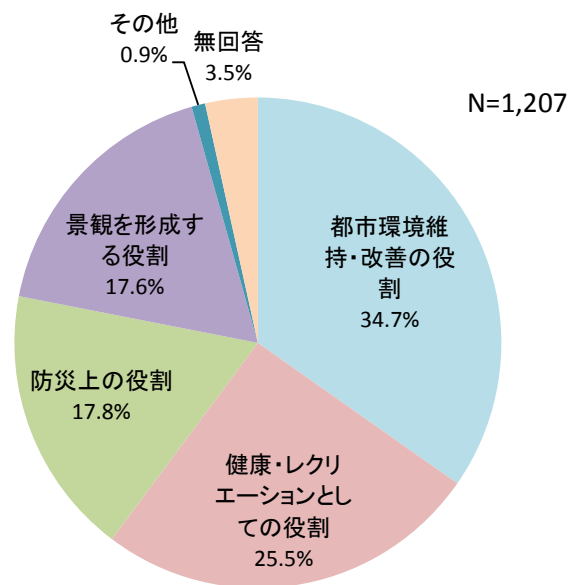
問4 能代市の「緑」について、以下の項目のそれぞれの印象を教えてください。

- ・「9. 山地や丘陵地の樹林地」については、能代北部、能代北東部、能代東部は「多い」が一番多く、それ以外の地区は「普通」が一番多くなっています。
- ・「9以外の項目」については、全地区同じ意見で、「2. アパートなどの集合住宅の緑」と「3. 駅周辺や商店街などの商業地の緑」は「少ない」が一番多く、それ以外の項目は「普通」が一番多くなっています。

項目	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
1. 生け垣や庭木などの住宅周辺の緑	普通	普通	普通	普通	普通	普通
2. アパートなどの集合住宅の緑	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない
3. 駅周辺や商店街などの商業地の緑	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない
4. 大きな工場のある工業地の緑	普通	普通	普通	普通	普通	普通
5. 学校・市役所などの公共施設の緑	普通	普通	普通	普通	普通	普通
6. 街路樹などの道路の緑	普通	普通	普通	普通	普通	普通
7. 公園や緑地	普通	普通	普通	普通	普通	普通
8. 神社・寺院などの樹林地	普通	普通	普通	普通	普通	普通
9. 山地や丘陵地の樹林地	普通	多い	多い	多い	普通	普通
10. 河川や海浜などの水辺	普通	普通	普通	普通	普通	普通

問5 街なかの「緑」などは、多様な機能を有しています。これらの「緑」に、特に期待する役割を教えてください。

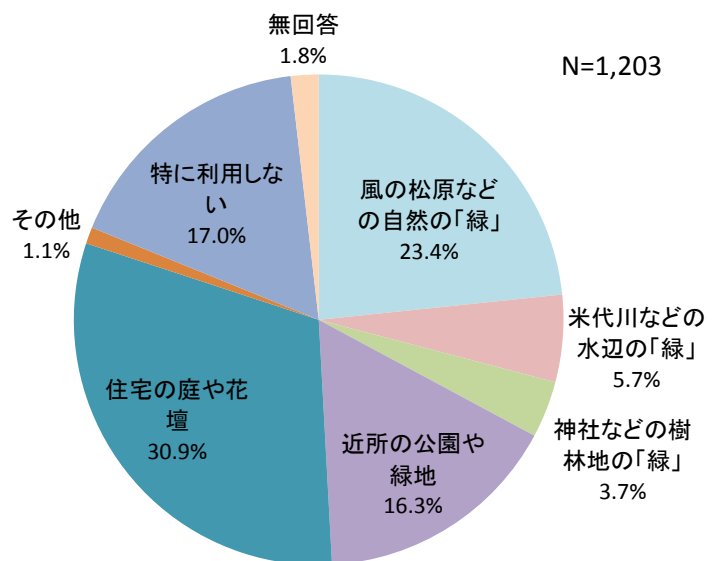
- ・「都市環境維持・改善の役割」への期待が約35%と一番多くなっています。
- ・4つの機能とも約15%以上の期待があります。



<緑の利用について>

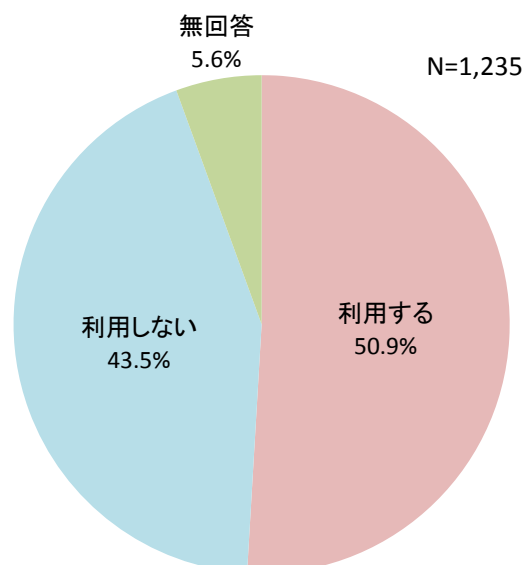
問1 日常生活の中で、どのような「緑」を利用しますか。

- ・「住宅の庭や花壇」が一番多く、次いで「風の松原などの自然の「緑」」が多くなっています。



問2 日常生活の中で、公園を利用しますか。

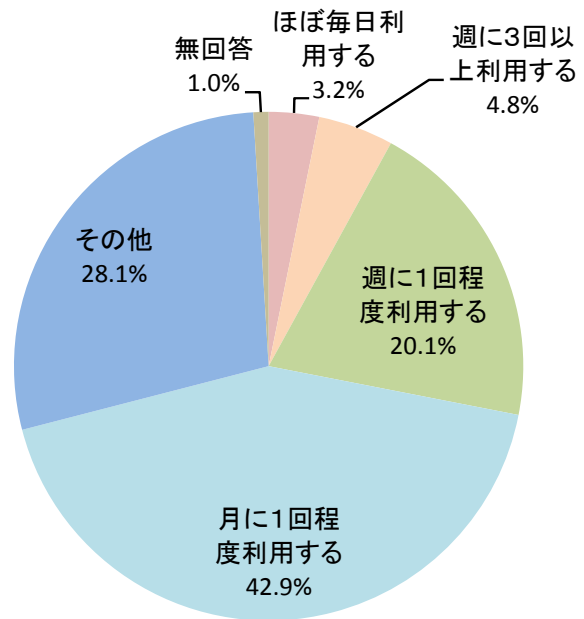
- ・「利用する」が約50%であり、「利用しない」は約40%となっています。



【利用頻度】

- ・「月に1回程度利用する」が一番多く約40%、次いで「週に1回程度利用する」が約20%となっています。

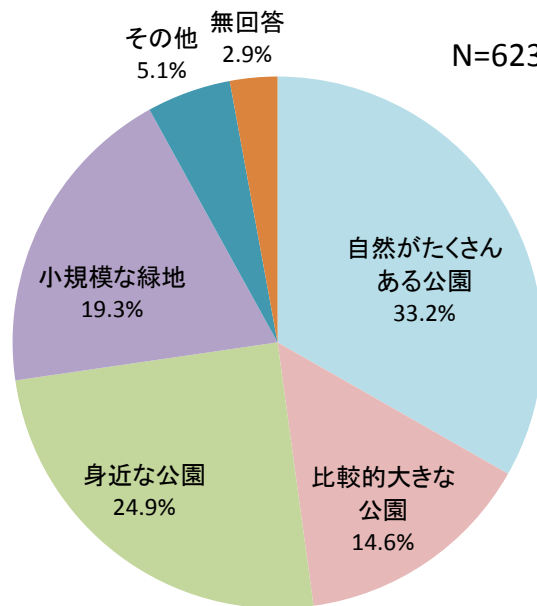
N=627



【公園の種類】

- ・[「能代公園」や「きみまち阪」などの自然がたくさんある公園]が一番多く、次いで「ブランコなどの遊具が設置されている身近な公園」が多くなっています。

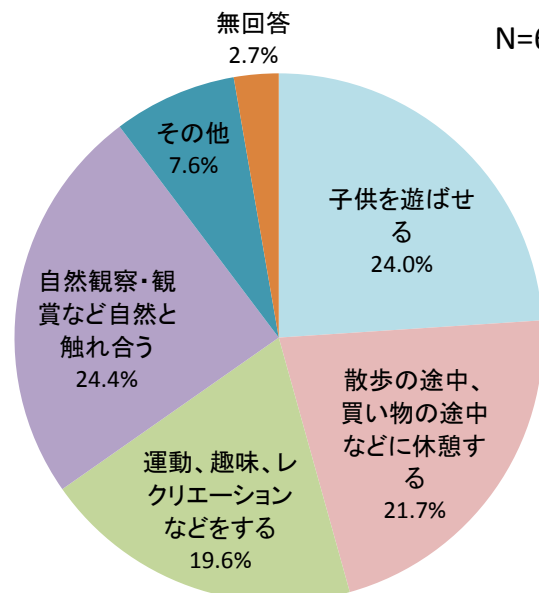
N=623



【利用目的】

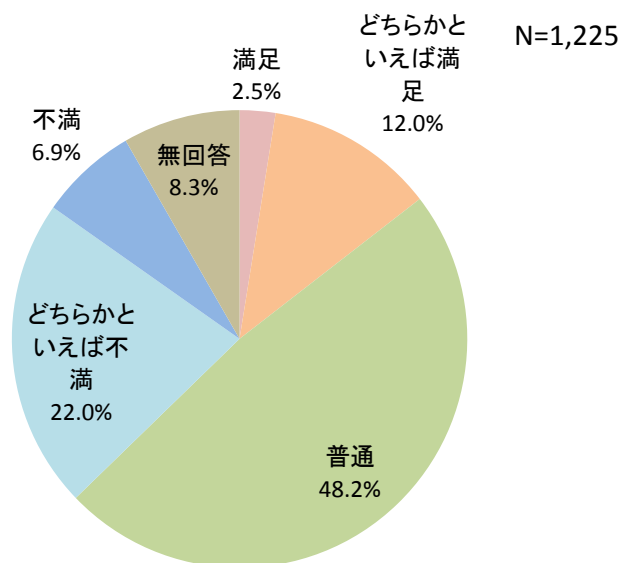
- ・どの項目も同程度の割合となっています。

N=622



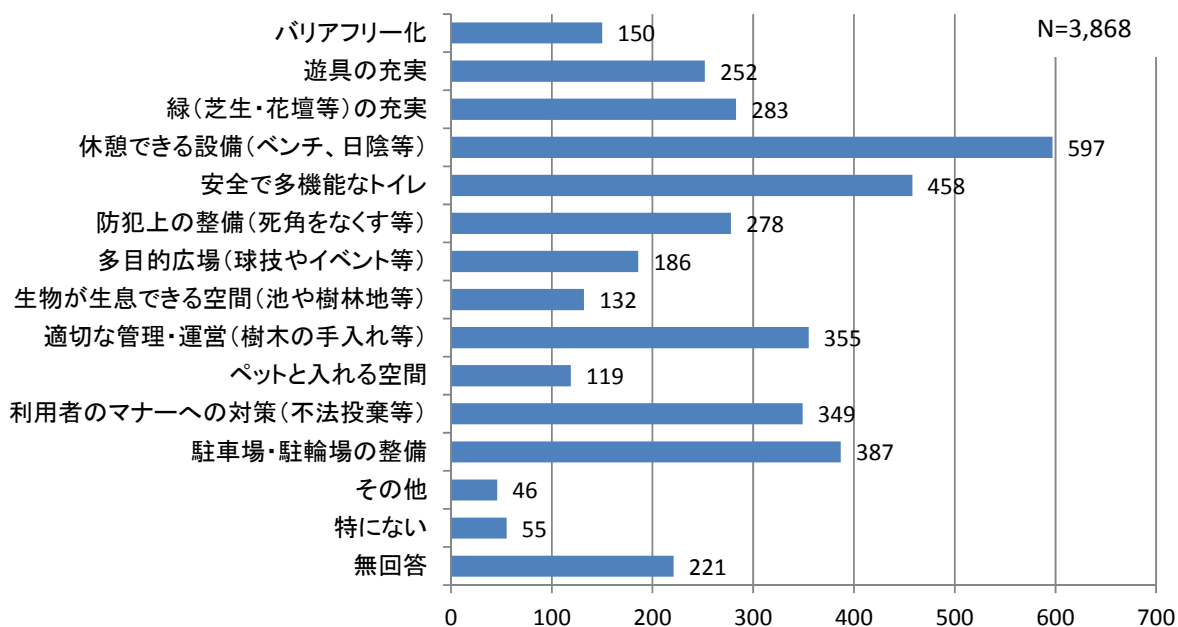
問3 能代市の公園について満足度を教えてください。

・「満足」「どちらかといえば満足」は約15%で、一番多い意見は「普通」で約50%です。「どちらかといえば不満」「不満」は約30%です。



問4 問2でご回答いただいた公園を利用する上で、さらに必要と考えることを教えてください。

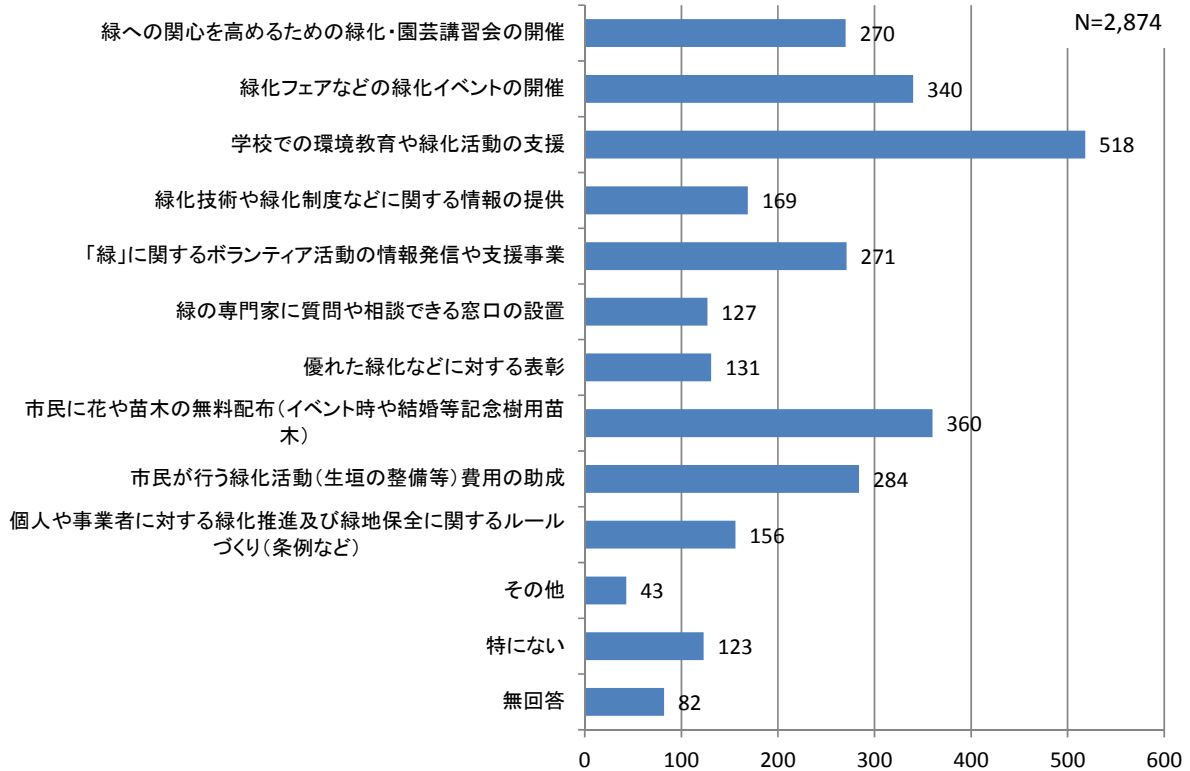
・「休憩できる設備（ベンチ、日陰等）」が一番多くなっており、次いで「安全で多機能なトイレ」が多くなっています。



<今後の緑について>

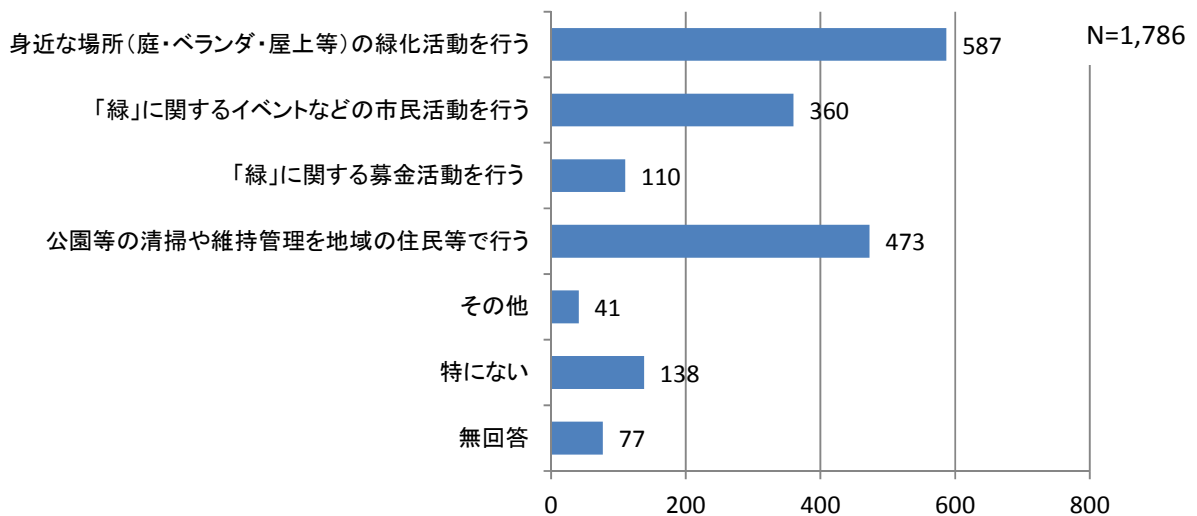
問1 「緑」を守るために、必要と考える「市」の取り組みを教えてください。

- ・「学校での環境教育や緑化活動の支援」が一番多く、次いで「市民に花や苗木の無料配布」が多くなっています。



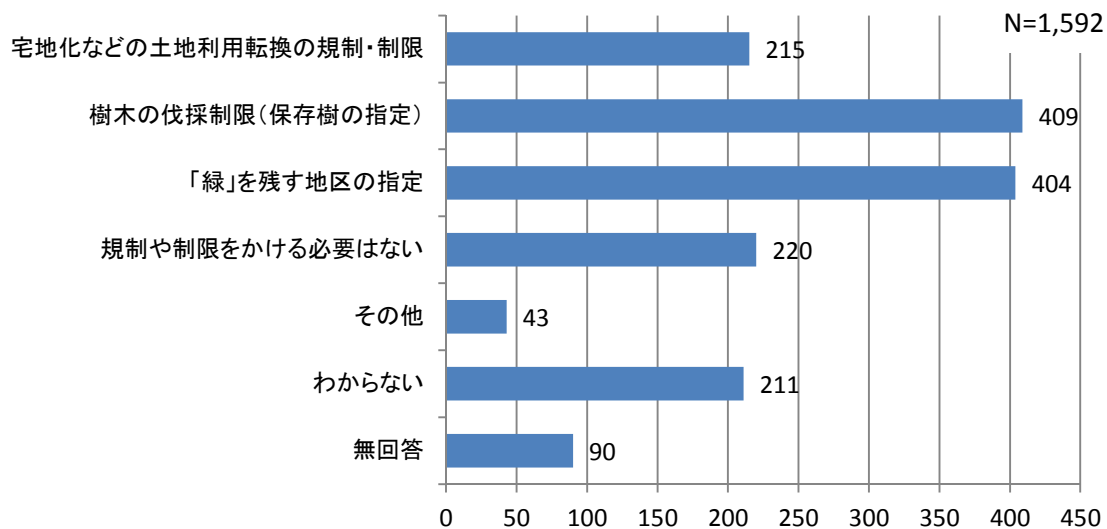
問2 「緑」を守るために、必要と考える「市民や企業」の取り組みを教えてください。

- ・「身近な場所(庭・ベランダ・屋上等)の緑化活動を行う」が一番多く、次いで「公園等の清掃や維持管理を地域の住民等で行う」が多くなっています。



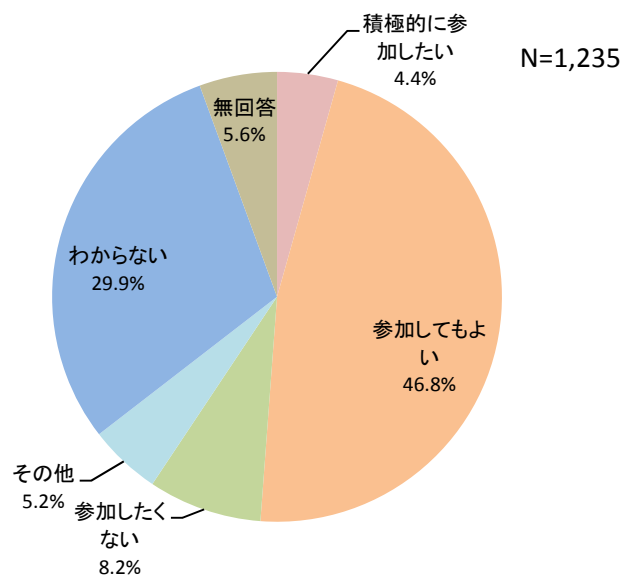
問3 「緑」を守るために、どのような規制が必要だと考えますか。

・「規制が必要」と答えている人は、全体の約80%います。



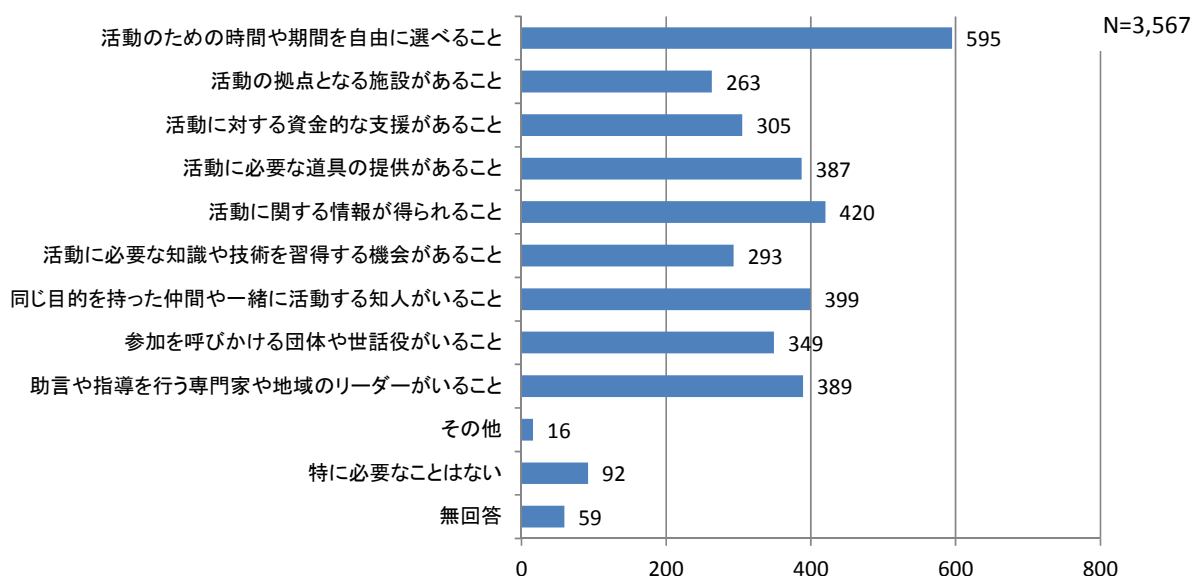
問4 今後、「緑」のまちづくりを進める際に、計画の策定や「緑」のまちづくり活動などに参加したいと思いませんか。

・「参加してもよい」が一番多く約50%、次いで「わからない」が約30%となっています。



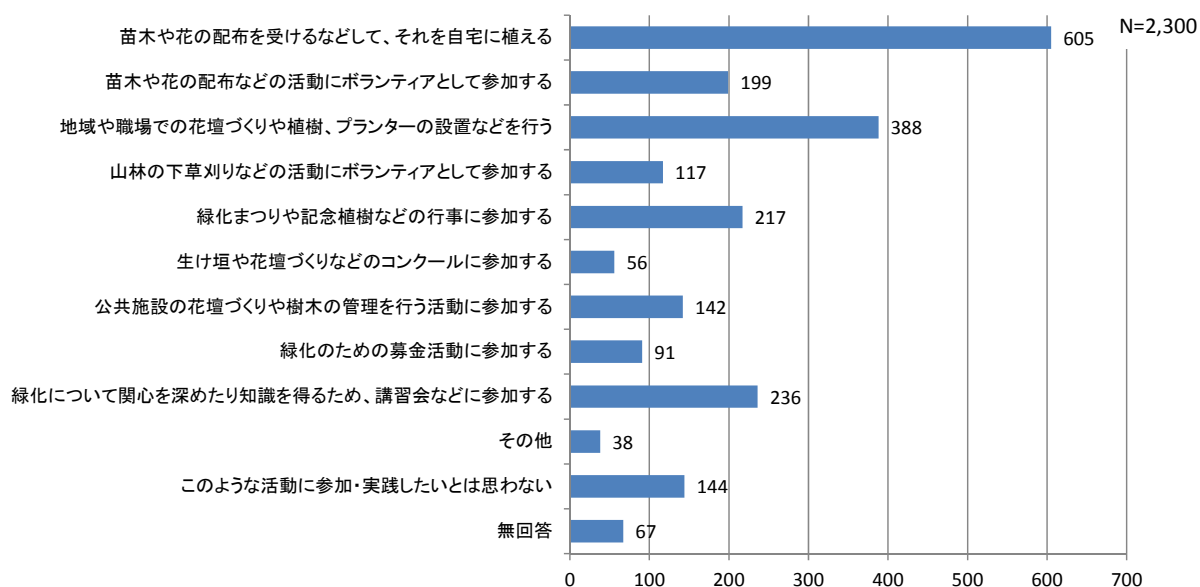
問5 「緑」のまちづくり活動に参加するために必要なことを教えてください。

・「活動のための時間や期間を自由に選べること」が一番多く、次いで「活動に関する情報が得られること」が多くなっています。



問6 次のような「緑」のまちづくり活動が行われた場合、参加したいと思いますか。

・「苗木や花の配布を受けるなどして、それを自宅に植える」が一番多く、次いで「地域や職場での花壇づくりや植樹、プランターの設置などを行う」が多くなっています。



(3) 分析と課題

前述した「現況調査」「住民意向調査」結果に基づき、「上位計画」を踏まえ、緑が持つ4つの機能毎に本市の緑を「分析」し、その「分析」から導き出される本市の緑に関する「課題」を整理しました。

①環境保全機能（人と自然が共生する都市環境の確保）

【「緑の分布」の分析】

「都市計画マスタープラン」では、「豊かな自然と共生するまち」を基本理念として掲げております。本市の緑は、「米代川」「下流部の平野」「周辺を取り囲む丘陵」の3つの要素により形成されており、これらの要素を豊かで優れた価値を有するものと捉えています。

【課題①】

「米代川」や「下流部の平野」「周辺を取り囲む丘陵」など本市の緑を形成する資源を大切にすることが必要です。

【「緑に関する法規制」の分析】

「都市計画マスタープラン」では、整備方針として「市街地エリア外については、新たな開発を極力抑制し、環境保全に努める」や「現状の都市計画区域を維持し、農地や森林を保全する」ことを掲げています。本市では、法規制により市域の約70%の緑が保全され、自然環境や生態系が維持されており、市民の約80%が「緑を保全するための規制」が必要と考えています。

【課題②】

法規制による緑の保全を継続し、自然環境や生態系を維持することが必要です。

【「都市環境」の分析】

「環境基本計画」では、環境施策の展開方向として「優れた地域環境の保全」や「生態系の保全」を掲げており、市民の都市環境に対する満足度も高くなっています。また、住民意向調査結果では、約70%以上の市民が緑は豊かだと感じており、市民の緑の持つ機能に対する「都市環境維持・改善の役割」への期待も高くなっています。

【課題③】

都市環境を維持するため、今後も現在ある緑を維持することが必要です。

【「緑地・緑化」の分析】

用途地域内における緑被率は、47.1%であり、国が目標として掲げている緑被率概ね30%以上を満たしています。しかし、住民意向調査結果より、市民は、「アパートなどの集合住宅の緑」や「駅周辺や商店街などの商業地の緑」が少ないと感じています。

【課題④】

身近な緑が感じられるように街なかの緑の充実が必要です。

②レクリエーション機能（ライフスタイルに対応した余暇空間の確保）

【「公園・緑地の利用者」の分析】

「都市計画マスタープラン」では、整備方針として「高齢化に向け、バリアフリー化に対応した施設機能の向上に努める」ことを掲げています。現況調査の結果、少子高齢化社会による公園利用の多目的化が進んでいます。

【課題⑤】

少子高齢化など社会の変化に対応した、誰もが利用しやすい公園づくりが必要です。

【「公園・緑地」の分析】

一人当たりの都市公園面積は、都市公園と同様に利用されている公園・緑地を含めると20.5㎡であり、国の標準面積を大きく上回りますが、住民意向調査結果では、既存の公園に対して、特に「休憩できる設備（ベンチ、日陰等）」や「安全で多機能なトイレ」の要望が強いです。

【課題⑥】

既存の公園・緑地を有効活用するため、施設等の充実により「質」の向上が必要です。

【「市民活動」の分析】

「総合計画」の政策推進に向けた重点指針として、「市民の活動意欲が具体的な動きに結びつくよう努めるとともに、多様な主体が連携して、実行段階での効果を高め、市民の活動を地域の力につなげる」ことを掲げ、また、「都市計画マスタープラン」や「環境基本計画」においても、「市民、団体、事業者、市などの主体的な活動と協働により、計画の実現・推進を目指す」ことを掲げています。

住民意向調査結果より、市民の緑化活動への参加意欲は高いことから、手軽に緑化活動を行える施策により市民の緑のまちづくりへの参加も期待できます。

【課題⑦】

市民の緑に対する意識の高揚を図ることが必要です。

【課題⑧】

市民・企業・行政が連携・協働した緑のまちづくりの推進が必要です。

③景観形成機能（潤いや安らぎを与える美しい景観の形成）

【「景観形成」の分析】

「都市計画マスタープラン」では、整備方針として「本市固有の豊かな自然環境・景観の維持・保全を図る」ことを掲げています。「風の松原」や「きみまち阪県立自然公園」などの豊かな自然は本市の景観的な魅力を高め、能代らしさを形成しています。

【課題⑨】

様々な緑が織りなす能代らしい景観を維持・形成するため、周辺の自然景観の保全が必要です。

④防災機能（災害防止などの機能による、都市の安全性の確保）

【「防災」の分析】

各種公園等が避難場所として位置づけられています。また、近年の防災意識の高まりを受け、避難場所や災害防止等の緑が持つ防災機能のための緑の位置、機能、種類、規模等を再検討する必要があります。

【課題⑩】

一定の規模を持つ「都市の緑」については、災害の種類に応じた避難施設・避難場所としての位置、機能、種類、規模等の検討が必要です。

(4) 基本理念

緑に関する考え方について、「能代市総合計画」や「能代市都市計画マスタープラン」、「能代市環境基本計画」などの上位計画を以下のとおり整理します。

<能代市総合計画>

基本目標＝元気とうるおいのまち

政 策＝自然と共生し地域で支える環境保全

基本構想で目指す姿や状態＝

- 自然と親しみ、自然を通して人がふれあい、地域の財産として保全と活用ができること。
- 環境問題に対して適正に対処し、良好な環境を保全できること。
- 身近な環境や自然、エネルギーに関する理解が深まり、地域ぐるみの環境活動につながること。

基本目標＝安全と安心のまち

政 策＝快適で暮らしやすい住環境

基本構想で目指す姿や状態＝

- 安らぎのある憩いの場として、公園や広場などを安心して利用できること。

政策推進に向けた重点指針＝市民の活動意欲が具体的な動きに結びつくよう努めるとともに、多様な主体が連携して、実行段階での効果を高め、市民の活動を地域の力につなげます。

<能代市都市計画マスタープラン>

基本理念＝豊かな自然と共生するまち

将 来 像＝田園や山々などの自然は、市民が都市生活を営む上で欠くことのできないものとして保全・活用し、緑豊かな都市の形成を目指します。

整備方針＝■市街地エリア外については、新たな開発を極力抑制し、環境保全に努めます。

- 現状の都市計画区域を維持し、農地や森林を保全します。
- 農地や森林の維持・保全に努め、農林業や木材産業の振興を図ります。
- 都市公園のほか、自然公園や緑地の保全・活用を図ります。
- 身近な憩いの空間である公園等の環境美化・維持管理の充実を図ります。
- 能代河畔公園の計画を見直し、早期完了を目指します。
- 本市固有の豊かな自然環境・景観の維持・保全を図ります。
- 本市固有の自然的環境・景観を活用した観光振興を図ります。

実現・推進の基本的考え＝市民、団体、事業者、行政などの主体的な活動と協働により、その実現・推進を目指していきます。

<能代市環境基本計画>

環 境 像＝豊かな自然と共生し、安全で安心して住める環境のまち のしろ

目 標 像＝貴重な自然を残せるまち

環境施設の基本的方向＝貴重な自然環境を次世代に引き継ぎます。
身近な自然環境の保全に努めます。
農林業と環境の調和を図ります。

環境施策の展開方向＝■優れた地域環境の保全

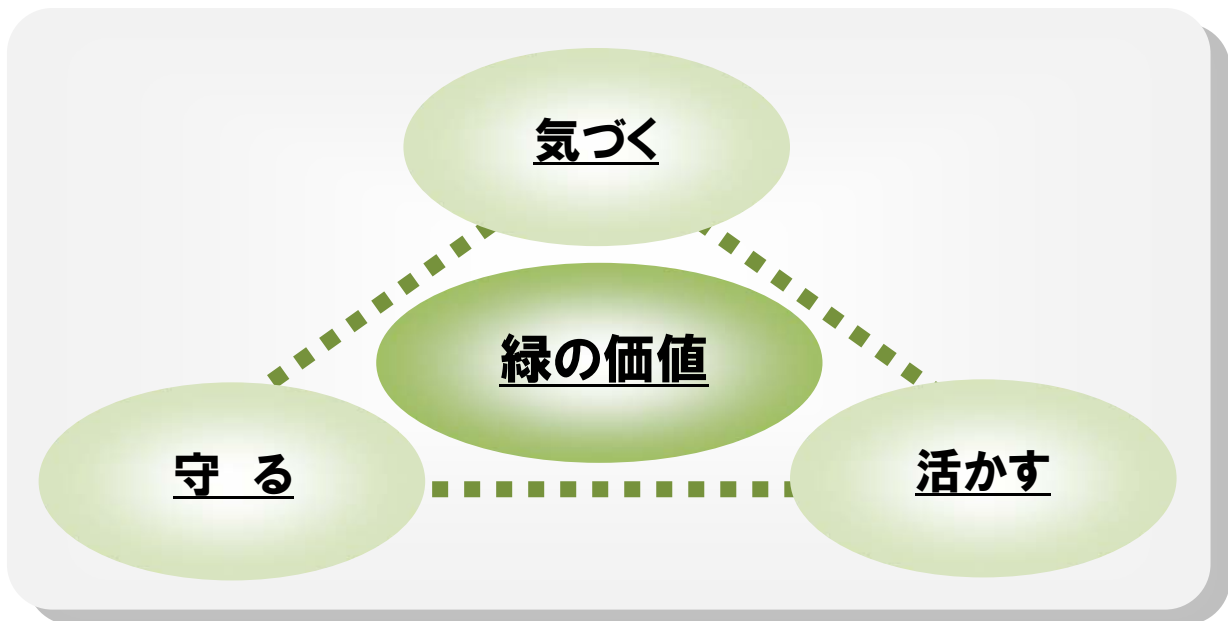
- 生態系の保全
- 水辺の保全と活用
- 景観の保全と緑化の推進
- 農地の保全と活用
- 森林の保全と活用

計画の実現に向けて＝環境のまちづくりを推進するためには、市民、事業者、行政が各々の役割に基づいて協力・連携することが必要です。

上述した3つの上位計画において、総合計画では、本市の自然を「地域の財産」として捉え、また都市計画マスタープランでも「自然は、都市生活を営む上で欠くことのできないもの」としており、本市の「緑」はとても価値のあるものです。そして、環境基本計画では「貴重な自然環境を次世代に引き継ぐ」ことを掲げております。

《基本理念》

緑の価値に気づき、守り、活かす



緑の価値に【気づく】

本市は、身近な公園や緑地のほか、米代川や周辺を取り囲む丘陵など豊かな水や緑で溢れており、これらは、そこで暮らす市民にとっては、日常的なものとなっています。この貴重な緑の価値に「気づき」、今後も緑を大切にすることが望まれます。

緑の価値を【守る】

本市は、米代川や周辺を取り囲む丘陵など市民の心のよりどころとなる豊かな緑に囲まれています。この貴重な緑の価値を「守り」、より良い自然環境として次の世代に引き継いでいくことが望まれます。

緑の価値を【活かす】

本市には、身近な自然に親しむ公園・緑地として、街なかにある公園や緑地のほか、その周辺に風の松原やきみまち阪県立自然公園などがあります。この貴重な緑の価値を「活かし」、市民が潤いや安らぎを感じられることが望まれます。

(5) 基本方針

基本理念に基づき、これからの緑のまちづくりにおける基本方針を次のように設定します。

方針1 緑を守り、未来につなぐまちづくり

本市は、本市の中心を東西に流れる米代川や周辺を取り囲む丘陵など、市民の心のよりどころとなる豊かな緑に囲まれています。

これらの緑は、人々に潤いや安らぎを与えるだけでなく、様々な生物の生育・生息の場としてその生態系を守るなど、様々な機能を担っています。

この価値ある緑の維持・保全を図り、次世代に引き継ぐべき財産として、豊かな自然の営みを感じながら生活できる街の形成を目指します。

方針2 緑が溢れ、心が和むまちづくり

本市では、市街地において多くの都市機能の集積が進み、生活の豊かさや利便性は大きく向上しています。しかしその一方で、住民意向調査では、街なかの緑が少ないと感じている市民もいます。また、都市の緑は、避難場所や災害防止などの役割も求められています。

このため、都市機能の整備と自然環境との調和を図りながら、街なかの緑化を進めることにより、市民が潤いや安らぎを感じられるとともに、身近な自然を親しむ公園や緑地は、市民の交流の場や健康づくりの場として活用し、心が和むまちづくりを目指します。

方針3 みんなで育む、緑のまちづくり

多様な機能を持つ緑を維持し、活用していくためには、行政だけでなく、市民や、事業者、NPO など、様々な個人・団体が連携し、協働することが必要です。これからの緑のまちづくりについては、行政・市民・事業者、NPO などの連携・協働を一層深めるとともに、市民一人一人が緑の担い手となり、それぞれの役割分担を明確にし、協力し合いながら、取り組みを進めることが重要です。

このため、行政・市民・事業者、NPO などが連携と協働を深める取り組みを進め、みんなで育むことのできる緑のまちづくりを目指します。

(6) 緑の目標設定

本市の市域全体の「市民一人当たりの都市公園面積」は6.9㎡ですが、都市公園と同様に利用されている公園・緑地を含めると20.5㎡となり、国の標準面積である10.0㎡を大きく上回ります。同じく市街地（用途地域）内の「市民一人当たりの都市公園面積」は6.2㎡で、国の標準面積である5.0㎡を上回ります。

また、都市機能の集積を推進する用途地域内の緑被率は47.1%であり、これも国が目標として掲げている緑被率概ね30%以上を大きく上回ることからも、本市は、緑が豊かなまちであることが伺えます。

そして、住民意向調査結果においても、約70%以上の市民が緑は豊かだと感じていることから、現在整備予定となっている都市公園の未整備部分の面積を考慮し、以下のとおり目標を設定します。

- 市域全体の市民一人当たりの都市公園面積は7㎡以上とし、市街地(用途地域)内の市民一人当たりの都市公園面積は6㎡以上とすることを目標とします。**
- 都市公園のほか、都市公園と同様に利用されている公園・緑地を含めた面積を市民一人当たり20㎡以上とすることを目標とします。**

《参考：都市計画公園の未整備状況》

公園名	都市計画決定面積	供用面積	未整備面積
中央近隣公園	1.00ha	0.56ha	0.44ha
能代河畔公園	14.80ha	9.30ha	5.50ha

「能代河畔公園」については、能代市公共事業再評価審議委員会から、事業化していない部分の4.3haを面積縮小し、現在の事業認可区域である10.5haを早期に整備するよう具申されています。また、能代市都市計画マスタープランにおいても、全体計画面積を縮小し早期完了を目指すことを掲げています。よって、「能代市公共事業再評価審議委員会からの具申」や「都市計画マスタープラン」を踏まえ、「能代河畔公園」を10.5haへ面積縮小した場合、未整備面積は1.2haとなります。

《参考：能代河畔公園の面積内訳》

公園名	現在の都市計画決定面積	変更後の都市計画決定面積	供用面積	未整備面積
能代河畔公園	14.80ha	10.50ha	9.30ha	1.20ha

・「中央近隣公園」と「能代河畔公園」の未整備面積を整備した場合の都市公園面積

○市域全体

都市公園の供用面積＝42.4ha

平成 22 年度国勢調査人口＝59,084 人

⇒一人当たりの「都市公園」面積＝7.2m²（国の標準面積 10m²）

○市街地（用途地域）内

都市公園の供用面積＝28.2ha

平成 22 年度国勢調査人口＝42,918 人

⇒一人当たりの「都市公園」面積＝6.5m²（国の標準面積 5m²）

・ 同じく都市公園＋都市公園と同様に利用されている公園・緑地の面積

都市公園＋都市公園と同様に利用されている公園・緑地面積＝122.8ha

平成 22 年度国勢調査人口＝59,084 人

⇒一人当たりの「都市公園＋都市公園と同様に利用されている公園・緑地」
面積＝20.8m²

【緑の目標の留意点】

本市においては、「市民一人当たりの都市公園等の面積」や「用途地域における緑被率」は、国の基準を大きく上回ります。また、本市を緑が豊かなまちだと思える市民の割合は約 70%以上を占めています。その一方で、市民の緑についての満足度が約 40%であることや、市民が集合住宅や商業地の緑が少ないと感じているという課題もあります。

こうした課題に対応しながら、現在ある緑をよりよい状態に維持・管理していくことは行政のみでできることではなく、市民や事業者、NPO など様々な主体が連携して取り組んでいかなければなりません。

ここに掲げた緑の目標は、単に面積的に整備する目標ではなく、その内容として、多くの市民や事業者や団体などが連携し、地域の緑の保全や維持・管理に取り組んでいくことを含んだものとして設定しています。

第3章. 緑地の保全及び緑化 **の推進のための施策**

第3章. 緑地の保全及び緑化の推進のための施策

(1) 緑地の保全及び緑化の推進のための施策

計画の実現を目指し、緑の価値に気づき、守り、活かすための施策を、3つの基本方針に基づき次のように整理します。

方針1 緑を守り、未来につなぐまちづくり

【森林の保全】

丘陵部に分布する森林は、「水資源のかん養」「土砂災害防止」「生態系の維持・保全」の機能をもっているほか、秋田杉に代表される木材生産やバイオマスの生産、観光資源など多面的機能をもっています。また、周辺を取り囲む丘陵は、市民の心のよりどころとなり、能代らしい景観を形成しています。

この森林の多くは、「自然公園」や「保安林」、「地域森林計画対象民有林」の指定や「国有林」としての管理を受けており、開発が規制されています。

そのため、これらの既存の法指定を継続し、価値ある地域の財産として活用を図ります。



きみまち阪県立自然公園



七座山

【水辺の保全】

米代川の水辺空間などにはヤナギ類などからなる河畔林やヨシなどの抽水植物群落などが植生し、良好な景観を形成するとともに、多くの野生生物の生息地となっています。

また、水辺空間は、緑地や運動広場として活用されているほか、桜並木の整備やウォーキングコースとして利用されるなど、市民の生活に密接に関連した空間となっています。



米代川

一方で、平成19年に豪雨災害が発生するなど、今後も河川整備を推進する必要があります。

そのため、既存の法指定の継続により自然環境や景観を保全し、水辺空間を適正に維持・管理しながら、必要な河川整備を進め、ゆとりや安らぎのある水辺空間の形成に努めます。

【農地の保全】

用途地域外にある農地は、農業振興地域整備計画に基づき「農用地区域」の指定を受けており、開発が規制されています。そのため、これらの既存の法指定の継続を図り、農地の保全に努めます。

また、高齢化や後継者不足などにより、農地を管理する農業従事者の減少が続いていることから、認定農業者や集落営農組織を中心として担い手育成を推進します。



広大な農地

【貴重な樹林・樹木の保全】

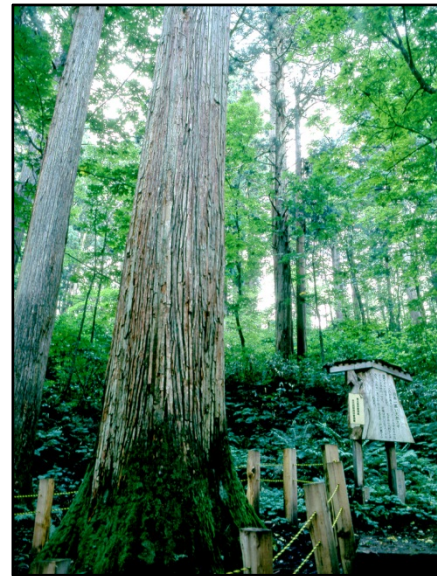
市内には、「日本一高い天然秋田杉」や「^{ごりんだい}五輪台のイチョウ」をはじめ、銀杏山神社の「いちょう」や水沢の「アキタスギ天然林」、檜山神社の「古四王神社の杉」など、貴重な樹林や樹木があります。

これらの樹林や樹木は文化財の指定を受け、適切な管理が行われています。

そのため、これらの既存の法指定の継続を図り、貴重な樹林・樹木の保全に努めます。

また、^{かんがい}灌漑用ため池として整備された小友沼は、水草などの沈水・浮葉植物が生育し、周辺丘陵の山林と一体となった自然環境を形成しており、渡り鳥の中継地として多くの野鳥が渡来することから、国際的に重要であることが認められ、平成 11 年に東アジア地域ガンカモ類重要生息地ネットワークに登録されました。

そのため、現在指定されている鳥獣保護区の継続を図るとともに、能代市環境基本計画に基づき、次世代に引き継ぐための現地調査や啓発活動などを推進します。



日本一高い天然秋田杉



小友沼

【風の松原】

風の松原は、厳しい海風による飛砂を防ぐために江戸時代から植栽されてきたものであり、その規模や良好な景観から、「21 世紀に残したい日本の自然 100 選」など6つの 100 選に選ばれるなど高い評価を受けています。

また、憩いの広場や散策路などが整備され、イベントが開催されるなど、多くの市民に親しまれています。

風の松原は「保安林」として保全されていますが、松くい虫の被害や不法投棄が発生し、深刻な問題となっています。そのため、松くい虫予防剤の樹幹注入作業のほか、各種団体による風の松原の案内や清掃等のボランティア活動が行われており、引き続き、松くい虫に対する薬剤散布や伐採駆除、不法投棄防止のための対策を推進します。



風の松原（憩いの広場）



風の松原（水辺の広場）



風の松原（全景）

方針2

緑が溢れ、心が和むまちづくり

【公園・緑地の利用者満足度向上】

本市は、昭和40年代から順次都市公園の整備を進めてきました。近年の少子・高齢化社会の到来など社会の変化に対応した施設等の充実により、「質」の向上を図り、既存の公園を有効活用します。

そのため、既存の公園に対して、高齢者の利用にも対応した健康遊具の導入や誰もが安全・安心に公園を利用できるユニバーサルデザインの導入など、市民意向を踏まえながら、公園利用者の満足度を高め、交流や健康づくりの場となる公園施設の整備を引き続き推進します。

また、公園愛護会などの地域住民の参画を得ながら、公園施設の老朽化点検や除草・剪定・清掃等の実施など維持管理活動を実施していきます。



中央近隣公園（ケヤキ公園）



能代公園

【公園・緑地の防災性向上】

29箇所の公園・緑地が災害時の避難施設・避難場所として指定されていますが、近年の防災意識の高まりを受けて、市域全体の避難施設・避難場所を再検討する必要があります。

災害の種類に応じた避難施設・避難場所としての位置、機能、種類、規模等の検討を行っていきます。

【公共施設の緑化】

公共施設は、多くの市民が集まり、利用する施設であり、多くは市街地に立地しています。

そのため、市民が潤いや安らぎを感じられる空間づくりを進めるために、緑化推進の中心的役割を担う施設として位置づけ、市が管理する公共施設など、緑化の推進と適切な維持管理を図ります。



文化会館

【民間施設の緑化】

住民意向調査結果より、市民は「アパートなどの集合住宅の緑」や「駅周辺や商店街などの商業地の緑」が少ないと感じている一方で、「苗木や花の配布を受け自宅に植える」や「地域や職場での花壇づくりやプランターの設置」などの緑化活動への参加意欲は高いことから、市街地にある、住宅の鉢植えやプランター、商店街や企業などの民間施設に設置された花壇による緑化など、市民が参加しやすい緑化活動や啓発方法について検討します。

【道路の緑化】

本市では、国道7号においては、黒松の剪定などボランティア活動が行われています。また、沿道に暮らす市民や企業による花壇の植栽・管理や歩道清掃などの道路愛護活動に対する表彰式も行われています。他の路線においても、市民による沿道への草花の植栽やプランターの設置が行われています。

こうした取り組みがさらに広がっていくよう、市民や事業者等との連携による緑化の推進を図るとともに、既存の街路樹などの植栽についても適切な維持管理を推進します。



市道の街路樹



国道7号の花壇

方針3 みんなで育む、緑のまちづくり

【環境教育や緑化活動の支援】

国道7号においては、沿道に植樹されている黒松を管理しているボランティア団体が講師を務め、児童が黒松の手入れ作業の見学や実際に剪定するなど体験活動が行われています。また、住民意向調査結果では、市民が望む市の取組みは、「学校での環境教育や緑化活動の支援」が最も多くなっています。

本市では自然環境学習として、各種市民講座が開催されているほか、市内の小中学校では、社会科や理科などの時間や「総合的な学習の時間」を活用した体験型の環境教育が展開されており、これらの環境学習プログラムの実施を推進します。また、自然保護や清掃・美化など様々な団体が緑に関する活動を行っており、今後も全市的な取り組みとして、学校での環境教育や緑化活動を支援します。



黒松友の会の活動（国道7号）

【緑化意識の高揚】

本市においては毎年、能代市国土緑化推進委員会の主催による能代市植樹祭が開催されており、多くの地域住民や関係者が参加して植樹が行われています。

住民意向調査結果では、市民が望む市の取組みは、「市民に花や苗木の無料配布」や「緑化フェアなどの緑化イベントの開催」などが多くの意見を占めています。

そのため、今後も植樹祭を継続するとともに、「花や苗木の無料配布」や「緑化イベントの開催」等について検討し、緑に対する市民等の意識の高揚を図ります。



植樹祭

◀資料編▶

住民意向調査結果(アンケート結果)

目 次

(1) 調査概要	資-1
(2) 調査票	資-2
(3) アンケート結果	資-8
1. ご自身についておたずねします	
問1 性別を教えてください。	資-8
問2 年齢を教えてください。	資-9
問3 お住まいの地区を教えてください。	資-10
問4 能代市にお住まいになって（通算）何年になりますか。	資-11
2. 「緑」の現状について	
問1 能代市の「緑」について満足度を教えてください。	資-12
問2 能代市は「緑」が豊かなまちだと思いますか。	資-13
問3 能代市の大切な「緑」は、どのような「緑」だと思いますか。	資-17
問4 能代市の「緑」について、 以下の項目のそれぞれの印象を教えてください。	資-19
問5 街なかの「緑」などは、多様な機能を有しています。 これらの「緑」に、特に期待する役割を教えてください。	資-30
3. 「緑」の利用について	
問1 日常生活の中で、どのような「緑」を利用しますか。	資-31
問2 上記（問1）のうち、特に「公園」についてお伺いします。	資-32
問3 能代市の公園について満足度を教えてください。	資-39
問4 問2でご回答いただいた公園を利用する上で、 さらに必要と考えることを教えてください。	資-40
4. 今後の「緑」について	
問1 「緑」を守るために、 必要と考える「市」の取り組みを教えてください。	資-44
問2 「緑」を守るために、 必要と考える「市民や企業」の取り組みを教えてください。	資-47
問3 「緑」を守るために、どのような規制が必要だと考えますか。	資-49
問4 今後、「緑」のまちづくりを進める際に、 計画の策定や「緑」のまちづくり活動などに参加したいと思いますか。	資-51
問5 「緑」のまちづくり活動に参加するために 必要なことを教えてください。	資-52
問6 次のような「緑」のまちづくり活動が行われた場合、 参加したいと思いますか。	資-54
5. 「緑」に関するご意見・ご要望について	資-56

（1）調査概要

- 目的：緑のまちづくりを進めるための指針となる「能代市 緑の基本計画」を策定するにあたって、市民の意見を聞き、計画策定に活かしていく。
- 調査日時：8/23（木）～9/7（金）
- 方法：アンケート票を郵送し、無記名方式での調査を実施
- 調査対象：能代市在住の18歳以上から無作為に3,000名を抽出
- 設問数：19項目＋自由回答（次頁参照）
- 回収率：有効回答数 1,236／3,000 配布（41.2%）

緑のまちづくりに関するアンケート調査

～「能代市 緑の基本計画」策定に係る市民意識調査のお願い～

市民のみなさまには、日ごろより市政にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
能代市では、この度、緑のまちづくりを進めるための指針となる「能代市 緑の基本計画」を策定することとなりました。この「緑の基本計画」は、「公園・緑地の整備」や「まちの緑化の推進」などを示したもので、豊かな自然と共生するまちを目指したものです。
「能代市 緑の基本計画」を策定するにあたっては、みなさまのご意見をお伺いし、計画策定に活かしていきたいと考えております。
ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご協力よろしくをお願いいたします。

平成24年8月
能代市

ご記入に際してのお願い

- 1) この調査は、能代市在住の18歳以上の方の中から、無作為に3,000名を抽出し、ご協力をお願いしております。調査は無記名方式で行い、回答は統計的に処理しますので、個人が特定されるなど、ご回答頂いたみなさまにご迷惑をかけることは一切ありません。また、計画策定以外の目的に使用することはありません。
- 2) 回答は、**封筒の宛名のご本人様**がご記入ください。
- 3) 回答いただいた調査票は、**同封の返信用封筒**に入れ、**切手を貼らずに、平成24年9月7日（金）までに**、ポストに投函してください。
- 4) 各設問の横には、回答数を記載しておりますので、指定の数だけ、該当する番号に「〇印」をご記入ください。また、自由意見などは（ ）内にご記入ください。
記入スペースが足りない場合は、余白部分や用紙裏をご利用ください。

【お問い合わせ先】

能代市役所 都市整備部 都市整備課
公園・都市整備係
担当：畠中、平川
〒016-8501
能代市上町1番3号
電話：0185-89-2197
FAX：0185-89-1779

(2) 調査票

調 査 票

当調査票（3枚綴り）のみを
返信用封筒にてご返信ください。

＜ は じ め に ＞

「能代市 緑の基本計画」で対象とする『緑』は、樹木や草花などの植物のみを意味するのではなく、公園・緑地、樹林地、河川・湖沼、住宅地の庭先などの空間なども含みます。

「能代市 緑の基本計画」では、このように『緑』を広い対象でとらえながら、『緑』の保全、活用などの取り組みの方針を定めていきます。つきましては、アンケートにおける『緑』について、上記を踏まえて、ご回答ください。

1. ご自身についておたずねします

問1 性別を教えてください。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

問2 年齢を教えてください。(○は1つ)

1. 18～19 歳 2. 20～29 歳 3. 30～39 歳 4. 40～49 歳
5. 50～59 歳 6. 60～69 歳 7. 70～79 歳 8. 80 歳以上

問3 お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

1. 能代中央 2. 能代北部 3. 能代北東部
4. 能代東部 5. 能代南部 6. ニツ井

※地区区分は、中学校区を基本として、「能代中央（能代第一・能代第二中学校区）」「能代北部（東雲中学校区）」「能代北東部（常盤中学校区）」「能代東部（能代東中学校区）」「能代南部（能代南中学校区）」「ニツ井（ニツ井中学校区）」に区分しています。

問4 能代市にお住まいになって（通算）何年になりますか。

1. 1 年未満 2. 1 年以上 5 年未満
3. 5 年以上 10 年未満 4. 10 年以上 20 年未満
5. 20 年以上 30 年未満 6. 30 年以上 40 年未満
7. 40 年以上

2. 「緑」の現状について

問1 能代市の「緑」について満足度を教えてください。(○は1つ)

1. 満足 2. どちらかといえば満足 3. 普通 4. どちらかといえば不満 5. 不満

問2 能代市は「緑」が豊かなまちだと思いますか。(○は1つ)

1. 思う その理由は何ですか (○は1つ)

1. 公園や街路樹など市街地の緑が多いから
2. 住宅地などに緑が多いから
3. 山林などの自然の緑が多いから
4. 河川や海岸周辺などの水辺の緑が多いから
5. その他 ()

2. 思わない その理由は何ですか (○は1つ)

1. 公園や街路樹など市街地の緑が少ないから
2. 住宅地などに緑が少ないから
3. 山林などの自然の緑が少ないから
4. 河川や海岸周辺などの水辺の緑が少ないから
5. その他 ()

3. どちらともいえない

問3 能代市の大切な「緑」は、どのような「緑」だと思いますか。(○はいくつでも可)

1. 「米代川」などの水辺を活かした、植物や野生小動物の住み家となる「緑」
2. 「風の松原」や「小友沼」などの本市が誇る「緑」
3. 「能代公園」や「きみまち阪」などの公園の「緑」
4. 郊外に広がる山林などの自然の「緑」
5. 市街地や幹線道路の街路樹などの「緑」
6. 市役所や学校などの公共施設の樹木や花壇などの「緑」
7. 商業施設などの民間施設の樹木や花壇などの「緑」
8. 住宅の生垣や花壇など身のまわりの「緑」
9. その他 ()

問4 能代市の「緑」について、以下の項目のそれぞれの印象を教えてください。
(それぞれ〇は1つ)

項目	多い	普通	少ない
1. 生け垣や庭木などの住宅周辺の緑	1	2	3
2. アパートなどの集合住宅の緑	1	2	3
3. 駅周辺や商店街などの商業地の緑	1	2	3
4. 大きな工場のある工業地の緑	1	2	3
5. 学校・市役所などの公共施設の緑	1	2	3
6. 街路樹などの道路の緑	1	2	3
7. 公園や緑地	1	2	3
8. 神社・寺院などの樹林地	1	2	3
9. 山地や丘陵地の樹林地	1	2	3
10. 河川や海浜などの水辺	1	2	3

問5 街なかの「緑」などは、多様な機能を有しています。これらの「緑」に、特に期待する役割を教えてください。(〇は1つ)

1. 都市環境維持・改善の役割(地球温暖化の緩和、大気汚染の改善、生物の生息環境など)
2. 健康・レクリエーションとしての役割(散策・運動・余暇・自然学習など)
3. 防災上の役割(災害時の避難場所、延焼の遅延や防止、砂防、水源涵養*など)
(※水源涵養: 水源を育てること=雨水を吸収して水源を保ち、あわせて河川の流量を調節すること)
4. 景観を形成する役割(街なみや自然景観の構成)
5. その他()

3. 「緑」の利用について

問1 日常生活の中で、どのような「緑」を利用しますか。(〇は1つ)

1. 風の松原などの自然の「緑」
2. 米代川などの水辺の「緑」
3. 神社などの樹林地の「緑」
4. 近所の公園や緑地
5. 住宅の庭や花壇
6. その他()
7. 特に利用しない

4. 今後の「緑」について

問1 「緑」を守るために、必要と考える「市」の取り組みを教えてください。
(〇はいくつでも可)

1. 緑への関心を高めるための緑化・園芸講習会の開催
2. 緑化フェアなどの緑化イベントの開催
3. 学校での環境教育や緑化活動の支援
4. 緑化技術や緑化制度などに関する情報の提供
5. 「緑」に関するボランティア活動の情報発信や支援事業
6. 緑の専門家に質問や相談できる窓口の設置
7. 優れた緑化などに対する表彰
8. 市民に花や苗木の無料配布（イベント時や結婚等記念樹用苗木）
9. 市民が行う緑化活動（生垣の整備等）費用の助成
10. 個人や事業者に対する緑化推進及び緑地保全に関するルールづくり（条例など）
11. その他（ ）
12. 特にない

問2 「緑」を守るために、必要と考える「市民や企業」の取り組みを教えてください。
(〇はいくつでも可)

1. 身近な場所（庭・ベランダ・屋上等）の緑化活動を行う
2. 「緑」に関するイベントなどの市民活動を行う
3. 「緑」に関する募金活動を行う
4. 公園等の清掃や維持管理を地域の住民等で行う
5. その他（ ）
6. 特にない

問3 「緑」を守るために、どのような規制が必要だと考えますか。
(〇はいくつでも可)

1. 宅地化などの土地利用転換の規制・制限
2. 樹木の伐採制限（保存樹の指定）
3. 「緑」を残す地区の指定
4. 規制や制限をかける必要はない
5. その他（ ）
6. わからない

問4 今後、「緑」のまちづくりを進める際に、計画の策定や「緑」のまちづくり活動などに参加したいと思いませんか。(〇は1つ)

1. 積極的に参加したい
2. 参加してもよい
3. 参加したくない
4. その他（ ）
5. わからない

問5 「緑」のまちづくり活動に参加するために必要なことを教えてください。

(○はいくつでも可)

1. 活動のための時間や期間を自由に選べること
2. 活動の拠点となる施設があること
3. 活動に対する資金的な支援があること
4. 活動に必要な道具の提供があること
5. 活動に関する情報が得られること
6. 活動に必要な知識や技術を習得する機会があること
7. 同じ目的を持った仲間や一緒に活動する知人がいること
8. 参加を呼びかける団体や世話役がいること
9. 助言や指導を行う専門家や地域のリーダーがいること
10. その他 ()
11. 特に必要なことはない

問6 次のような「緑」のまちづくり活動が行われた場合、参加したいと思いませんか。(既に参加・実行しているものを含めて○はいくつでも可)

1. 苗木や花の配布を受けるなどして、それを自宅に植える
2. 苗木や花の配布などの活動にボランティアとして参加する
3. 地域や職場での花壇づくりや植樹、プランターの設置などを行う
4. 山林の下草刈りなどの活動にボランティアとして参加する
5. 緑化まつりや記念植樹などの行事に参加する
6. 生け垣や花壇づくりなどのコンクールに参加する
7. 公共施設の花壇づくりや樹木の管理を行う活動に参加する
8. 緑化のための募金活動に参加する
9. 緑化について関心を深めたり知識を得るため、講習会などに参加する
10. その他 ()
11. このような活動に参加・実践したいとは思わない

5. 「緑」に関するご意見・ご要望について

◆「緑」に関するご意見・ご要望などがあれば、自由にご記入ください。

〔記入欄〕

アンケート調査は以上です。ご協力ありがとうございました。
回答もれがないか等をご確認の上、「平成24年9月7日(金)」までにポストに投函してください。

(3) アンケート結果

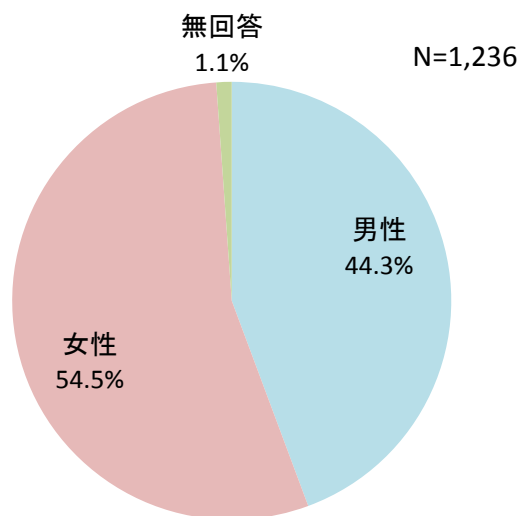
1. ご自身についておたずねします

問1 性別を教えてください。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

- ・「男性」、「女性」の割合は、「女性」が若干多いものの、概ね同程度の割合です。
- ・市の人口構成と同程度の傾向(割合)を示しています。

男性	548
女性	674
無回答	14
計	1,236



<能代市の人口構成 (H22 国勢調査より) >

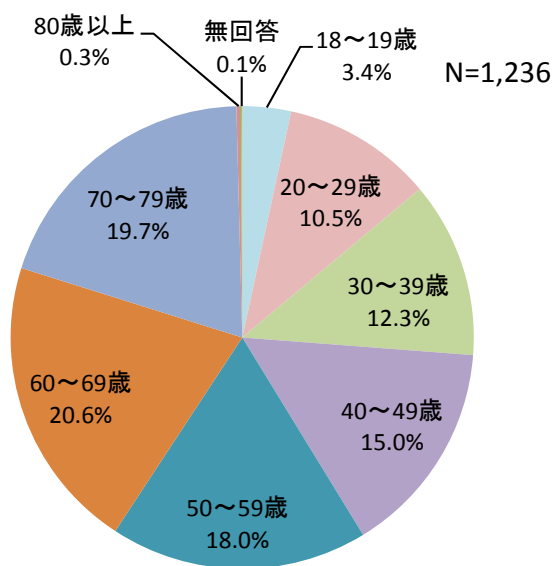
	人口	割合 (%)
男性	27,279	46.2%
女性	31,805	53.8%
計	59,084	100.0%

問2 年齢を教えてください。(〇は1つ)

1. 18～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70～79歳 8. 80歳以上

・「60～69歳」が一番多く、次いで「70～79歳」「50～59歳」の順になっていますが、概ね10～20%の割合となっています。
・「80歳以上」を除いて、市の年齢別人口構成と同程度の傾向（割合）を示しています。

18～19歳	42
20～29歳	130
30～39歳	152
40～49歳	186
50～59歳	222
60～69歳	255
70～79歳	244
80歳以上	4
無回答	1
計	1,236



< 能代市の年齢別人口構成 (H22 国勢調査より) >

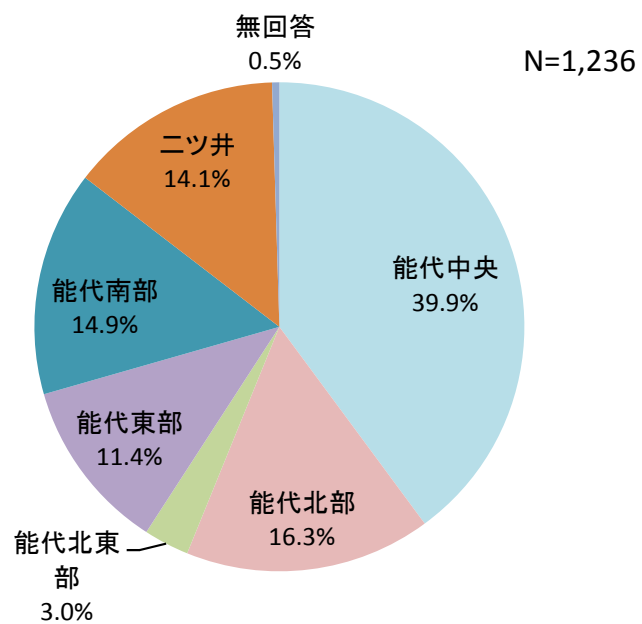
	人口	割合(%)
18～19歳	585	1.2%
20～29歳	3,732	7.3%
30～39歳	6,340	12.5%
40～49歳	6,754	13.3%
50～59歳	8,741	17.2%
60～69歳	9,754	19.2%
70～79歳	8,840	17.4%
80歳以上	6,032	11.9%
計	50,778	100.0%

問3 お住まいの地区を教えてください。(〇は1つ)

1. 能代中央 2. 能代北部 3. 能代北東部
4. 能代東部 5. 能代南部 6. ニツ井

- ・「能代中央」が一番多く、約40%を占めています。
- ・「能代北部」、「能代南部」、「ニツ井」、「能代東部」は、概ね同程度の割合となっていますが、「能代北東部」が少なくなっています。
- ・市の人口構成と同程度の傾向（割合）を示しています。

能代中央	493
能代北部	201
能代北東部	37
能代東部	141
能代南部	184
ニツ井	174
無回答	6
計	1,236



< 能代市の年齢別人口構成 (H22 国勢調査より) >

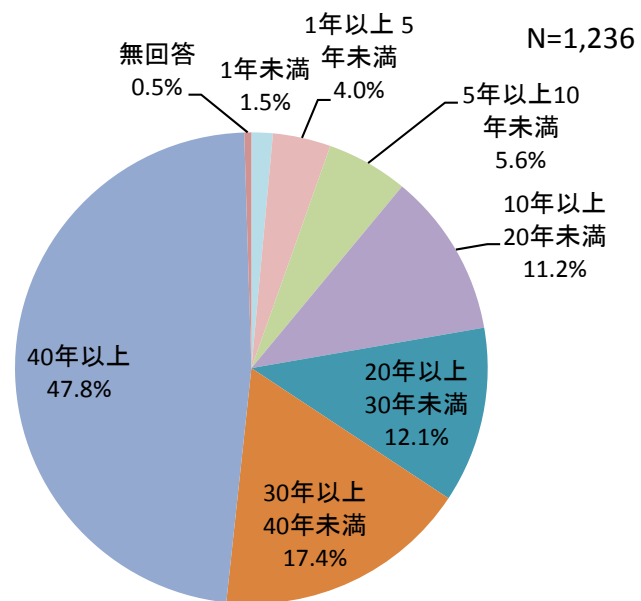
全人口	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	ニツ井
59,084	21,945	9,412	1,903	5,820	9,859	10,145
100.0%	37.1%	15.9%	3.2%	9.9%	16.7%	17.2%

問4 能代市にお住まいになって（通算）何年になりますか。

1. 1年未満
2. 1年以上 5年未満
3. 5年以上 10年未満
4. 10年以上 20年未満
5. 20年以上 30年未満
6. 30年以上 40年未満
7. 40年以上

- ・ 10年以上住んでいる人が約90%を占めています。
- ・ 「40年以上」の人が一番多く、約50%になっています。
- ・ 次いで、「30年以上 40年未満」が約20%、「20年以上 30年未満」「10年以上 20年未満」が約10%となっており、年数が長いほど割合が大きくなっています。

1年未満	18
1年以上 5年未満	49
5年以上10年未満	69
10年以上20年未満	139
20年以上30年未満	149
30年以上40年未満	215
40年以上	591
無回答	6
計	1,236



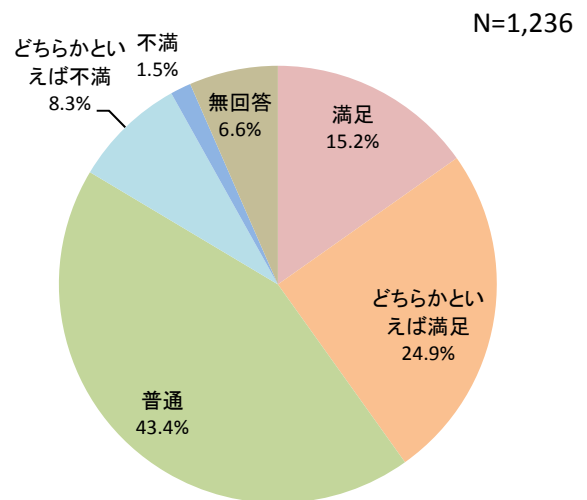
2. 「緑」の現状について

問1 能代市の「緑」について満足度を教えてください。(〇は1つ)

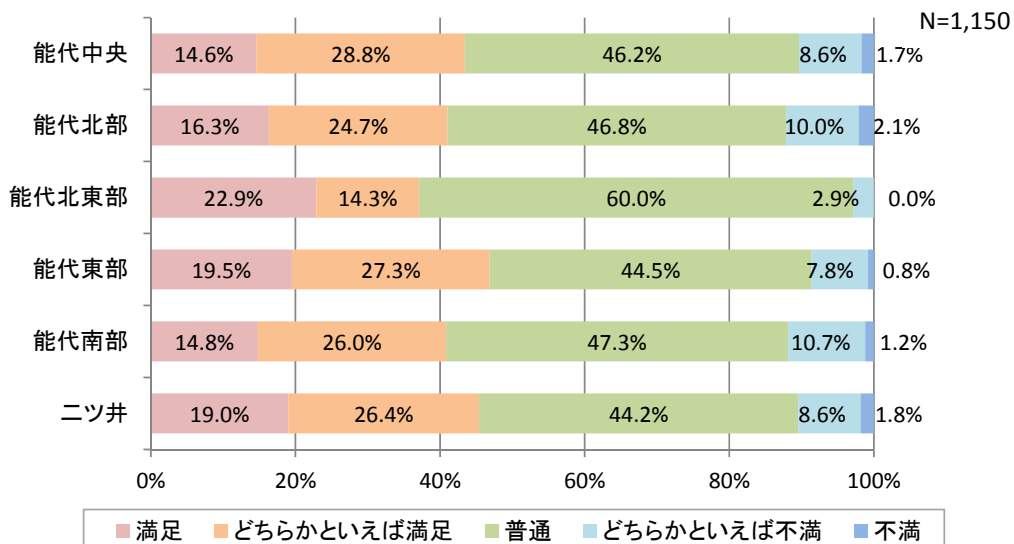
1. 満足 2. どちらかといえば満足 3. 普通 4. どちらかといえば不満 5. 不満

- ・全体の満足度は、「満足」「どちらかといえば満足」を合わせると約40%あり、一番多い意見は「普通」で約40%です。
- ・「どちらかといえば不満」「不満」は、約10%あります。
- ・地区別にみても、能代北東部の満足傾向が他地区より、若干少なくなっています。

満足	188
どちらかといえば満足	308
普通	537
どちらかといえば不満	103
不満	19
無回答	81
計	1,236



	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	ニツ井
満足	68	31	8	25	25	31
どちらかといえば満足	134	47	5	35	44	43
普通	215	89	21	57	80	72
どちらかといえば不満	40	19	1	10	18	14
不満	8	4	0	1	2	3
計	465	190	35	128	169	163



問2 能代市は「緑」が豊かなまちだと思いますか。(〇は1つ)

1. 思う → その理由は何ですか(〇は1つ)

- 1. 公園や街路樹など市街地の緑が多いから
- 2. 住宅地などに緑が多いから
- 3. 山林などの自然の緑が多いから
- 4. 河川や海岸周辺などの水辺の緑が多いから
- 5. その他()

2. 思わない → その理由は何ですか(〇は1つ)

- 1. 公園や街路樹など市街地の緑が少ないから
- 2. 住宅地などに緑が少ないから
- 3. 山林などの自然の緑が少ないから
- 4. 河川や海岸周辺などの水辺の緑が少ないから
- 5. その他()

3. どちらともいえない

- ・全体としては、「緑が豊かだと思う」が約70%以上を占めており、「緑」が豊かなまちだと感じています。
- ・地区別にみると、どの地区においても「思う」が一番多くなっています。

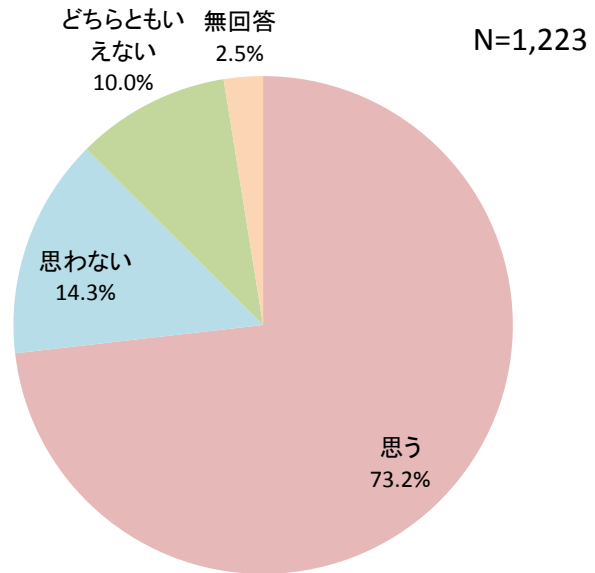
【緑が豊かだと思う理由】

- ・全体でみると「山林などの自然の緑が多いから」が一番多く約50%を占めており、次いで「公園や街路樹など市街地の緑が多いから」が約30%となっています。
- ・地区別でみると、能代中央と能代北部は「公園や街路樹など市街地の緑が多いから」が一番多くなっています。
- ・その他の地区は、「山林などの自然の緑が多いから」が一番多くなっています。

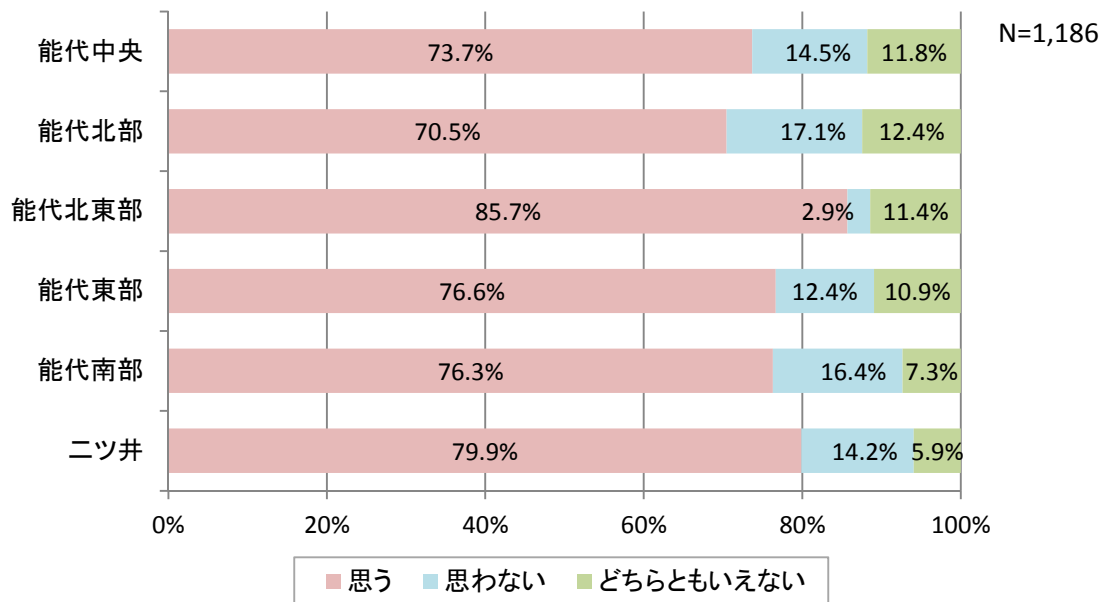
【緑が豊かだと思わない理由】

- ・全体でみると「公園や街路樹など市街地の緑が少ないから」が一番多く約40%を占めており、次いで「住宅地などに緑が少ないから」が約30%となっています。
- ・地区別でも、「公園や街路樹など市街地の緑が少ないから」と「住宅地などに緑が少ないから」が多くなっています。
- ・能代南部は「山林などの自然の緑が少ないから」が、他地区に比べて比較的多くなっています。

思う	895
思わない	175
どちらともいえない	122
無回答	31
計	1,223

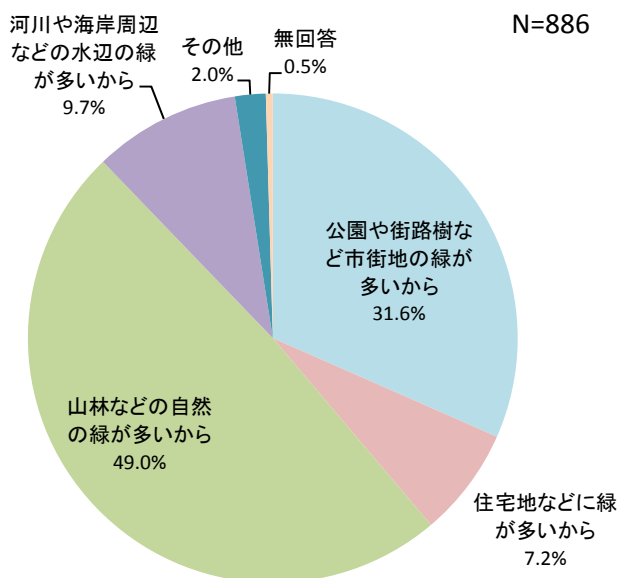


	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
思う	350	136	30	105	135	135
思わない	69	33	1	17	29	24
どちらともいえない	56	24	4	15	13	10
計	475	193	35	137	177	169



「思う」理由

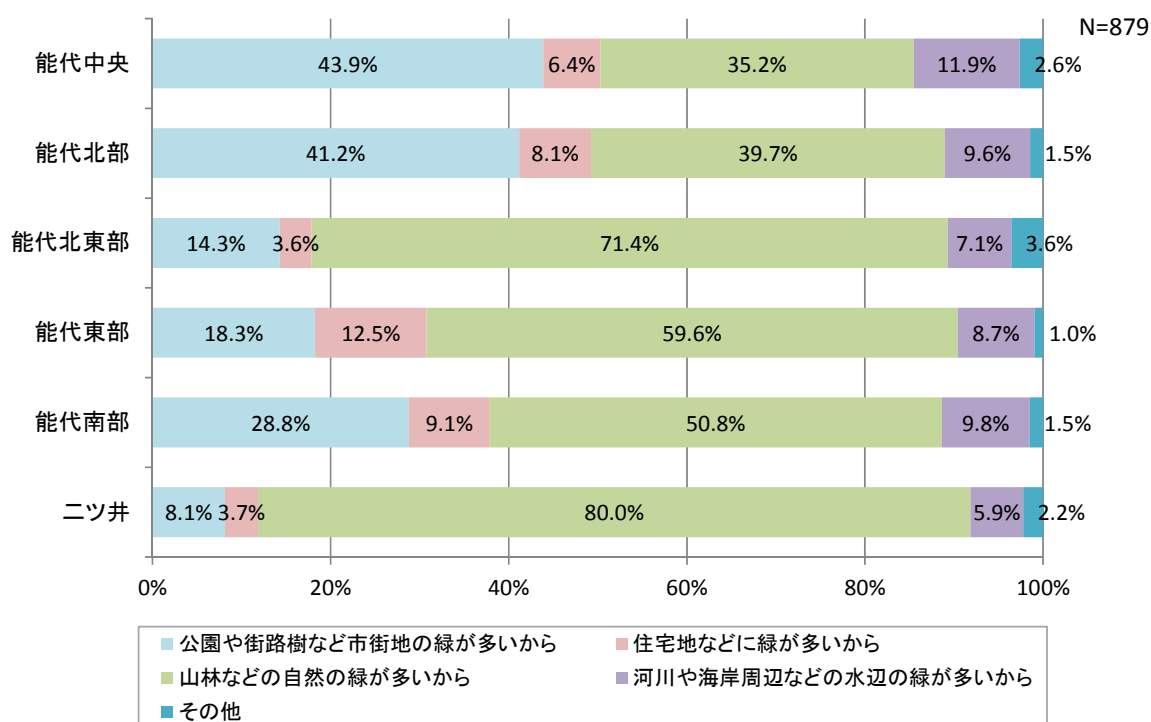
公園や街路樹など市街地の緑が多いから	280
住宅地などに緑が多いから	64
山林などの自然の緑が多いから	434
河川や海岸周辺などの水辺の緑が多いから	86
その他	18
無回答	4
計	886



「その他」意見

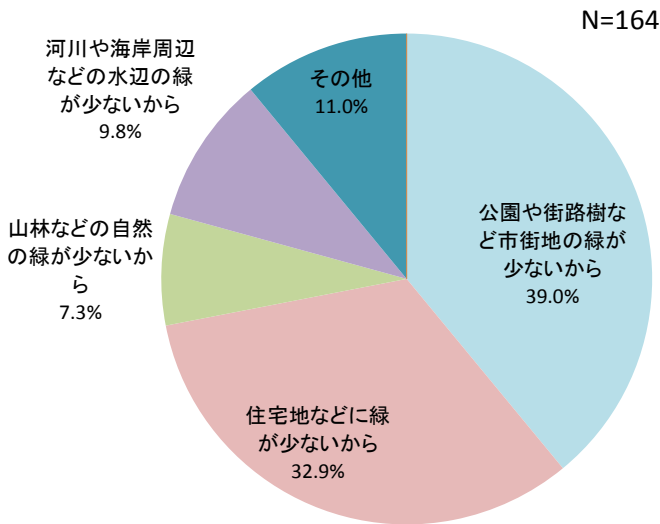
- ・風の松原があるから。
- ・どこに行っても緑が多いから。
- ・自分が子供の頃よりは多少は減っているけど、緑はまだ多いと思うから。
- ・平均して緑があると思う。
- ・高層ビル群が少なく、住宅の高さ、樹木の高さが調和されていると思うから。
- ・山林も含め、農業地帯としてまだ成り立っているから。
- ・県外を見る機会がなく、緑が多いか少ないかは正直言ってわからない。

	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
公園や街路樹など市街地の緑が多いから	151	56	4	19	38	11
住宅地などに緑が多いから	22	11	1	13	12	5
山林などの自然の緑が多いから	121	54	20	62	67	108
河川や海岸周辺などの水辺の緑が多いから	41	13	2	9	13	8
その他	9	2	1	1	2	3
計	344	136	28	104	132	135



「思わない」理由

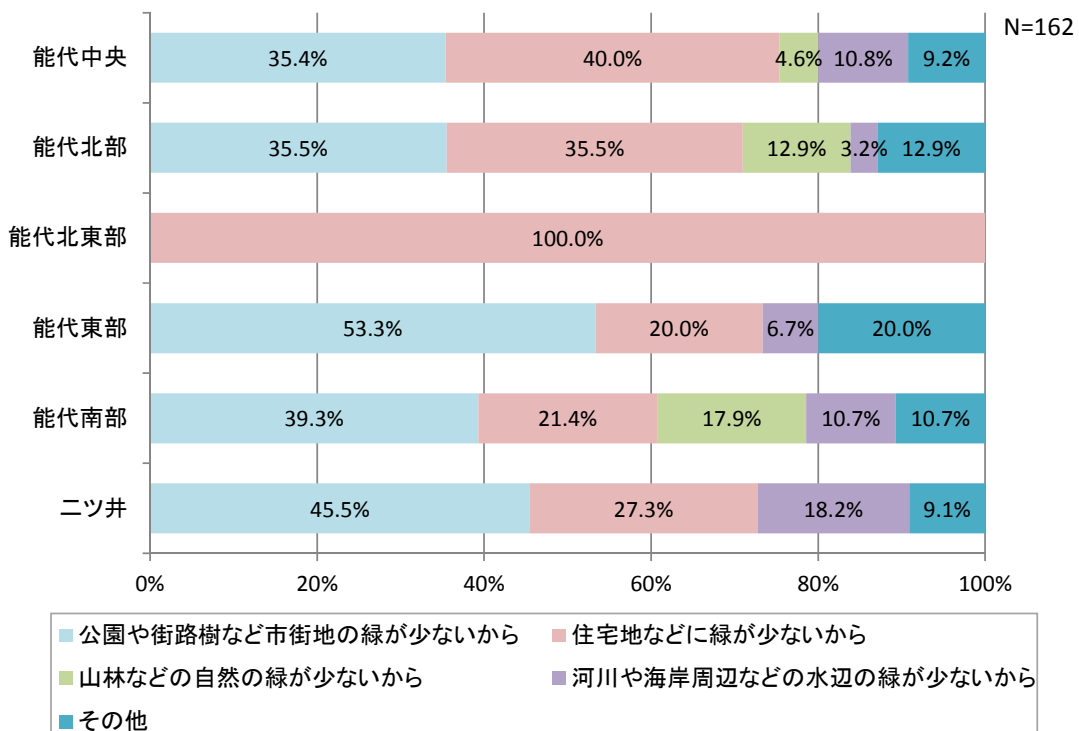
公園や街路樹など市街地の緑が少ないから	64
住宅地などに緑が少ないから	54
山林などの自然の緑が少ないから	12
河川や海岸周辺などの水辺の緑が少ないから	16
その他	18
無回答	0
計	164



「その他」意見

- ・緑は多いが、きちんと整備された美しい緑が少ない。
- ・緑が多いけど、それと同じようにゴミもいっぱい落ちているから。
- ・緑は豊かだが、ゆっくりと親しめる場所が少ないと思う。
- ・学生時代の風景を振り返ると、商業施設が建設され、どんどん建物が増えてきたと思う。確かに住宅地から外れると緑があるが、心安らぐ場所を町、市でピックアップし、市民の皆さんに開放してくれると嬉しく感じる。
- ・能代市にあまりいい所がない。
- ・市全体の緑は多いと思わない。
- ・中途半端な感じがする。
- ・空き地の整備ができていない。雑草でいっぱい。
- ・センスが無い。
- ・市街地に広い公園がない。
- ・ただ田舎ということによって、緑が多いだけで、緑を意図的に整備し、豊かにしているとは思えない。

	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
公園や街路樹など市街地の緑が少ないから	23	11	0	8	11	10
住宅地などに緑が少ないから	26	11	1	3	6	6
山林などの自然の緑が少ないから	3	4	0	0	5	0
河川や海岸周辺などの水辺の緑が少ないから	7	1	0	1	3	4
その他	6	4	0	3	3	2
計	65	31	1	15	28	22



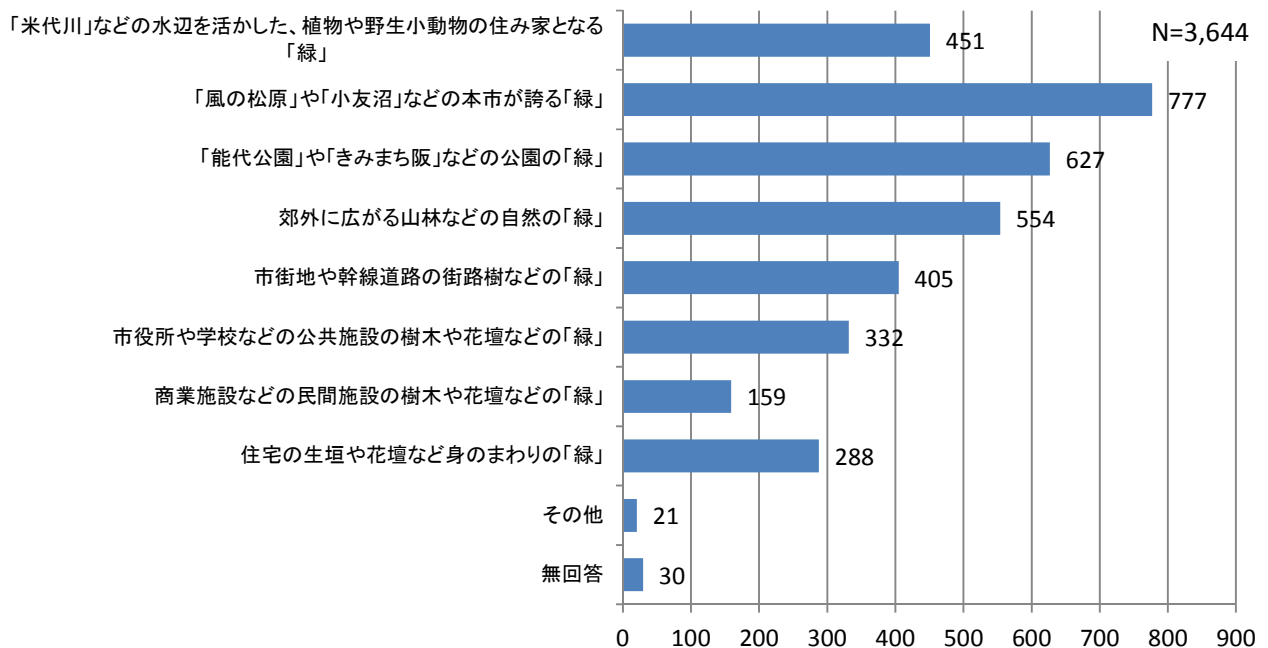
問3 能代市の大切な「緑」は、どのような「緑」だと思いますか。(〇はいくつでも可)

1. 「米代川」などの水辺を活かした、植物や野生小動物の住み家となる「緑」
2. 「風の松原」や「小友沼」などの本市が誇る「緑」
3. 「能代公園」や「きみまち阪」などの公園の「緑」
4. 郊外に広がる山林などの自然の「緑」
5. 市街地や幹線道路の街路樹などの「緑」
6. 市役所や学校などの公共施設の樹木や花壇などの「緑」
7. 商業施設などの民間施設の樹木や花壇などの「緑」
8. 住宅の生垣や花壇など身のまわりの「緑」
9. その他 ()

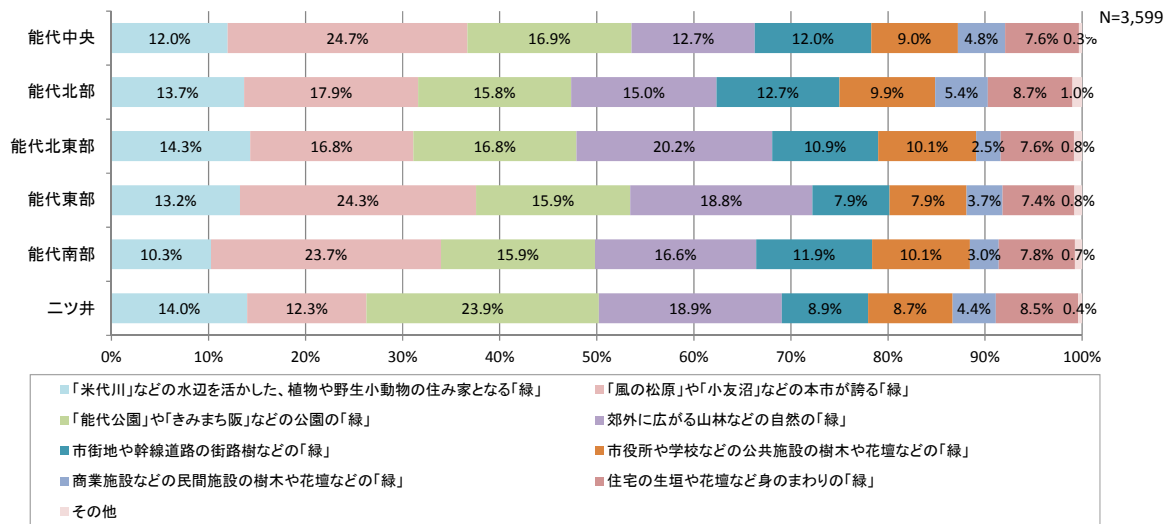
・全体でみると〔「風の松原」や「小友沼」などの本市が誇る「緑」〕が一番多く、次いで〔「能代公園」や「きみまち阪」などの公園の「緑」〕となっています。

・地区別でみると、ニツ井は〔「能代公園」や「きみまち阪」などの公園の「緑」〕が一番多くなっています。

「米代川」などの水辺を活かした、植物や野生小動物の住み家となる「緑」	451
「風の松原」や「小友沼」などの本市が誇る「緑」	777
「能代公園」や「きみまち阪」などの公園の「緑」	627
郊外に広がる山林などの自然の「緑」	554
市街地や幹線道路の街路樹などの「緑」	405
市役所や学校などの公共施設の樹木や花壇などの「緑」	332
商業施設などの民間施設の樹木や花壇などの「緑」	159
住宅の生垣や花壇など身のまわりの「緑」	288
その他	21
無回答	30
計	3,644



	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
「米代川」などの水辺を活かした、植物や野生小動物の住み家となる「緑」	178	83	17	50	55	66
「風の松原」や「小友沼」などの本市が誇る「緑」	367	109	20	92	127	58
「能代公園」や「きみまち阪」などの公園の「緑」	251	96	20	60	85	113
郊外に広がる山林などの自然の「緑」	189	91	24	71	89	89
市街地や幹線道路の街路樹などの「緑」	178	77	13	30	64	42
市役所や学校などの公共施設の樹木や花壇などの「緑」	133	60	12	30	54	41
商業施設などの民間施設の樹木や花壇などの「緑」	72	33	3	14	16	21
住宅の生垣や花壇など身のまわりの「緑」	113	53	9	28	42	40
その他	5	6	1	3	4	2
計	1486	608	119	378	536	472



「その他」意見

- ・ けやき公園。
- ・ 鉄道の防砂林。
- ・ 産地として確立されている農作物の「緑」。
- ・ 水田、畑などの緑。
- ・ 人の手による加工した緑。
- ・ 地域の道路脇に植え込まれた草花。
- ・ 地球温暖化の抑止や、節電のための効率的かつ有効的な緑。
- ・ 山林や原野。小川のせせらぎ。
- ・ 住む街や普段生活している身近な場に「整備された緑」を目にしてこそ、初めて「緑」を意識するようになるのではないかと。雑草や草むらなどを含めると、都心に比べ緑が多い能代ではあるが、行政が目指すべき「緑」とはそれと違うところにあると思う。
- ・ 緑を問うこと自体どうなのか。何故緑が問題になるのか。何でも人の力でできるものだという傲った考え方が普通だと考えているのではないかと。緑は作る物ではなく、ありのまま自然で良いと思う。

問4 能代市の「緑」について、以下の項目のそれぞれの印象を教えてください。
 (それぞれ〇は1つ)

項目	多い	普通	少ない
1. 生け垣や庭木などの住宅周辺の緑	1	2	3
2. アパートなどの集合住宅の緑	1	2	3
3. 駅周辺や商店街などの商業地の緑	1	2	3
4. 大きな工場のある工業地の緑	1	2	3
5. 学校・市役所などの公共施設の緑	1	2	3
6. 街路樹などの道路の緑	1	2	3
7. 公園や緑地	1	2	3
8. 神社・寺院などの樹林地	1	2	3
9. 山地や丘陵地の樹林地	1	2	3
10. 河川や海浜などの水辺	1	2	3

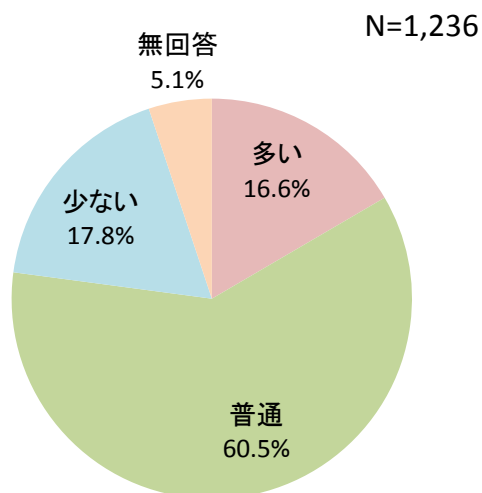
・地区別で見ると、「9. 山地や丘陵地の樹林地」については、能代北部、能代北東部、能代東部は「多い」が一番多く、それ以外の地区は「普通」が一番多くなっています。
 ・「9. 山地や丘陵地の樹林地」以外の項目については、全地区同じ意見で、「2. アパートなどの集合住宅の緑」と「3. 駅周辺や商店街などの商業地の緑」は「少ない」が一番多く、それ以外の項目は「普通」が一番多くなっています。

項目	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
1. 生け垣や庭木などの住宅周辺の緑	普通	普通	普通	普通	普通	普通
2. アパートなどの集合住宅の緑	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない
3. 駅周辺や商店街などの商業地の緑	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない
4. 大きな工場のある工業地の緑	普通	普通	普通	普通	普通	普通
5. 学校・市役所などの公共施設の緑	普通	普通	普通	普通	普通	普通
6. 街路樹などの道路の緑	普通	普通	普通	普通	普通	普通
7. 公園や緑地	普通	普通	普通	普通	普通	普通
8. 神社・寺院などの樹林地	普通	普通	普通	普通	普通	普通
9. 山地や丘陵地の樹林地	普通	多い	多い	多い	普通	普通
10. 河川や海浜などの水辺	普通	普通	普通	普通	普通	普通

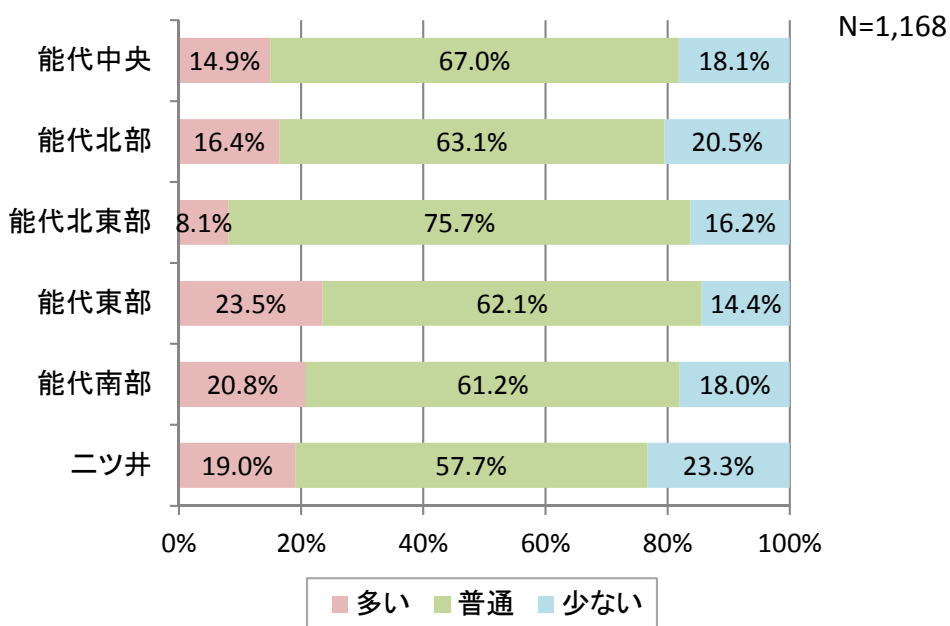
1. 生け垣や庭木などの住宅周辺の緑

- ・全体としては、「普通」が一番多く約60%となっています。
- ・地区別では、全体とほぼ同じ傾向です。

多い	205
普通	748
少ない	220
無回答	63
計	1,236



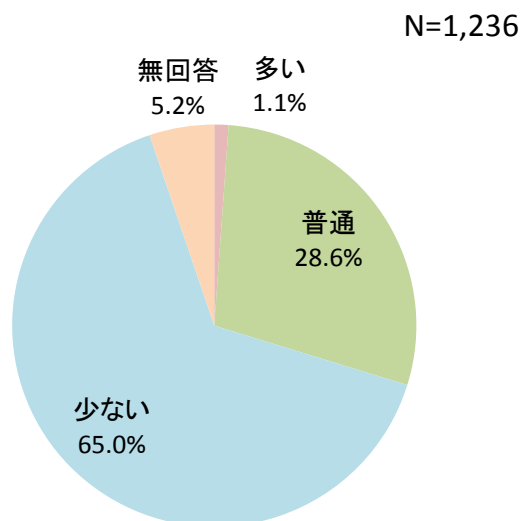
	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
多い	69	32	3	31	37	31
普通	310	123	28	82	109	94
少ない	84	40	6	19	32	38
計	463	195	37	132	178	163



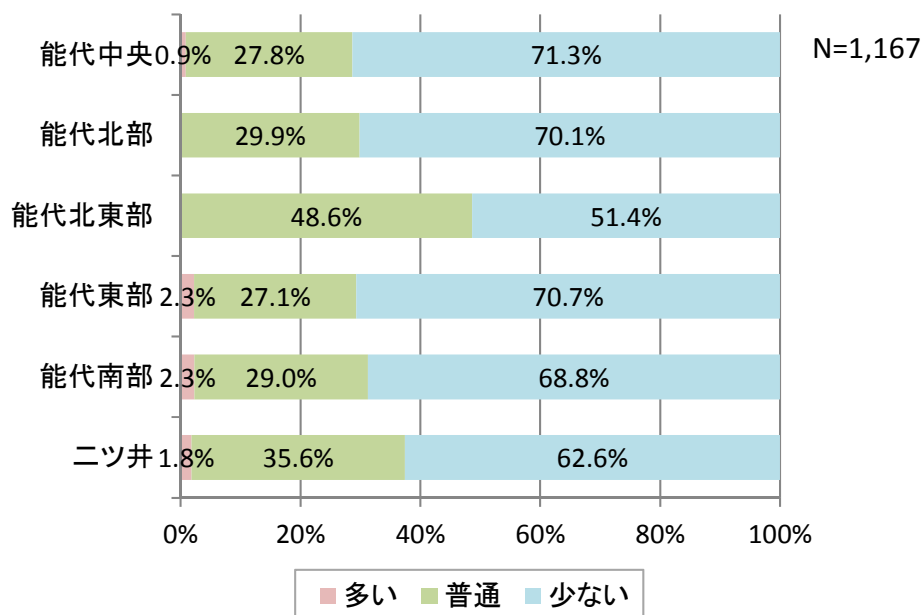
2. アパートなどの集合住宅の緑

- ・全体としては、「少ない」が一番多く約70%となっています。
- ・地区別では、全体と概ね同じ傾向です。
- ・能代北東部では、他地区に比べて「普通」の割合が多くなっています。
- ・能代北部と能代北東部では、「多い」の回答はありませんでした。

多い	14
普通	354
少ない	804
無回答	64
計	1,236



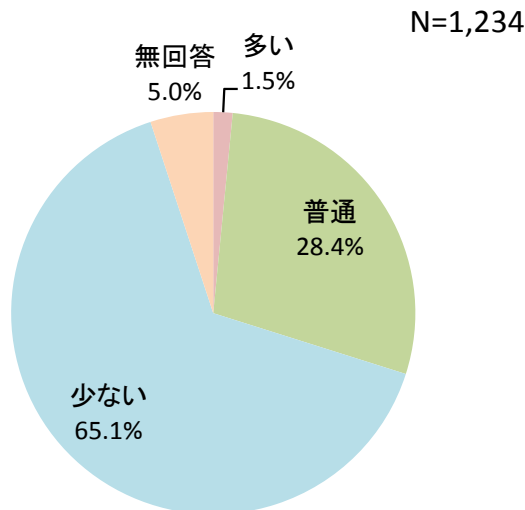
	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
多い	4	0	0	3	4	3
普通	129	58	18	36	51	58
少ない	331	136	19	94	121	102
計	464	194	37	133	176	163



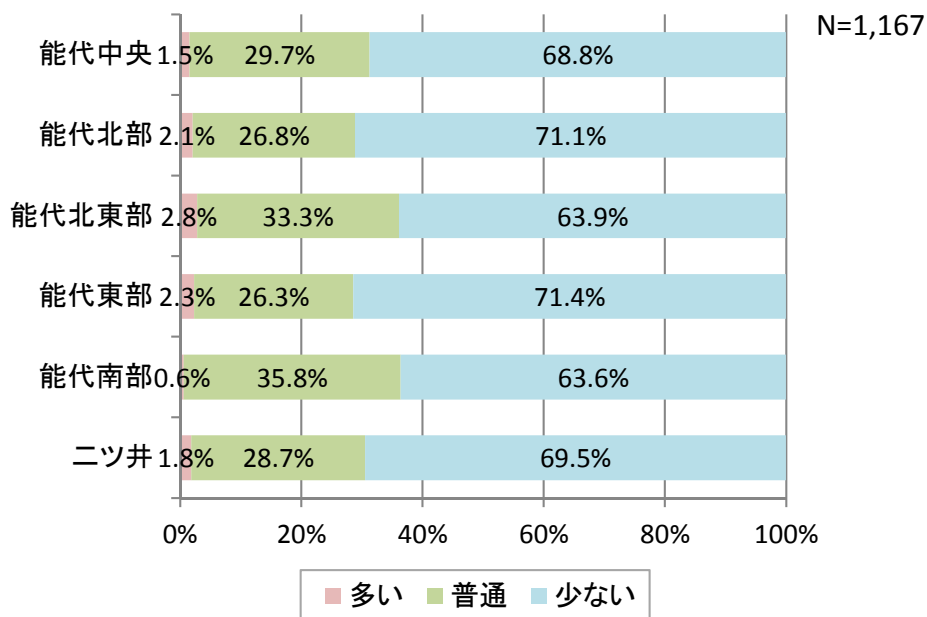
3. 駅周辺や商店街などの商業地の緑

- ・全体としては、「少ない」が一番多く約70%となっています。
- ・地区別では、全体と概ね同じ傾向です。

多い	19
普通	350
少ない	803
無回答	62
計	1,234



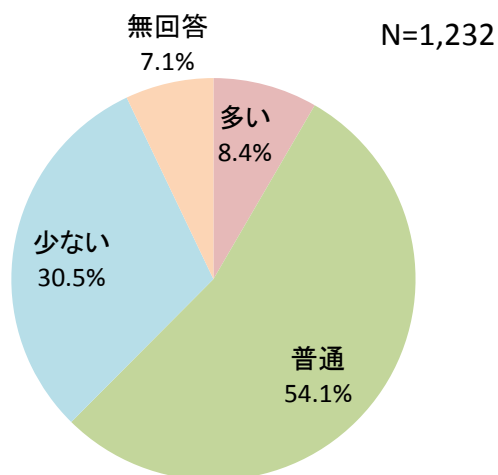
	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
多い	7	4	1	3	1	3
普通	138	52	12	35	63	47
少ない	319	138	23	95	112	114
計	464	194	36	133	176	164



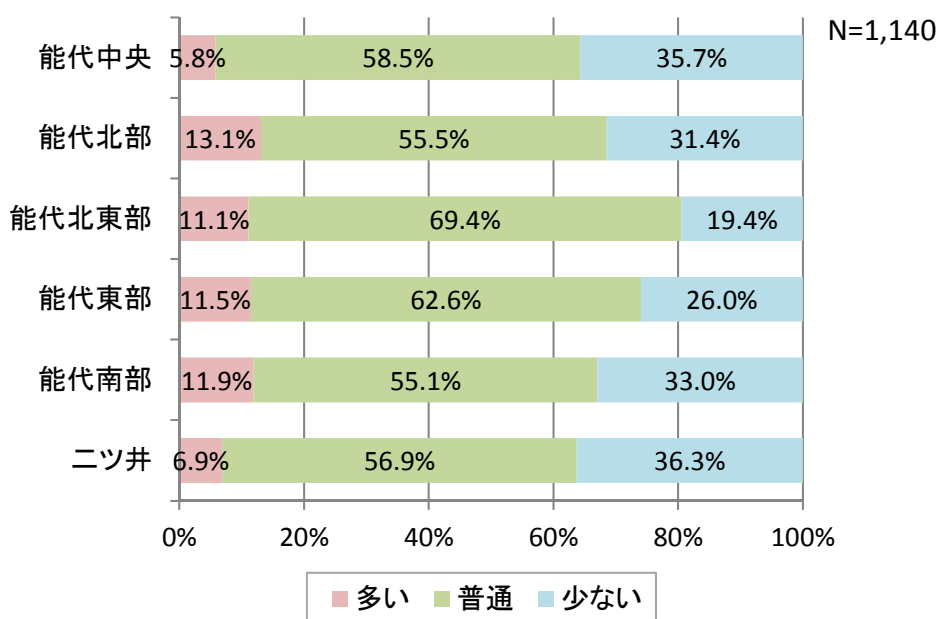
4. 大きな工場のある工業地の緑

- ・全体としては、「普通」が一番多く約 50%であり、次いで「少ない」が約 30%となっています。
- ・地区別では、全体と概ね同じ傾向です。

多い	103
普通	666
少ない	376
無回答	87
計	1,232



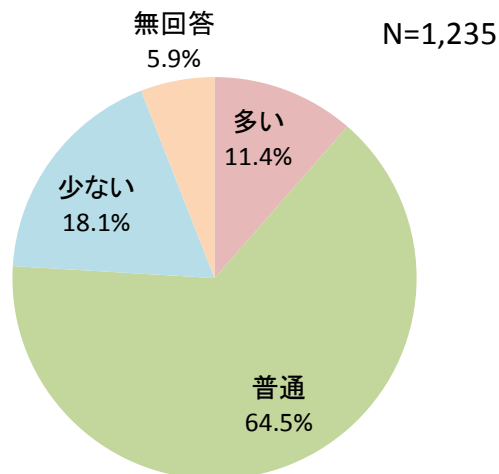
	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
多い	26	25	4	15	21	11
普通	261	106	25	82	97	91
少ない	159	60	7	34	58	58
計	446	191	36	131	176	160



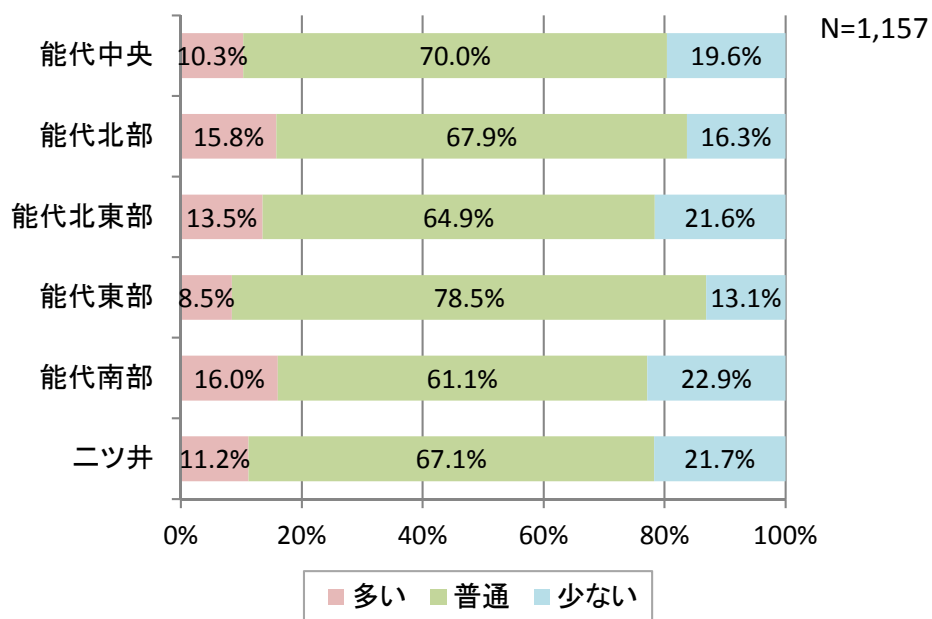
5. 学校・市役所などの公共施設の緑

- ・全体としては、「普通」が一番多く約60%となっています。
- ・地区別では、全体と概ね同じ傾向です。

多い	141
普通	797
少ない	224
無回答	73
計	1,235



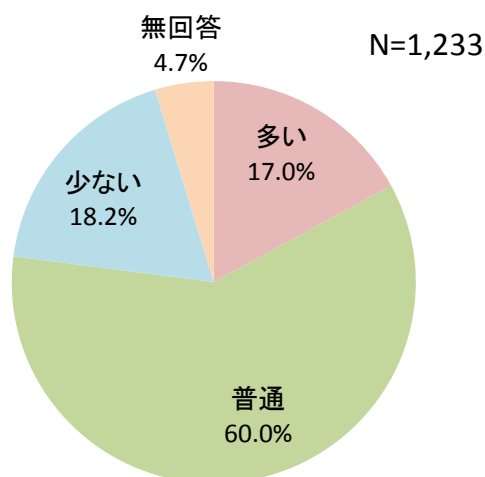
	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
多い	48	30	5	11	28	18
普通	325	129	24	102	107	108
少ない	91	31	8	17	40	35
計	464	190	37	130	175	161



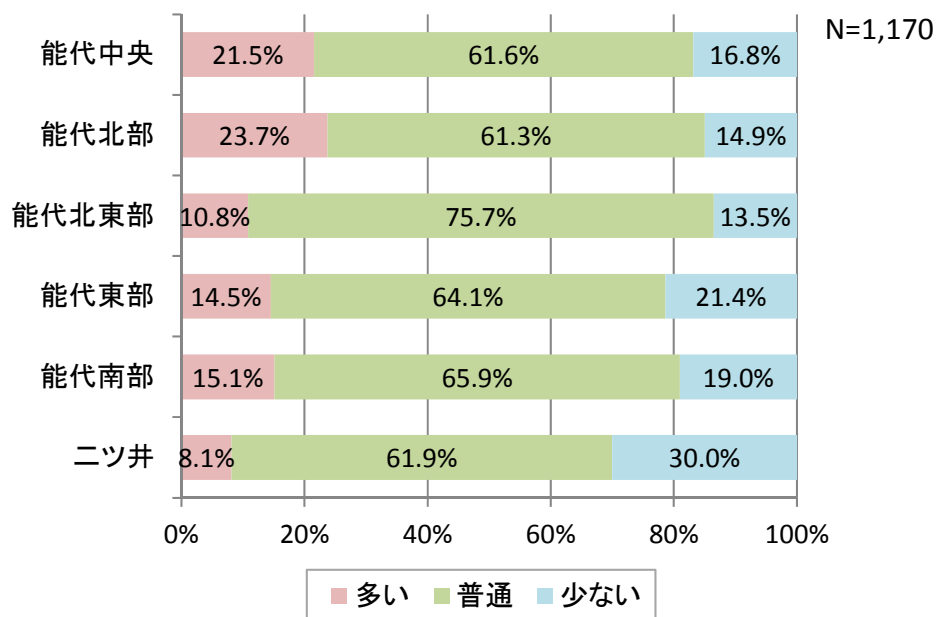
6. 街路樹などの道路の緑

- ・全体としては、「普通」が一番多く60%となっています。
- ・地区別では、全体と概ね同じ傾向です。
- ・二ツ井では、他地区に比べて「少ない」の割合が多くなっています。

多い	210
普通	740
少ない	225
無回答	58
計	1,233



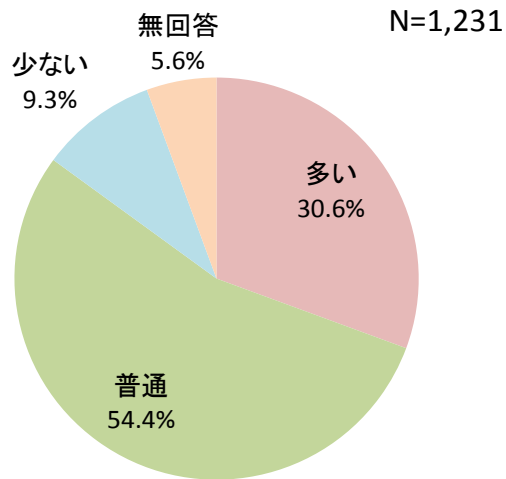
	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
多い	101	46	4	19	27	13
普通	289	119	28	84	118	99
少ない	79	29	5	28	34	48
計	469	194	37	131	179	160



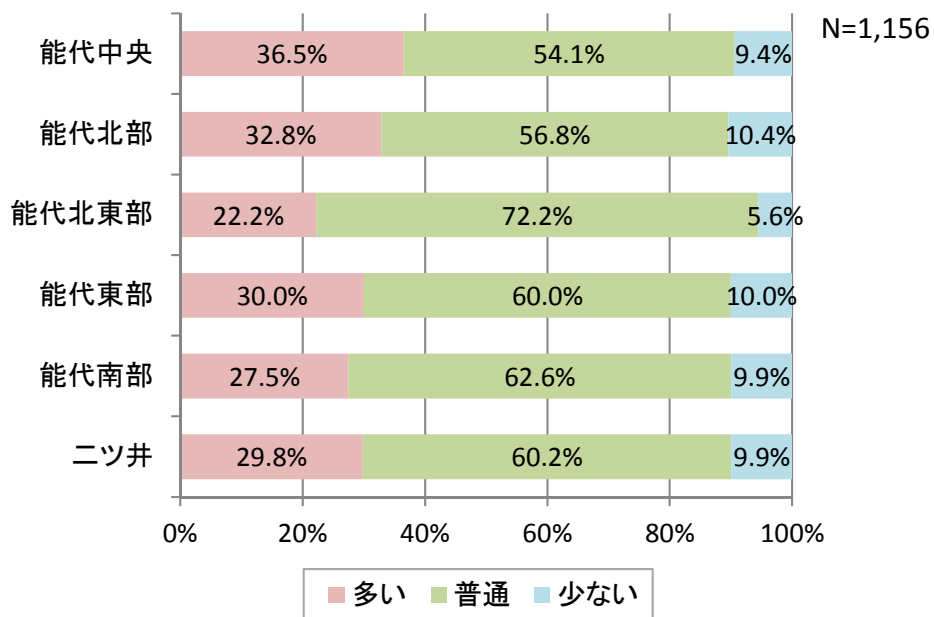
7. 公園や緑地

- ・全体としては、「普通」が一番多く約50%、次いで「多い」が約30%となっています。
- ・地区別では、全体と概ね同じ傾向です。

多い	377
普通	670
少ない	115
無回答	69
計	1,231



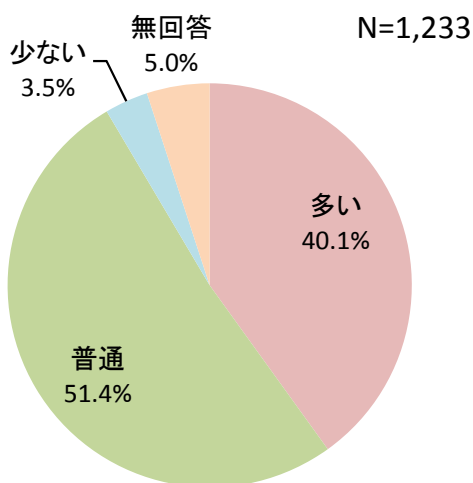
	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
多い	170	63	8	39	47	48
普通	252	109	26	78	107	97
少ない	44	20	2	13	17	16
計	466	192	36	130	171	161



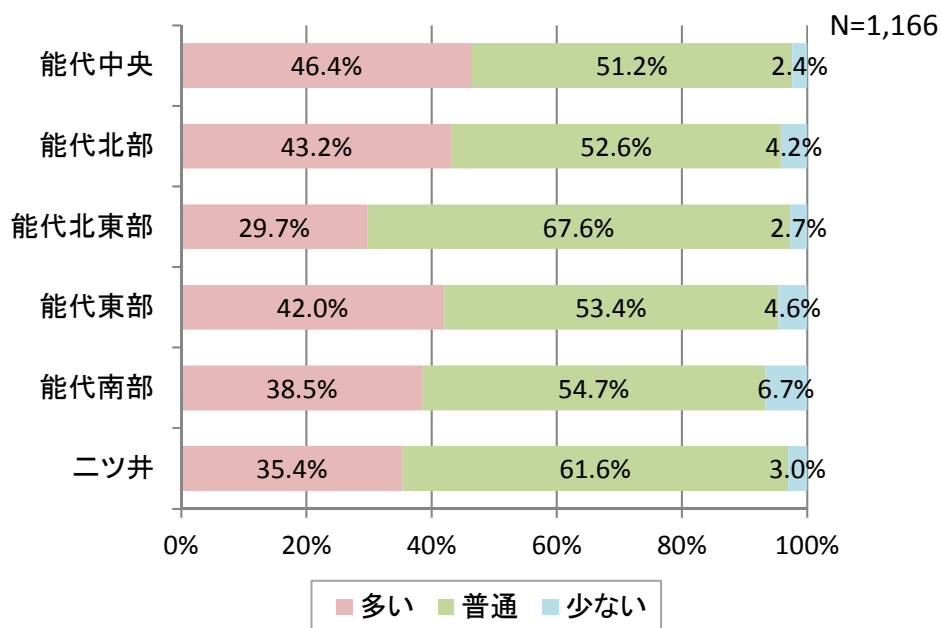
8. 神社・寺院などの樹林地

- ・全体としては、「普通」が一番多く約50%、次いで「多い」が約40%となっています。
- ・地区別では、全体と概ね同じ傾向です。

多い	494
普通	634
少ない	43
無回答	62
計	1,233



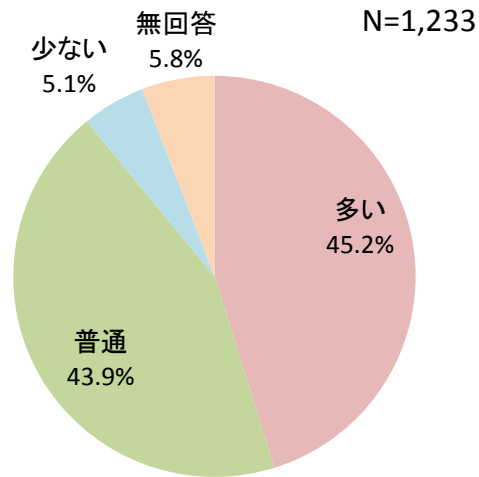
	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
多い	215	83	11	55	69	58
普通	237	101	25	70	98	101
少ない	11	8	1	6	12	5
計	463	192	37	131	179	164



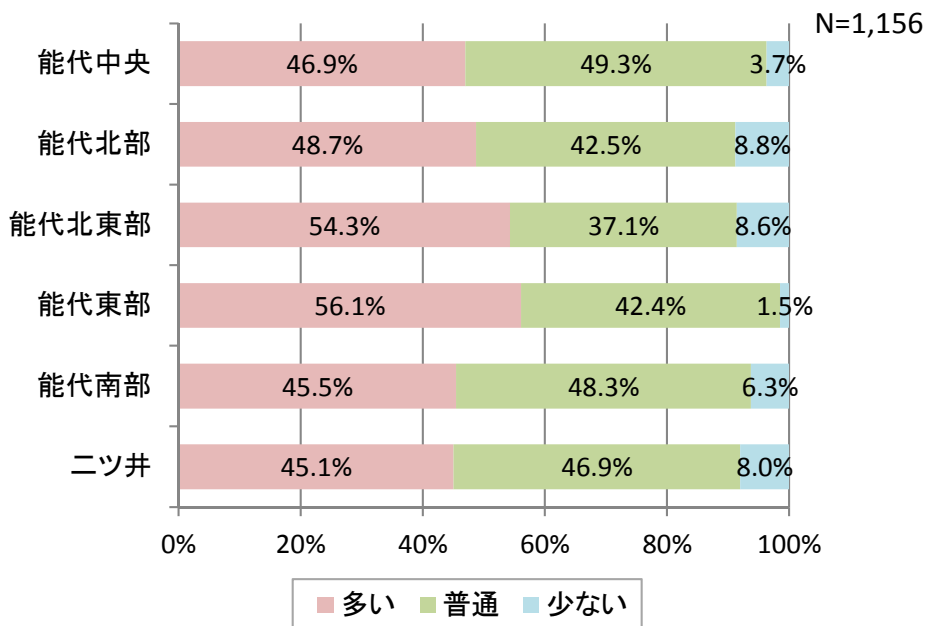
9. 山地や丘陵地の樹林地

- ・全体としては、「多い」が一番多く約 50%、次いで「普通」が約 40%となっていますが、ほとんど同じ割合になっています。
- ・地区別では、能代北部、能代北東部、能代東部では、概ね全体と同じく「多い」が一番多くなっています。
- ・能代中央、能代南部、二ツ井では、「普通」が一番多くなっています。
- ・どの地区においても、「多い」と「普通」の割合に大差はありません。

多い	557
普通	541
少ない	63
無回答	72
計	1,233



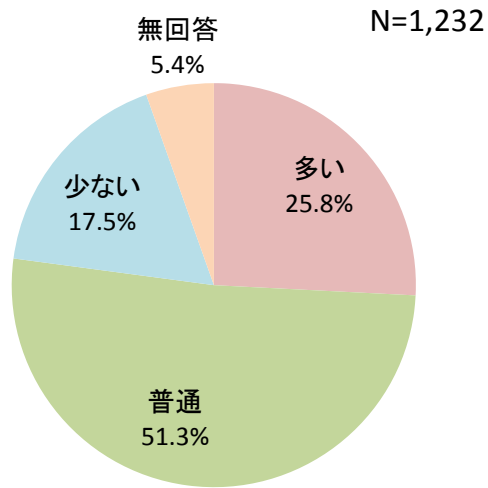
	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
多い	215	94	19	74	80	73
普通	226	82	13	56	85	76
少ない	17	17	3	2	11	13
計	458	193	35	132	176	162



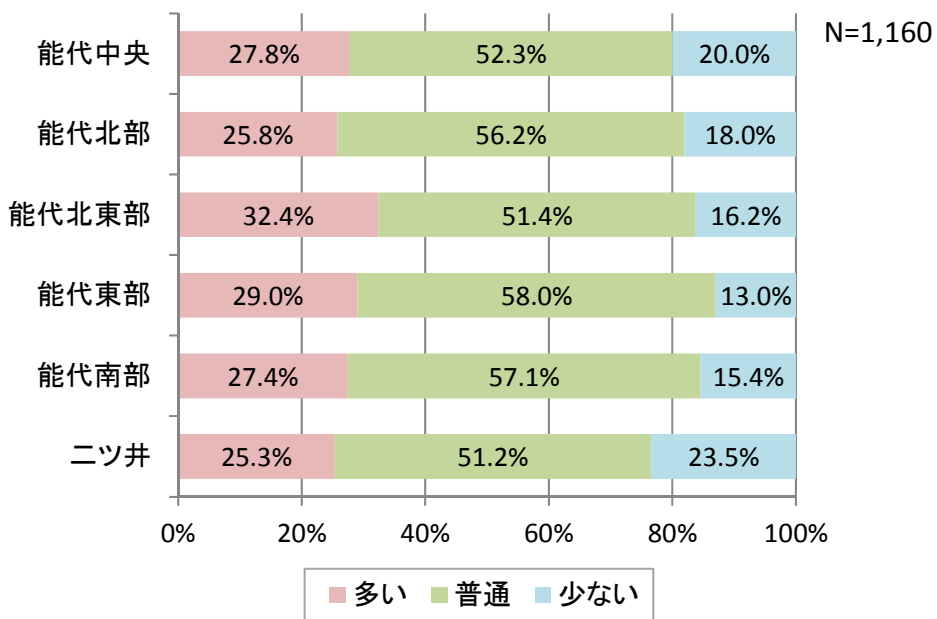
10. 河川や海浜などの水辺

- ・全体としては、「普通」が一番多く約50%を占めています。
- ・地区別では、全体と概ね同じ傾向になっています。

多い	318
普通	632
少ない	215
無回答	67
計	1,232



	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
多い	128	50	12	38	48	41
普通	241	109	19	76	100	83
少ない	92	35	6	17	27	38
計	461	194	37	131	175	162

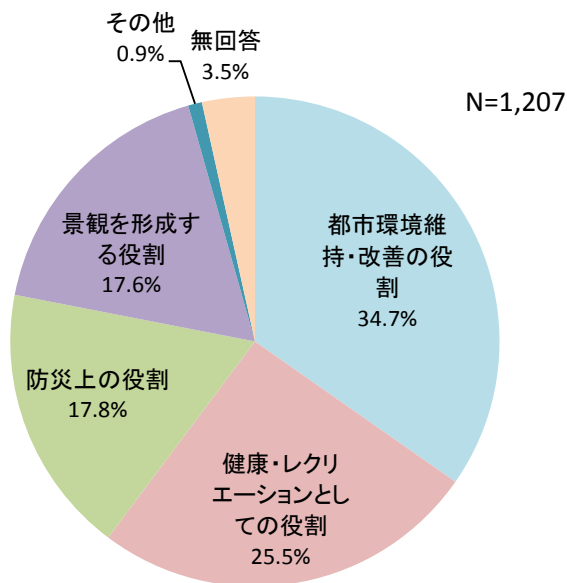


問5 街なかの「緑」などは、多様な機能を有しています。これらの「緑」に、特に期待する役割を教えてください。(〇は1つ)

1. 都市環境維持・改善の役割(地球温暖化の緩和、大気汚染の改善、生物の生息環境など)
2. 健康・レクリエーションとしての役割(散策・運動・余暇・自然学習など)
3. 防災上の役割(災害時の避難場所、延焼の遅延や防止、砂防、水源涵養※など)
(※水源涵養:水源を育てること=雨水を吸収して水源を保ち、あわせて河川の流量を調節すること)
4. 景観を形成する役割(街なみや自然景観の構成)
5. その他()

・「都市環境維持・改善の役割(地球温暖化の緩和、大気汚染の改善、生物の生息環境など)」の期待が約35%と一番多く、次いで「健康・レクリエーションとしての役割(散策・運動・余暇・自然学習など)」が多くなっています。
 ・4つの機能とも約15%以上の期待があります。

都市環境維持・改善の役割(地球温暖化の緩和、大気汚染の改善、生物の生息環境など)	419
健康・レクリエーションとしての役割(散策・運動・余暇・自然学習など)	308
防災上の役割(災害時の避難場所、延焼の遅延や防止、砂防、水源涵養など)	215
景観を形成する役割(街なみや自然景観の構成)	212
その他	11
無回答	42
計	1,207



「その他」意見

- ・健康・レクリエーションを通して、自然の大きさを知りながら、環境の維持・改善について学ぶ。我々人間は地球に「生かされている」と学べる場。
- ・自然と調和するための入口。
- ・自身の癒し空間。
- ・安らぎ。
- ・街の中の緑は大火があった街だから、これは十分だと思っている。街の中の公園にもっと日影、ベンチ、芝生等老若男女が集まれる憩いの場所的存在でと思っている。
- ・よく分からない。

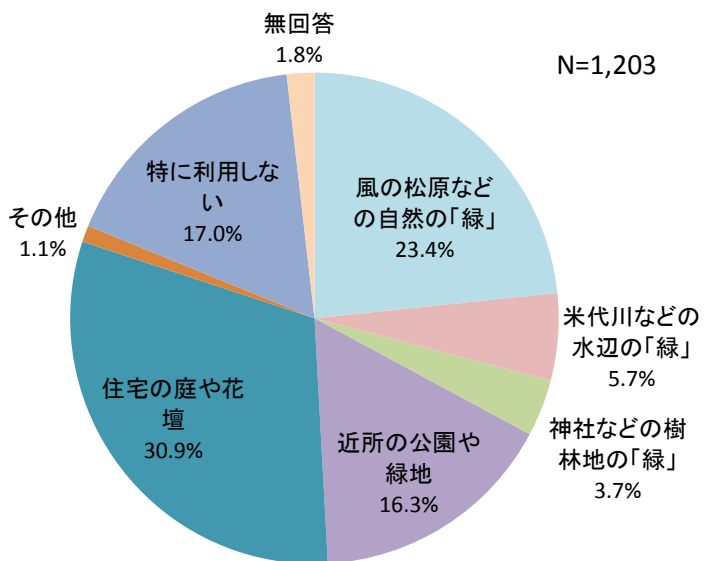
3. 「緑」の利用について

問1 日常生活の中で、どのような「緑」を利用しますか。(〇は1つ)

1. 風の松原などの自然の「緑」
2. 米代川などの水辺の「緑」
3. 神社などの樹林地の「緑」
4. 近所の公園や緑地
5. 住宅の庭や花壇
6. その他 ()
7. 特に利用しない

・「住宅の庭や花壇」が一番多く、次いで〔風の松原などの自然の「緑」〕が多くなっています。
 ・「特に利用しない」も約20%と比較的多くなっています。

風の松原などの自然の「緑」	281
米代川などの水辺の「緑」	69
神社などの樹林地の「緑」	45
近所の公園や緑地	196
住宅の庭や花壇	372
その他	13
特に利用しない	205
無回答	22
計	1,203




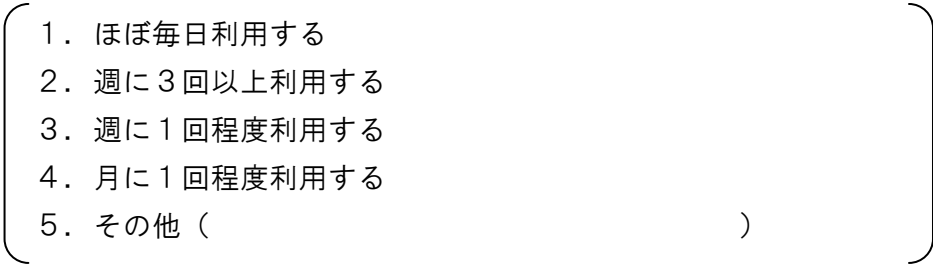
「その他」意見


- ・水田や畑などの耕作地。
- ・街路樹の緑。
- ・職場や周辺の緑地。
- ・意識して公園とか緑の中へでかける事はないが、近所のお宅の庭、木を見て和むことはある。

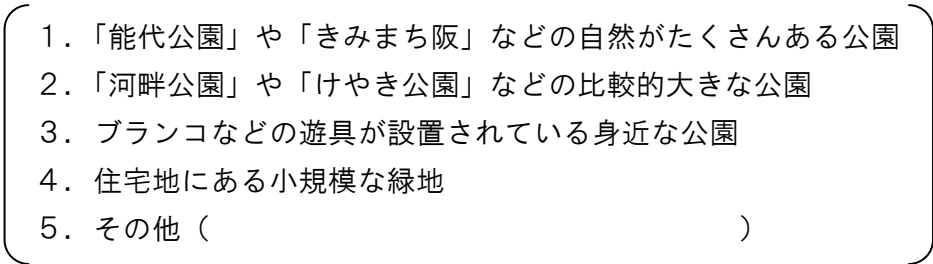
問2 上記(問1)のうち、特に「公園」についてお伺いします。


日常生活の中で、公園を利用しますか。(○は1つ)

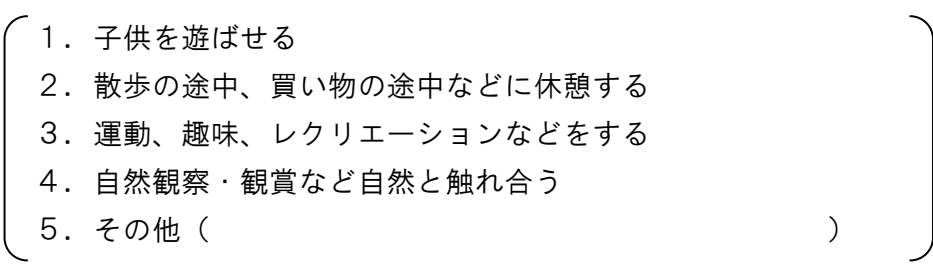
1. 利用する  どの程度の頻度で公園を利用しますか。(○は1つ)

- 
- 1. ほぼ毎日利用する
 - 2. 週に3回以上利用する
 - 3. 週に1回程度利用する
 - 4. 月に1回程度利用する
 - 5. その他 ()

 主にどのような公園を利用しますか。(○は1つ)

- 
- 1. 「能代公園」や「きみまち阪」などの自然がたくさんある公園
 - 2. 「河畔公園」や「けやき公園」などの比較的大きな公園
 - 3. ブランコなどの遊具が設置されている身近な公園
 - 4. 住宅地にある小規模な緑地
 - 5. その他 ()

 公園を利用する主な目的を教えてください。(○は1つ)

- 
- 1. 子供を遊ばせる
 - 2. 散歩の途中、買い物の途中などに休憩する
 - 3. 運動、趣味、レクリエーションなどをする
 - 4. 自然観察・観賞など自然と触れ合う
 - 5. その他 ()

2. 利用しない

- ・全体としては、「利用する」が約50%であり、「利用しない」は約40%となっています。
- ・地区別でみると、能代中央、能代北部、能代南部では「利用する」が多くなっています。
- ・能代北東部、能代東部、ニツ井では「利用しない」が多くなっています。

【利用頻度】

- ・全体でみると「月に1回程度利用する」が一番多く約40%、次いで「週に1回程度利用する」が約20%となっています。
- ・地区別では、全体と概ね同じ傾向になっていますが、能代北東部と能代東部の割合が若干多くなっています。

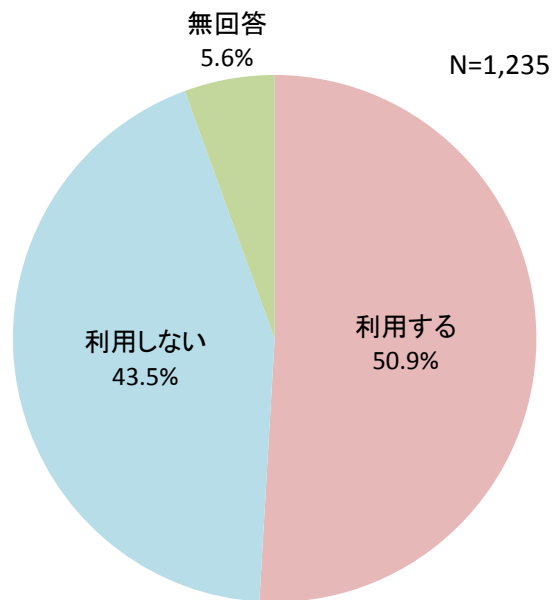
【公園の種類】

- ・全体でみると、「能代公園」や「きみまち阪」などの自然がたくさんある公園が一番多く、次いで「ブランコなどの遊具が設置されている身近な公園」が多くなっています。
- ・地区別にみると、能代中央、能代東部、能代南部、ニツ井は「能代公園」や「きみまち阪」などの自然がたくさんある公園が多くなっています。
- ・能代北部、能代北東部は「ブランコなどの遊具が設置されている身近な公園」が多くなっています。
- ・能代北東部では、「住宅地にある小規模な緑地」を利用しているという回答はありませんでした。

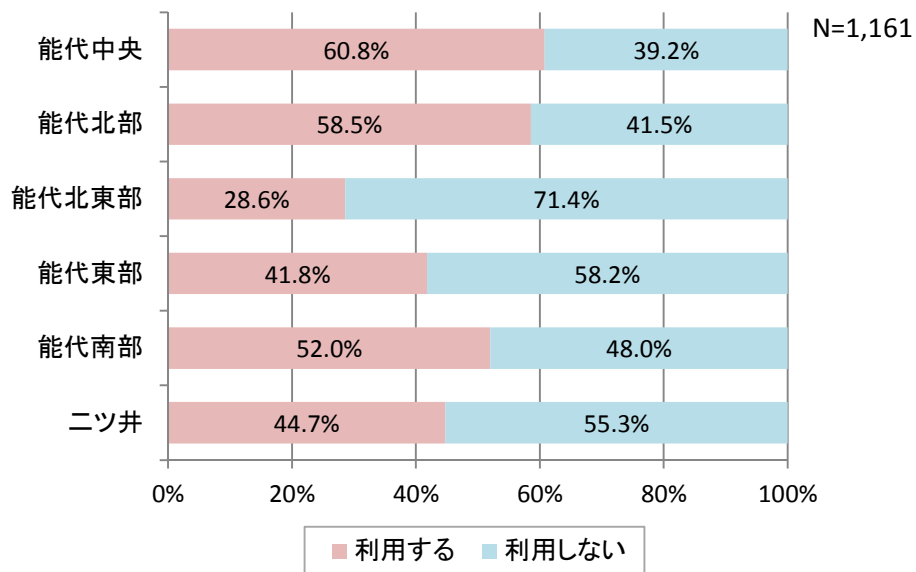
【利用目的】

- ・全体でみるとどの項目も同程度の割合となっています。
- ・地区別にみると、能代中央は全体と概ね同じ傾向になっています。
- ・能代北部、能代北東部、能代南部は「子供を遊ばせる」が一番多くなっています。
- ・能代東部は「自然観察・観賞など自然と触れ合う」が一番多くなっています。
- ・ニツ井は「運動、趣味、レクリエーションなどをする」が一番多くなっています。

利用する	629
利用しない	537
無回答	69
計	1,235



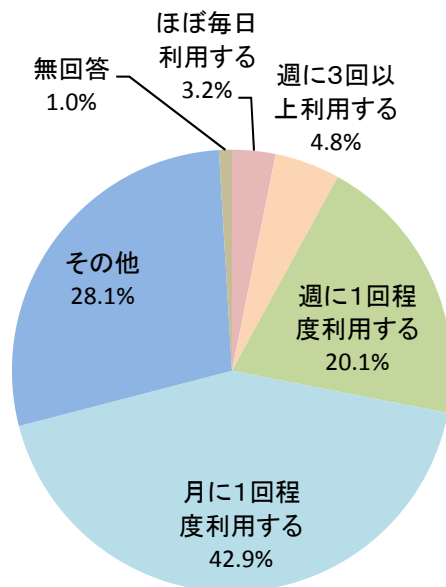
	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
利用する	288	113	10	56	90	68
利用しない	186	80	25	78	83	84
計	474	193	35	134	173	152



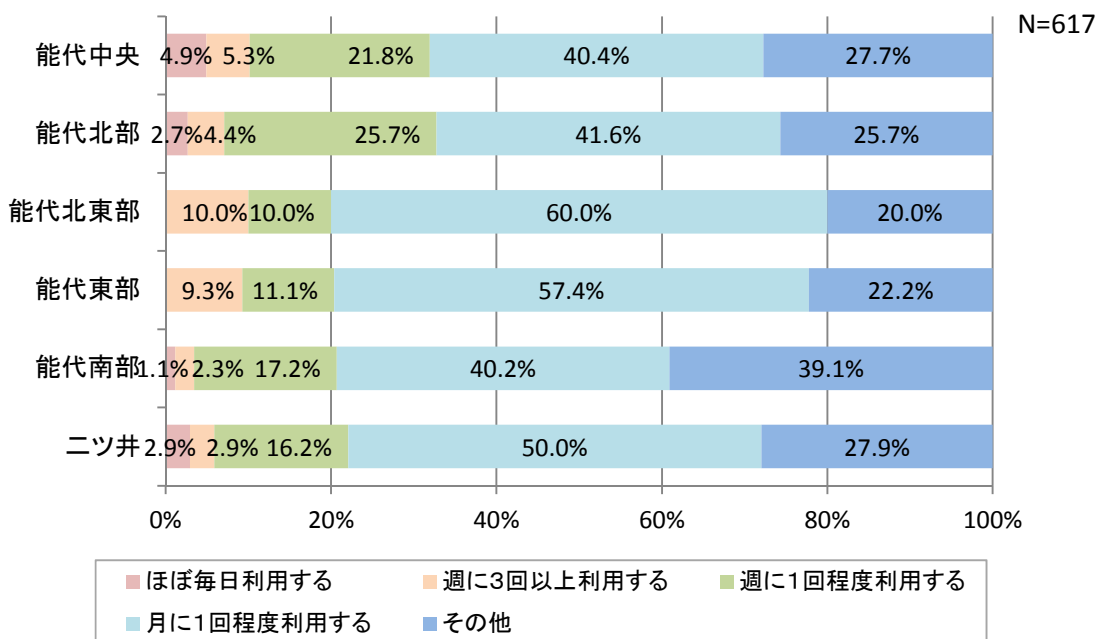
「利用する」頻度

ほぼ毎日利用する	20
週に3回以上利用する	30
週に1回程度利用する	126
月に1回程度利用する	269
その他	176
無回答	6
計	627

N=627



	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
ほぼ毎日利用する	14	3	0	0	1	2
週に3回以上利用する	15	5	1	5	2	2
週に1回程度利用する	62	29	1	6	15	11
月に1回程度利用する	115	47	6	31	35	34
その他	79	29	2	12	34	19
計	285	113	10	54	87	68

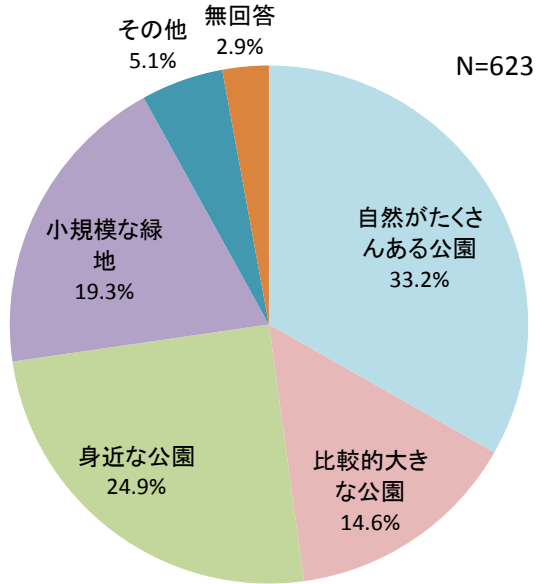


「その他」意見

- ・年に数回。
- ・春夏秋冬、季節による変化を楽しんでいる。
- ・何か催し事がある時に利用する程度。
- ・桜、ツツジ祭りの時。
- ・2~3ヶ月に1回利用。
- ・数ヶ月に1回程度。
- ・月に1回以下の頻度。
- ・夏休み。
- ・気の向いたとき。
- ・孫が遊びに来た時。
- ・月によって利用する回数はわからない。特に決まっていない。
- ・外でごはんを食べたい時。

「利用する」公園の種類

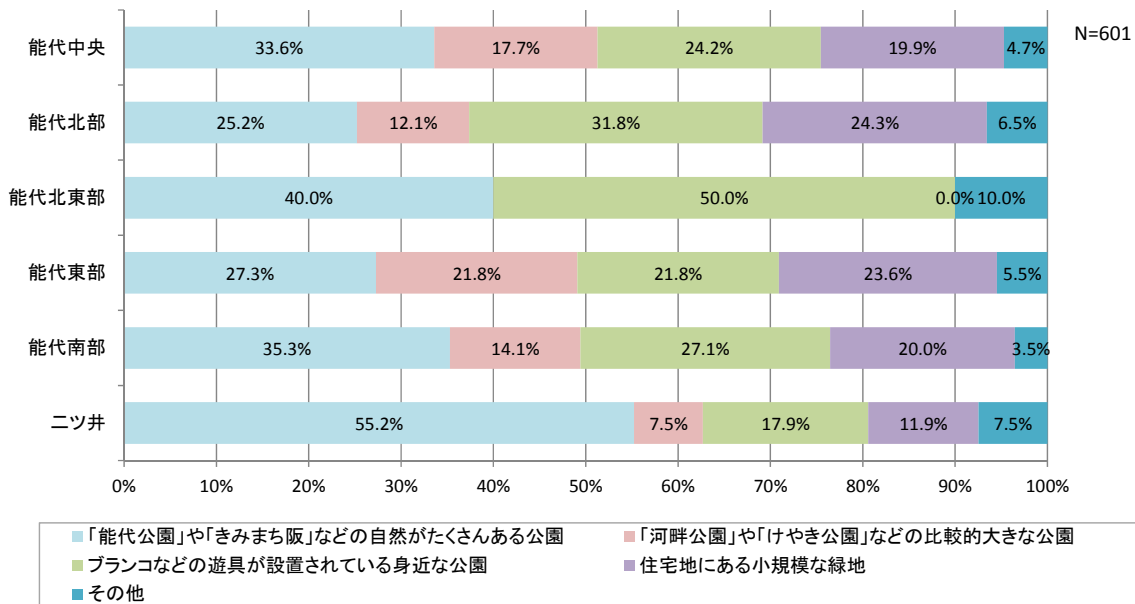
「能代公園」や「きみまち阪」などの自然がたくさんある公園	207
「河畔公園」や「けやき公園」などの比較的大きな公園	91
ブランコなどの遊具が設置されている身近な公園	155
住宅地にある小規模な緑地	120
その他	32
無回答	18
計	623



「その他」意見

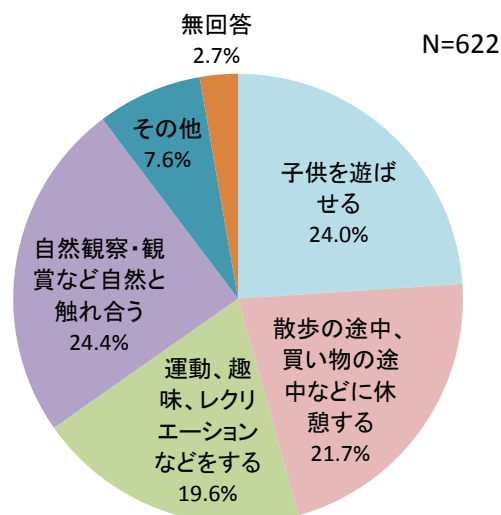
- ・風の松原。
- ・萩ノ台墓地公園、松原公園。
- ・近隣公園。
- ・運動公園。
- ・桜つつみ公園。
- ・寺、神社。
- ・能代火力発電所併設のエナジウムパーク、ポンポコ山公園。
- ・小友沼。
- ・はまなす画廊周辺の緑地。
- ・赤沼公園。

	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
「能代公園」や「きみまち阪」などの自然がたくさんある公園	93	27	4	15	30	37
「河畔公園」や「けやき公園」などの比較的大きな公園	49	13	0	12	12	5
ブランコなどの遊具が設置されている身近な公園	67	34	5	12	23	12
住宅地にある小規模な緑地	55	26	0	13	17	8
その他	13	7	1	3	3	5
計	277	107	10	55	85	67



「利用する」目的

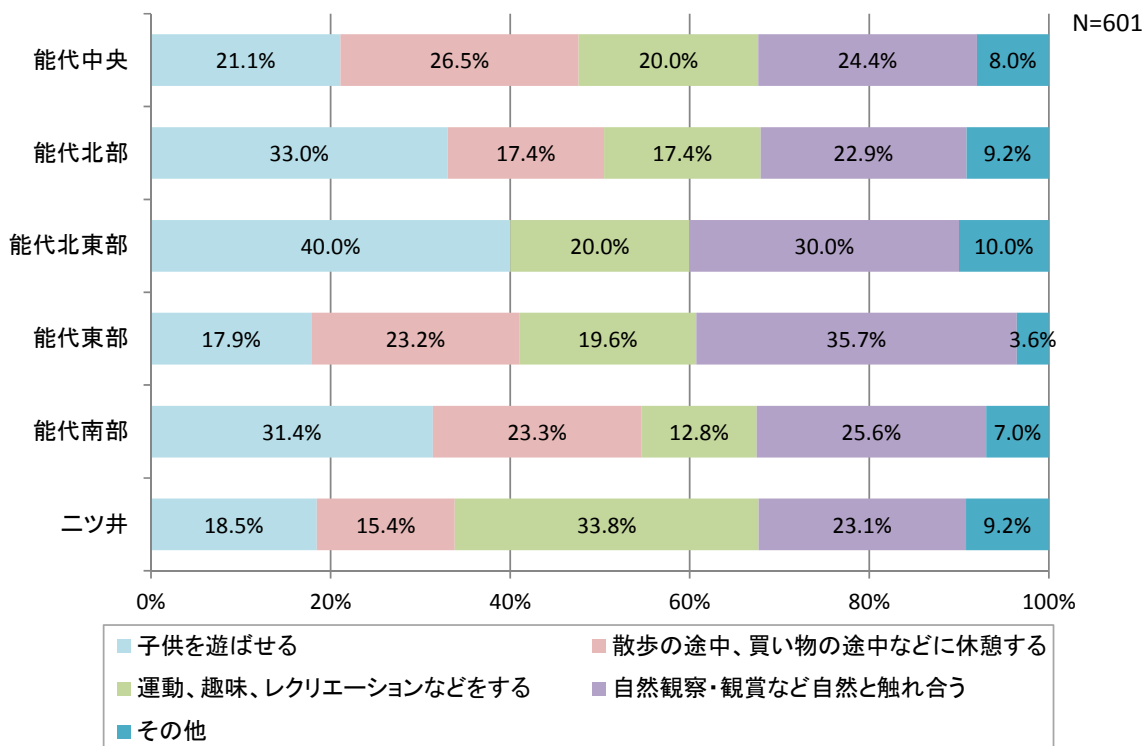
子供を遊ばせる	149
散歩の途中、買い物の途中などに休憩する	135
運動、趣味、レクリエーションなどをする	122
自然観察・観賞など自然と触れ合う	152
その他	47
無回答	17
計	622



「その他」意見

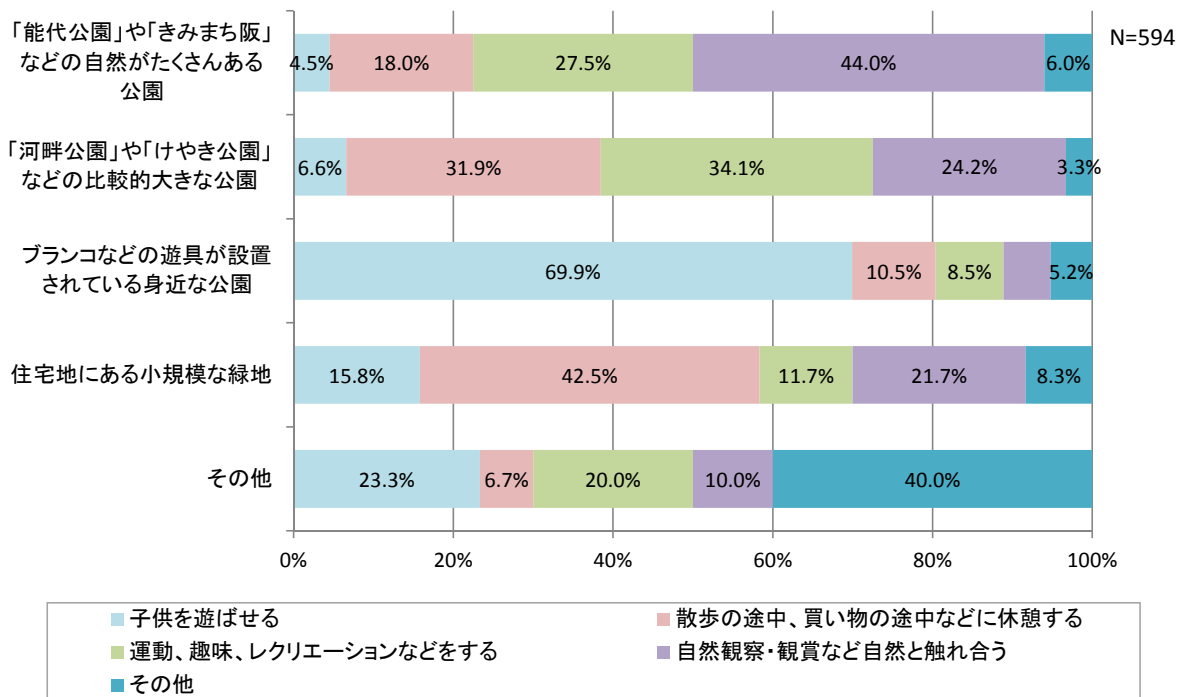
- ・花見。
- ・犬の散歩。
- ・町内の行事の時。
- ・自分自身のリラクゼーションの為。
- ・ごはんを食べる。
- ・友人と散歩等。
- ・ゴミ拾い。
- ・友達と待ち合わせて話をしたりする。
- ・トイレ。
- ・冬場の雪捨て場所として。

	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	ニツ井
子供を遊ばせる	58	36	4	10	27	12
散歩の途中、買い物の途中などに休憩する	73	19	0	13	20	10
運動、趣味、レクリエーションなどをする	55	19	2	11	11	22
自然観察・観賞など自然と触れ合う	67	25	3	20	22	15
その他	22	10	1	2	6	6
計	275	109	10	56	86	65



公園の種類別・利用目的

- ・[「能代公園」や「きみまち阪」などの自然がたくさんある公園]の利用目的は、「子供を遊ばせる」が約45%と最も多く、次いで「運動、趣味、レクリエーションなどをする」が約30%を占めています。
- ・[「河畔公園」や「けやき公園」などの比較的大きな公園]の利用目的は、「散歩の途中、買い物途中などに休憩」と「運動、趣味、レクリエーションなどをする」がそれぞれ約30%を占めています。
- ・「ブランコなどの遊具が設置されている身近な公園」の利用目的は、「子供を遊ばせる」が約70%を占めています。
- ・「住宅地にある小規模な緑」の利用目的は、「散歩の途中、買い物途中などに休憩」が約40%と最も多く、次いで「自然観察・観賞など自然と触れ合う」が約20%を占めています。



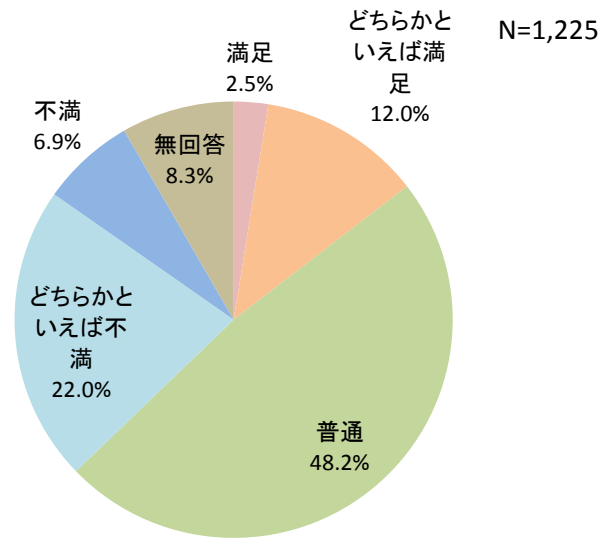
	「能代公園」や「きみまち阪」などの自然がたくさんある公園	「河畔公園」や「けやき公園」などの比較的大きな公園	ブランコなどの遊具が設置されている身近な公園	住宅地にある小規模な緑地	その他	計
子供を遊ばせる	9	6	107	19	7	148
散歩の途中、買い物途中などに休憩する	36	29	16	51	2	134
運動、趣味、レクリエーションなどをする	55	31	13	14	6	119
自然観察・観賞など自然と触れ合う	88	22	9	26	3	148
その他	12	3	8	10	12	45
計	200	91	153	120	30	594

問3 能代市の公園について満足度を教えてください。(〇は1つ)

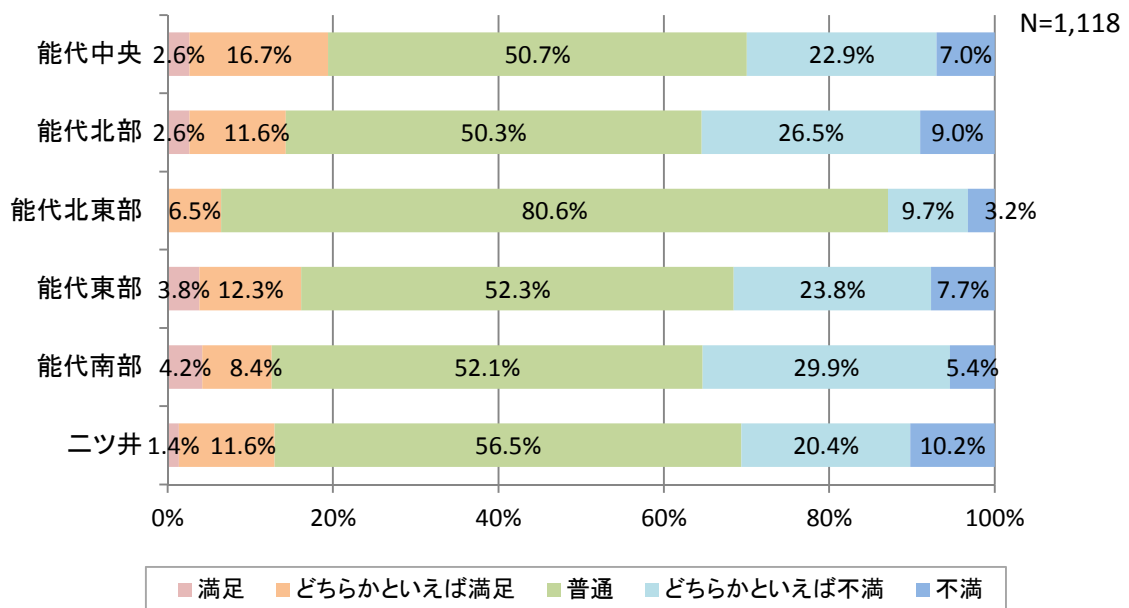
1. 満足 2. どちらかといえば満足 3. 普通 4. どちらかといえば不満 5. 不満

- ・「満足」「どちらかといえば満足」は約15%で、一番多い意見は「普通」で約50%です。「どちらかといえば不満」「不満」は約30%です。
- ・地区別でみると、全体と概ね同じ傾向になっています。
- ・能代北東部は、「どちらかといえば不満」「不満」の回答が比較的少なくなっています。

満足	31
どちらかといえば満足	147
普通	591
どちらかといえば不満	269
不満	85
無回答	102
計	1,225



	能代中央	能代北部	能代北東部	能代東部	能代南部	二ツ井
満足	12	5	0	5	7	2
どちらかといえば満足	76	22	2	16	14	17
普通	230	95	25	68	87	83
どちらかといえば不満	104	50	3	31	50	30
不満	32	17	1	10	9	15
計	454	189	31	130	167	147



問4 問2でご回答いただいた公園を利用する上で、さらに必要と考えることを教えてください。(〇はいくつでも可)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. バリアフリー化 | 2. 遊具の充実 |
| 3. 緑(芝生・花壇等)の充実 | 4. 休憩できる設備(ベンチ、日陰等) |
| 5. 安全で多機能なトイレ | 6. 防犯上の整備(死角をなくす等) |
| 7. 多目的広場(球技やイベント等) | 8. 生物が生息できる空間(池や樹林地等) |
| 9. 適切な管理・運営(樹木の手入れ等) | 10. ペットと入れる空間 |
| 11. 利用者のマナーへの対策(不法投棄等) | 12. 駐車場・駐輪場の整備 |
| 13. その他() | |
| 14. 特にない | |

・全体としては、「休憩できる設備(ベンチ、日陰等)」が一番多くなっており、次いで「安全で多機能なトイレ」が多くなっています。

【公園の種類別】

・「能代公園」や「きみまち阪」などの自然がたくさんある公園

「休憩できる設備(ベンチ、日陰等)」「安全で多機能なトイレ」「適切な管理・運営(樹木の手入れ等)」「駐車場・駐輪場の整備」が多くなっています。

・「河畔公園」や「けやき公園」などの比較的大きな公園

「緑(芝生・花壇等)の充実」「休憩できる設備(ベンチ、日陰等)」「安全で多機能なトイレ」「適切な管理・運営(樹木の手入れ等)」「利用者のマナーへの対策(不法投棄等)」「駐車場・駐輪場の整備」が多くなっています。

・ブランコなどの遊具が設置されている身近な公園

「遊具の充実」「休憩できる設備(ベンチ、日陰等)」「安全で多機能なトイレ」「適切な管理・運営(樹木の手入れ等)」が多くなっています。

・住宅地にある小規模な緑地

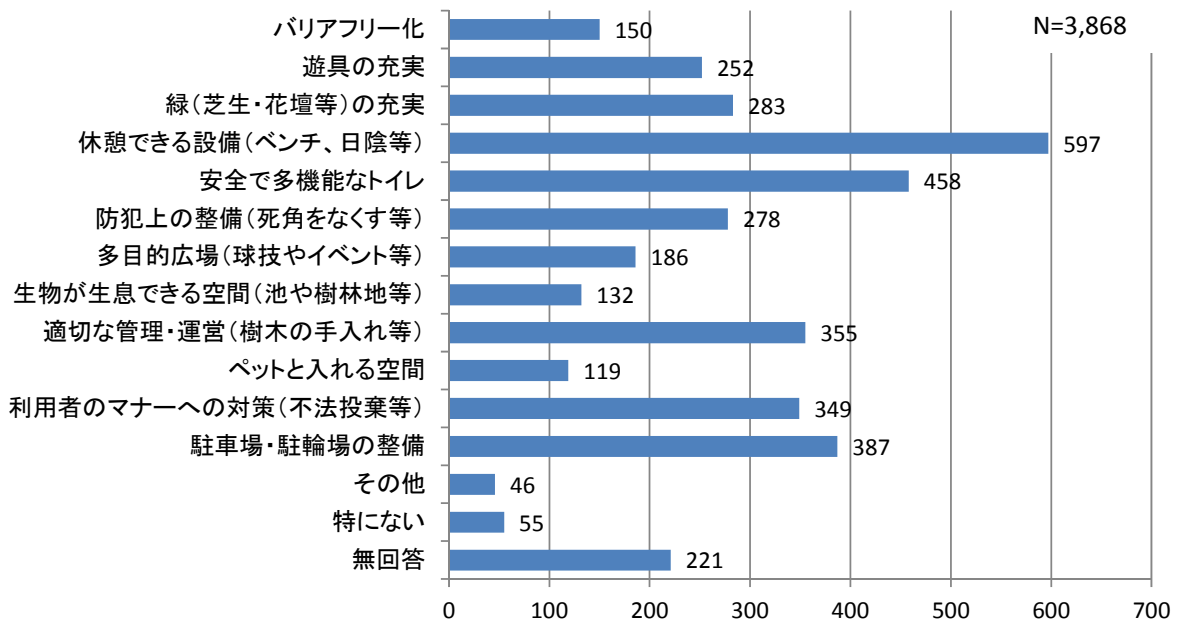
「緑(芝生・花壇等)の充実」「休憩できる設備(ベンチ、日陰等)」「安全で多機能なトイレ」「適切な管理・運営(樹木の手入れ等)」「利用者のマナーへの対策(不法投棄等)」が多くなっています。

・その他

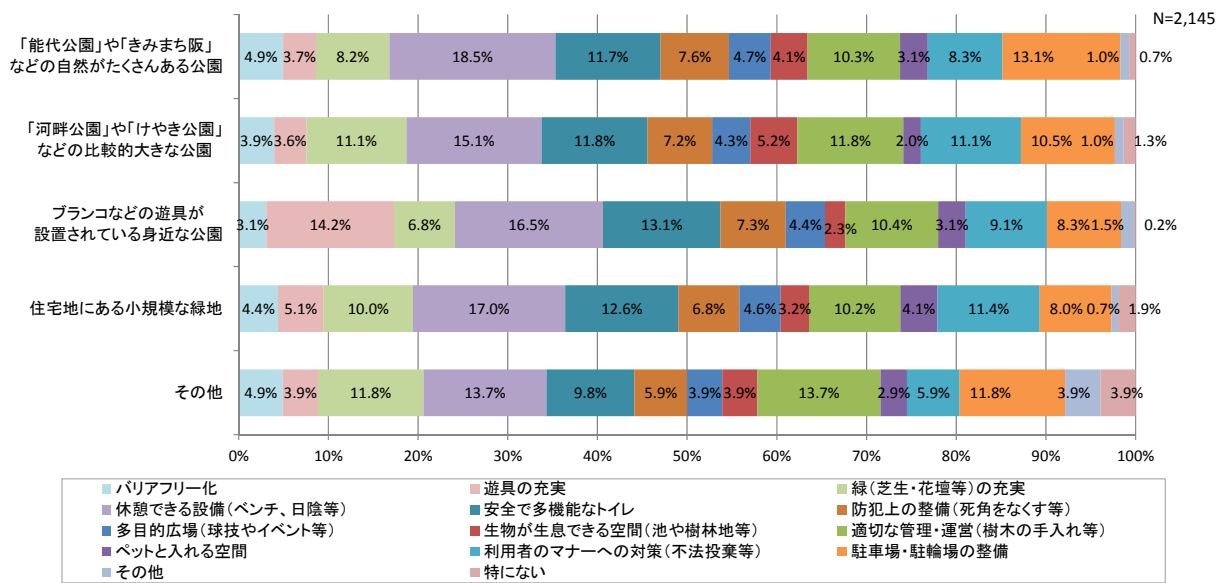
「緑(芝生・花壇等)の充実」「休憩できる設備(ベンチ、日陰等)」「適切な管理・運営(樹木の手入れ等)」「駐車場・駐輪場の整備」が多くなっています。

※10%以上を抽出

バリアフリー化	150
遊具の充実	252
緑(芝生・花壇等)の充実	283
休憩できる設備(ベンチ、日陰等)	597
安全で多機能なトイレ	458
防犯上の整備(死角をなくす等)	278
多目的広場(球技やイベント等)	186
生物が生息できる空間(池や樹林地等)	132
適切な管理・運営(樹木の手入れ等)	355
ペットと入れる空間	119
利用者のマナーへの対策(不法投棄等)	349
駐車場・駐輪場の整備	387
その他	46
特にない	55
無回答	221
計	3,868



	「能代公園」や「きみまち阪」などの自然がたくさんある公園	「河畔公園」や「けやき公園」などの比較的大きな公園	ブランコなどの遊具が設置されている身近な公園	住宅地にある小規模な緑地	その他
バリアフリー化	35	12	19	18	5
遊具の充実	26	11	88	21	4
緑(芝生・花壇等)の充実	58	34	42	41	12
休憩できる設備(ベンチ、日陰等)	131	46	102	70	14
安全で多機能なトイレ	83	36	81	52	10
防犯上の整備(死角をなくす等)	54	22	45	28	6
多目的広場(球技やイベント等)	33	13	27	19	4
生物が生息できる空間(池や樹林地等)	29	16	14	13	4
適切な管理・運営(樹木の手入れ等)	73	36	64	42	14
ペットと入れる空間	22	6	19	17	3
利用者のマナーへの対策(不法投棄等)	59	34	56	47	6
駐車場・駐輪場の整備	93	32	51	33	12
その他	7	3	9	3	4
特にない	5	4	1	8	4
計	708	305	618	412	102



「その他」意見

- ・不審者対策。
- ・きみまち阪は、管理が行き届いているので特に必要を感じない。
- ・手を洗う水。飲む水。「適切な管理・運営（樹木の手入れ等）」に関わるが、子供の怪我防止（遊具の点検、地面の危険物撤去、樹木や草むらの毛虫、蚊、蜂）
- ・中高生が幼少の子をいじめるため、管理人が必要。
- ・どこに行きたいと思っても車でなくては行けない。
- ・食事できるお店など、カフェとかあればいい。
- ・「適切な管理・運営（樹木の手入れ等）」に関しては、草刈りやアメシロ対策。「利用者のマナーへの対策（不法投棄等）」に関しては、コーヒーの空き缶ポイ捨てや捨てたばこがある。
- ・早めのアメシロ対策。葉をかけた後のアメシロの処理。
- ・夜間の散歩用街灯。
- ・自然を破壊しないで欲しい。
- ・ペット禁止。
- ・ペットのフン対策。
- ・住宅地にある公園にはペットを入れなくてほしい。子どもがフンのため、芝生など（草花）に触ることが出来ない。入ることができない公園もある。能代公園もそうだ。
- ・ペットは入ってもいいが、排泄の処理は行うことを前提として。
- ・子供が遊ぶところに、ガラスの破片があり、危ないので、その辺の整備。
- ・撤去した遊具を早めに復活させてほしい。
- ・各公園の特性に有ってよいと思う。全体的に小綺麗であれば問題なし。
- ・センス、アイデア、芸術。
- ・経済効果につながるイベントなど。
- ・個人的には大きな噴水を眺めていたい。
- ・近所に公園はない。児童用の公園はあまりに小さく木陰一つない。
- ・緑の充実はもちろんだが、暗くならないように光を十分に取り込む事。
- ・五城目の国花園なみの管理。
- ・能代公園ときみまち阪の桜やつつじ祭の際には、駐車スペースの不足で、より多くの市民や観光客に見物してもらえていない現状。また足りていたと仮定しても案内板不足だと感ずる。
- ・散策コースもある公園、バーベキューもできる公園。
- ・散歩やランニングコースとして利用できる道などの整備。
- ・災害時の避難場所（1次避難・2次避難場所）としての制定。
- ・「緑（樹木）が多い」ということは、常に清掃に気を使わないと、ゴミ状態となる。市民皆で力を合わせて行わないと大変。（私は年間毎朝掃除、草取りをしたが、近所の人は見て見ぬふりだった。）
- ・緑の手入れが不足しているような気がする。（桜の手入れ等。満開前に葉桜状態・・・もったいない。）公園内の歩道の整理。（デコボコだったり、柵がなかったり・・・。）
- ・公園の風景がマンネリ化し過ぎている。もっと季節ごとに変化があっても良いのでは。
- ・公園の数が足りない。
- ・東能代地区には公園らしき物はない。
- ・東部地区にない。
- ・ゴミ箱（現在は撤去されているが、やはり必要だと思う。）
- ・樹木の手入れは良いが、掃除が公園周辺の民家に頼りきりとなっているのはどうかと思う。
- ・自然の緑と市街地の緑は違うと思うので、もっと街中に憩える緑がほしい。
- ・能代公園。奥は草が生えて不気味。樹木の手入れ。
- ・老人が憩いの場として利用できる空間。
- ・砂場の遊具充実化と清掃（木の枝や不純物の除去）
- ・手入れが行き届かず、草が生えて、不衛生な感じがする。
- ・行き来が楽なこと。能代公園は場所がわかりにくく、道も狭い。
- ・スケボーやチャリンコが使える場所。

4. 今後の「緑」について

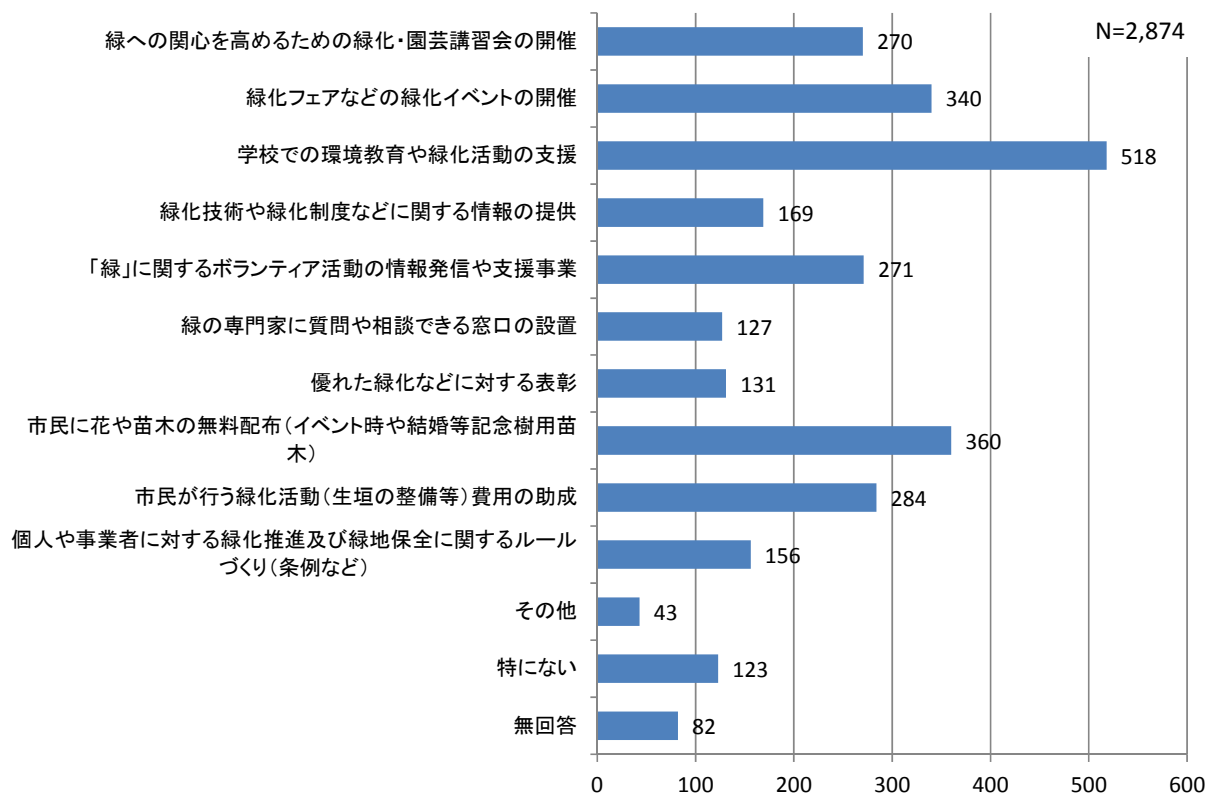
問1 「緑」を守るために、必要と考える「市」の取り組みを教えてください。

(〇はいくつでも可)

1. 緑への関心を高めるための緑化・園芸講習会の開催
2. 緑化フェアなどの緑化イベントの開催
3. 学校での環境教育や緑化活動の支援
4. 緑化技術や緑化制度などに関する情報の提供
5. 「緑」に関するボランティア活動の情報発信や支援事業
6. 緑の専門家に質問や相談できる窓口の設置
7. 優れた緑化などに対する表彰
8. 市民に花や苗木の無料配布（イベント時や結婚等記念樹用苗木）
9. 市民が行う緑化活動（生垣の整備等）費用の助成
10. 個人や事業者に対する緑化推進及び緑地保全に関するルールづくり（条例など）
11. その他（）
12. 特にない

・「学校での環境教育や緑化活動の支援」が一番多く、次いで「市民に花や苗木の無料配布」が多くなっています。

緑への関心を高めるための緑化・園芸講習会の開催	270
緑化フェアなどの緑化イベントの開催	340
学校での環境教育や緑化活動の支援	518
緑化技術や緑化制度などに関する情報の提供	169
「緑」に関するボランティア活動の情報発信や支援事業	271
緑の専門家に質問や相談できる窓口の設置	127
優れた緑化などに対する表彰	131
市民に花や苗木の無料配布(イベント時や結婚等記念樹用苗木)	360
市民が行う緑化活動(生垣の整備等)費用の助成	284
個人や事業者に対する緑化推進及び緑地保全に関するルールづくり(条例など)	156
その他	43
特にない	123
無回答	82
計	2,874



「その他」意見

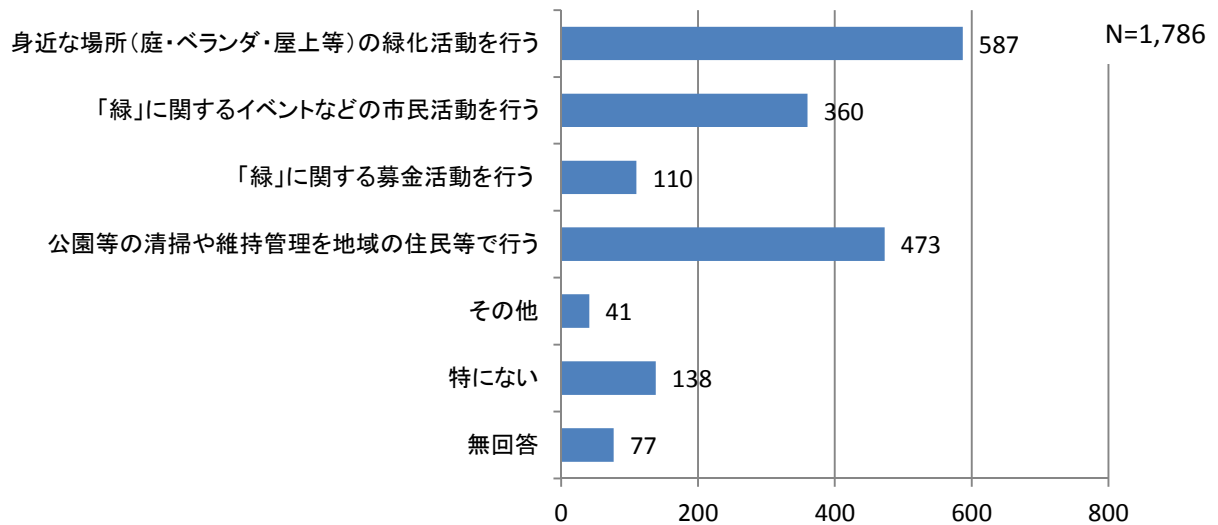
- ・空き家の庭や花壇の手入れは誰がやっていくのか。
- ・アメシロ等防虫対策の強化、スズメバチ等害を及ぼす虫等の駆除。
- ・害虫の駆除にもっと取り組んで欲しい。
- ・発生する害虫などの情報を伝達し、各家庭の緑を守る為の消毒等を安価 or 無料で行って欲しい。
- ・仕事にしたら良いと思う。
- ・予算をつけて、公園や街等を整備する工事の着手。
- ・特別なスキルを必要としない植林などの働き手を育てる事業の創出。
- ・間伐事業助成金をもっと増やして欲しい。
- ・市民ボランティアに頼らない、専門の管理、業者又は職員を雇用すべきと思う。
- ・商業としての緑。
- ・一般企業との協力。
- ・風の松原の松の再生植林。傾いてきていて、いずれ倒れるか、死んでしまうと言われているのに、クリーンアップ程度しか対策を取っておらず、次の世代に残すために今必要なことが講じられていないのは無責任無計画。
- ・誕生、結婚記念樹のイベントは考えてほしい。
(市民無料配布はいらない。)
- ・コンクリートで固めた水路、小川を自然に戻して欲しい。
- ・中心部を離れた地区にも小公園が欲しい。児童用ではなく。
- ・ゴミ拾い。(自然を守るために必要と思います。)
- ・落葉等の清掃の取り組み。
- ・今ある緑の維持管理。
- ・徹底した管理。駄目になった物をそのままにしておかないで欲しい。
- ・イベントでは無く、維持管理が大切。
- ・公園などでのイベントを行い、緑とふれあう機会を作る。
- ・老人施設と市民が花を植えたり、地域と密着して(交流して)、高齢者を社会生活自立支援へと導いて欲しい。
- ・自然にまかせる。
- ・先進地方の情報提供。
- ・港湾道路に植樹したハマナスの手入れ。
- ・市街地の街路樹の整備(樹木が大きすぎる)。
- ・市として積極的に整備していくこと。(実際に!)
- ・街路樹や風の松原を始めとする「緑」への剪定や間引き等、助成金を出してでももっと整備していく事。
- ・ゴミ箱の設置場所を大幅に増やす。(ゴミ箱に役所の物だとわかるように、名前を書いたり、色を統一したりして。)
- ・山林等の資源の手入れ助成。地球環境づくりとして。
- ・山や公園に十分すぎるほどあるから、他の事を考えるべき。
- ・日々緑の中での生活ですので、特にない。

問2 「緑」を守るために、必要と考える「市民や企業」の取り組みを教えてください。(〇はいくつでも可)

1. 身近な場所(庭・ベランダ・屋上等)の緑化活動を行う
2. 「緑」に関するイベントなどの市民活動を行う
3. 「緑」に関する募金活動を行う
4. 公園等の清掃や維持管理を地域の住民等で行う
5. その他()
6. 特にない

・「身近な場所(庭・ベランダ・屋上等)の緑化活動を行う」が一番多く、次いで「公園等の清掃や維持管理を地域の住民等で行う」が多くなっています。

身近な場所(庭・ベランダ・屋上等)の緑化活動を行う	587
「緑」に関するイベントなどの市民活動を行う	360
「緑」に関する募金活動を行う	110
公園等の清掃や維持管理を地域の住民等で行う	473
その他	41
特にない	138
無回答	77
計	1,786



「その他」意見

- ・街路樹の維持管理。
- ・個人の庭でも管理できなくなっている家がいっぱいあると思う。伸び放題になったその庭の木を見て欲しい。
- ・管理を企業で行う。
- ・“緑を守る”・“緑の活性化”を掲げたグループの作成。木々の剪定や草とり、花壇作りを行う。又、学校の行事の中でその人達が“緑の先生”になって、木や草花のことを子供達に教える。〈例〉一緒に花壇作りなど。学校と地域との関わり合いにもなる。
- ・緑化活動に対する市の助成。
- ・野良猫、その他の生物で、庭や畑が荒らされるので対策を考えて欲しい。
- ・「緑」の整備。
- ・風の松原を保持するための予算がないのなら、募金でも何でも募るべき。市民は協力するはず。
- ・地域住民の協力が得られるような組織作り。
- ・利用する側のルール制定。
- ・市民、企業の取り組みは各個別の判断にまかせるべき。
- ・市役所前の柳の整備（樹木が大きすぎる）。
- ・市街地の空き店舗、空き家の前の除草、清掃の必要をいつも感じている。町内会に協力を働きかける良い方法が見つからない。ボランティアを募るとか、曜日を決めて町内全体で活動する等、会長さんの積極性を待つしかないのだろうか。
- ・住民に丸投げするのではなく、市の管理の下に大きな計画を打ち出して欲しい。
- ・自宅の庭の手入れをするのもやっとなので（労働力も金銭的にも）よくわからない。
- ・募金活動は緑に関心を持たせてから実施した方がいいと思う。
- ・中途半端で終わらないで欲しい。活動の継続。
- ・これ以上、山林を壊さない＝家が建ちすぎている。空き家だらけ。
- ・先進地方の情報提供。
- ・ボランティア的な活動だと毎回メンバーが固定されるので、マンネリしない方法で行えればベター。
- ・「公園等の清掃や維持管理を地域の住民等で行う」は市民の方々が行なっていること。清掃の人が来るのを見かけるが、必要ないと思う。
- ・地域住民等だけに任せるのではなく、イベントとして清掃、維持管理を行えばよい。
- ・環境を守る為の知識を広く市民に普及させる。
- ・ゴミ拾いを積極的にやった方がいいと思う！
- ・企業の取り組みでは、トレーの再利用やペットボトルの回収の他、ゴミを減らすような知恵を企業毎に考えて仕事の中に取り入れ、開示して欲しい。
- ・関心を持つ事、持たせる事。
- ・緑に対する市民の意識の高揚。
- ・緑には活力があると思う。「守る」ではなく「増す」で取り組むことが大切と考える。高齢化が進む地方で緑の果たす役割は大。そのための「緑」に関する募金活動を行う」等の協力は惜しまない。
- ・雑草を刈らない。子供の頃、雑草が多く緑豊かに感じていた。なつかしい。
- ・企業としての清掃活動→市民として参加したがる人がいないから。
- ・市が運営する「緑を守るための活動（仮）」を作り、市民はもちろん企業単位での参加を促す。特に企業には、参加している証として共通のマークを作り、シールなどにして会社や商用車などに貼らせる。企業にとってはイメージアップになるし、市にとっては宣伝にもなる。
- ・市役所職員のボランティアが全くない。
- ・市民だけじゃなく、しっかりした人材が必要だと思う。
- ・「能代の花」や「能代の木」、東北や秋田県で守って行かなければならない緑の保護活動。普段から市民への啓蒙活動を行う。公共施設にいつもハマナスの花がある。能代のどこかに「ハマナスの花」があるという取り組み。

問3 「緑」を守るために、どのような規制が必要だと考えますか。

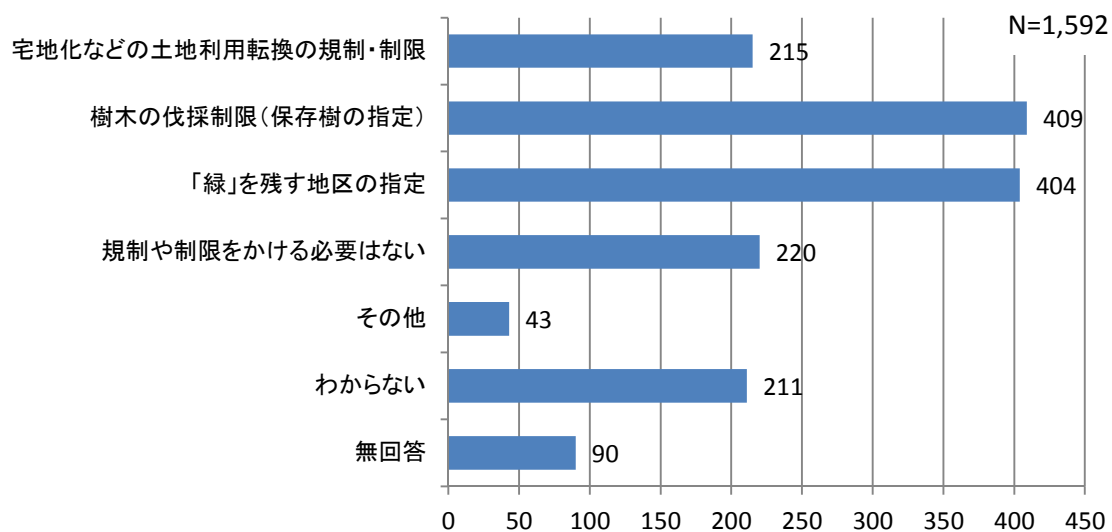
(〇はいくつでも可)

1. 宅地化などの土地利用転換の規制・制限
2. 樹木の伐採制限(保存樹の指定)
3. 「緑」を残す地区の指定
4. 規制や制限をかける必要はない
5. その他 ()
6. わからない

・「樹木の伐採制限(保存樹の指定)」が一番多く、次いで[「緑」を残す地区の指定]が多くなっています。

宅地化などの土地利用転換の規制・制限	215
樹木の伐採制限(保存樹の指定)	409
「緑」を残す地区の指定	404
規制や制限をかける必要はない	220
その他	43
わからない	211
無回答	90
計	1,592

	回答数	割合(%)
規制が必要	1,028	82.4%
規制は不要	220	17.6%



「その他」意見

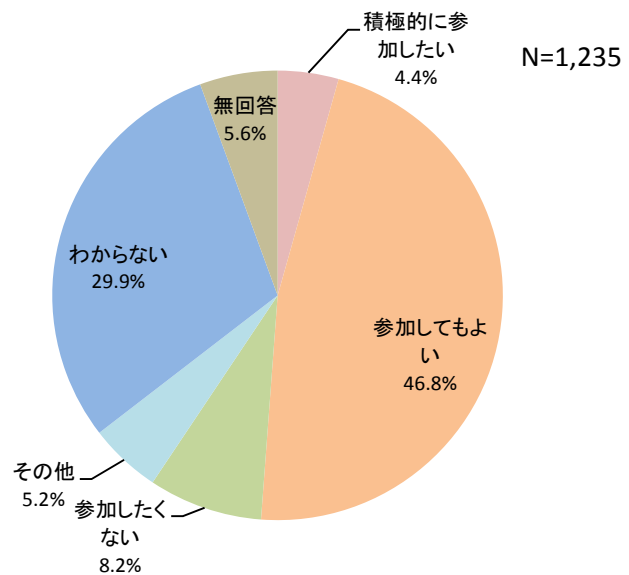
- ・心がけのない人が緑を持って行くことがあるので困る。
- ・空き地、空き家などの樹木が生い茂っている場合など、適正に市で処理して欲しい。
- ・根本的な計画の見直し。
- ・緑そのものは充分ある。「規制」という言葉はどうか。
- ・個々に緑を管理する意識が必要。
- ・ゴミの不法投棄対策。
- ・河川砂防への不法投棄防止のパトロール(行政)。
- ・その地域の顔が自然に出るべきである。
- ・緑化には大いに賛成だが、植栽後の管理をどうするか。街路樹のアメシロ被害は毎年気になっている。枯木も見られる。
- ・アメシロなどが大量発生した時には、個人ではやれないので市でやってもらいたい。
- ・『松食い虫?』アメシロなどの害虫への対策は?
- ・生きている緑の保守点検や害虫駆除の徹底。
- ・柳の木についている毛虫を取り払ってほしい。
- ・専門の管理が必要。
- ・手入れ。
- ・適切な整備。
- ・市として、どのような緑地構想をしているのか、そのビジョンを明確に市民に伝え、そのとおりにしてもらおう規制。
- ・長い年月、統一感のある街を目指して欲しい。
- ・各家庭では緑があるが、アパートには緑がなく殺伐としているので、アパートを建てる際に緑地を確保するようにしたらいいかと思う。年々アパートが多くなっている。敷地の〇%確保のように。
- ・市全体を見て、今どうであるか(現状・実体をつかんで)それから考えたい。「緑」はあると思うのだが。
- ・地域住民の話を聞いて伐採などする方法が1番よいと思う。
- ・マナー教育。
- ・土地利用転換の際の緑地義務を設ける事。
- ・今後は、特に町中の緑に対し、人口減によりボランティアは減少するので、その辺も考えるべき。
- ・車両などの進入禁止や通行禁止などの区域を設ける。二ツ井の堤防(桜づつみ公園)などが良い例。
- ・清掃、維持管理の継続化。1~2年やって終わりではいけません。
- ・規制というよりタテ割行政をどうにかすべき。お役所は仕事を改善、改革しないと松原は守れない。
- ・空地や線路際の雑草を刈らないようにすると緑が町に豊かになると思う。
- ・緑を増やすだけでなく、整備も必要である。
- ・植えっぱなし、放ったらかしにしない。
- ・山砂採取の制限と採取後の確実な復旧。
- ・行政の緑化計画等があれば、周知する必要がある。また、緑化に対する市の考え方等市民に知らせる必要あり。
- ・緑への関心を持ってもらい、市民一人一人に意識させる。意識付けは難しいが、長い時間をかけて地道に。
- ・樹形を整える。
- ・地区を指定しないで、樹木などの緑をどのくらい残すか。割合を決めたらどうか。(決まった場所に緑をまとめるのではなく)
- ・“整備”という自然破壊を行政が行わなければよい。

問4 今後、「緑」のまちづくりを進める際に、計画の策定や「緑」のまちづくり活動などに参加したいと思いますか。(〇は1つ)

1. 積極的に参加したい
2. 参加してもよい
3. 参加したくない
4. その他 ()
5. わからない

・「参加してもよい」が一番多く約50%、次いで「わからない」が約30%となっています。

積極的に参加したい	54
参加してもよい	578
参加したくない	101
その他	64
わからない	369
無回答	69
計	1,235



「その他」意見

- ・ 足が動かず、車いすなので参加できない。
- ・ 参加したいが、仕事と家事、育児で時間に余裕がない。ある程度、子供が自立できるようになったら参加したい。
- ・ 健康上の理由で参加できない。
- ・ 日常の中で意識高揚と可能な活動を行う。
- ・ 参加したくても働いているので時間がなく、ボランティアができない。
- ・ 仕事の都合上、休みが不規則なので、休みが合えば参加しても良いと思う。
- ・ 年齢、体力を考えると活動参加にはあまり積極的になれない。
- ・ 会社の状況により参加してもよい。
- ・ 日程による。
- ・ 活動場所による。
- ・ 知識が皆無のためであるが、協力が必要と考えている。
- ・ 体調を考えてから行動をする。
- ・ 県外の学校に通っているため、参加することができない。
- ・ 孫の面倒で時間がない。
- ・ 活動の内容による。時間的制限とか考慮して。
- ・ 学校を通じて、子供達と一緒に参加したい。(行事的な参加)
- ・ 参加したいのは山々だが自分の家の事も満足にできないので。
- ・ 自宅の庭の維持で手いっぱいである。
- ・ 余裕があったら参加したい。
- ・ 自分の出来ることで良いと思う。
- ・ 若い人達が中心となって活動すれば効果が期待出来る。

問5 「緑」のまちづくり活動に参加するために必要なことを教えてください。

(〇はいくつでも可)

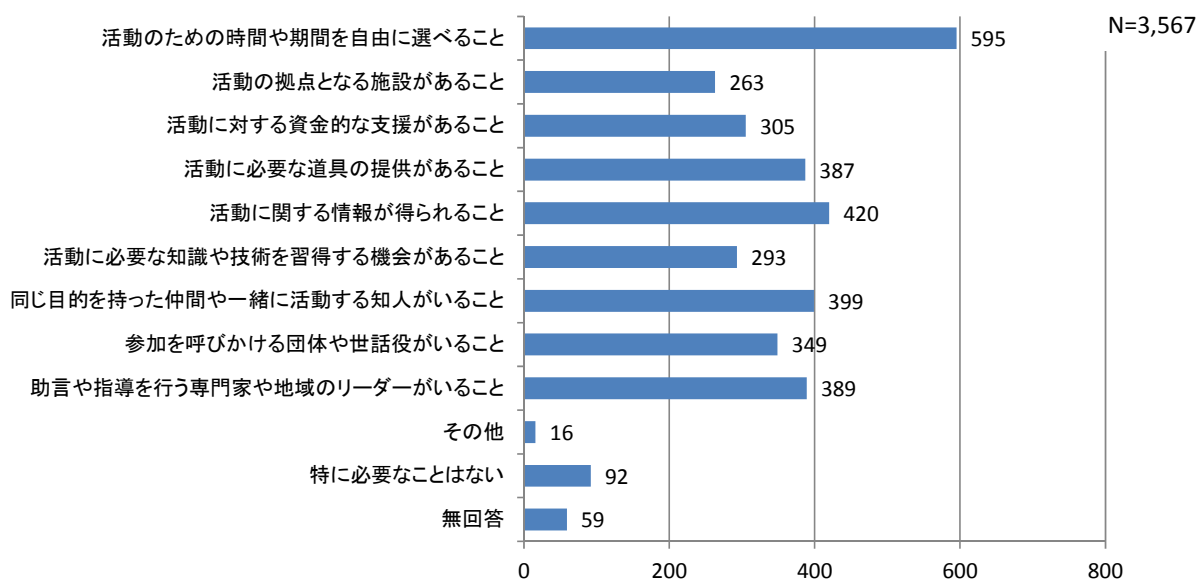
1. 活動のための時間や期間を自由に選べること
2. 活動の拠点となる施設があること
3. 活動に対する資金的な支援があること
4. 活動に必要な道具の提供があること
5. 活動に関する情報が得られること
6. 活動に必要な知識や技術を習得する機会があること
7. 同じ目的を持った仲間や一緒に活動する知人がいること
8. 参加を呼びかける団体や世話役がいること
9. 助言や指導を行う専門家や地域のリーダーがいること
10. その他 ()
11. 特に必要なことはない

・「活動のための時間や期間を自由に選べること」が一番多く、次いで「活動に関する情報が得られること」が多くなっています。

「その他」意見

- ・何もかも必要。
- ・情報不足。
- ・宇宙からの写真を見せるべき。能代市の緑の状態。
- ・子連れOKなこと。
- ・年がいきすぎている、何も協力出来ない事が残念。
- ・企業の社会貢献活動の義務化。
- ・未来への明確なビジョンの提供。
- ・個人もだが、市が大きな指針を持っていたら良いと思う。
- ・「緑」のまちづくりの目標か目的を明確にして、「ボランティアの一環」的な偽善感を払拭する。一部の人以外が興味を持てる活動自体の魅力をアップする。
- ・松原の保持はボランティアではどうしようもない。市で明確な対策ビジョンを打ち出すべき。
- ・緑を保つためにゴミ拾いをする時でも、それを心から受け入れている市民を育てる事。
- ・政治家や建設会社が加わらないこと。

活動のための時間や期間を自由に選べること	595
活動の拠点となる施設があること	263
活動に対する資金的な支援があること	305
活動に必要な道具の提供があること	387
活動に関する情報が得られること	420
活動に必要な知識や技術を習得する機会があること	293
同じ目的を持った仲間や一緒に活動する知人がいること	399
参加を呼びかける団体や世話役がいること	349
助言や指導を行う専門家や地域のリーダーがいること	389
その他	16
特に必要なことはない	92
無回答	59
計	3,567



問6 次のような「緑」のまちづくり活動が行われた場合、参加したいと思いますか。(既に参加・実行しているものを含めて○はいくつでも可)

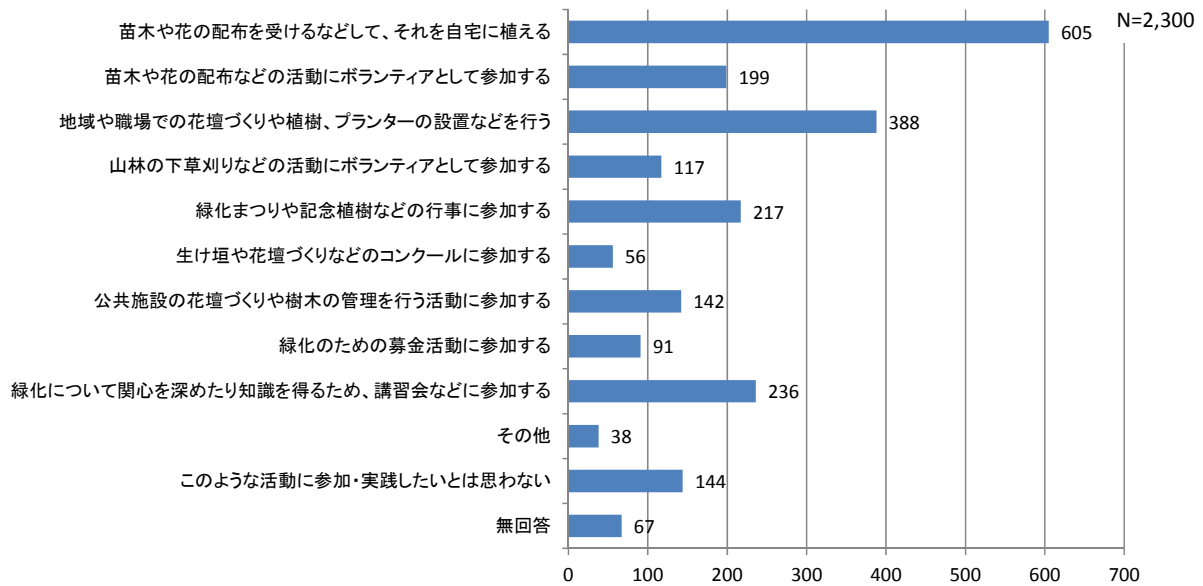
1. 苗木や花の配布を受けるなどして、それを自宅に植える
2. 苗木や花の配布などの活動にボランティアとして参加する
3. 地域や職場での花壇づくりや植樹、プランターの設置などを行う
4. 山林の下草刈りなどの活動にボランティアとして参加する
5. 緑化まつりや記念植樹などの行事に参加する
6. 生け垣や花壇づくりなどのコンクールに参加する
7. 公共施設の花壇づくりや樹木の管理を行う活動に参加する
8. 緑化のための募金活動に参加する
9. 緑化について関心を深めたり知識を得るため、講習会などに参加する
10. その他 ()
11. このような活動に参加・実践したいとは思わない

・「苗木や花の配布を受けるなどして、それを自宅に植える」が一番多く、次いで「地域や職場での花壇づくりや植樹、プランターの設置などを行う」が多くなっています。

「その他」意見

- ・市全体の取り組み(例としては盛岡市のハンギングのように)に参加を呼びかけ、実施。
- ・内容、日時等で参加できそうであれば。
- ・高齢者には無理。
- ・自宅に苗木など植えるスペースがない。
- ・「9. 緑化について関心を深めたり知識を得るため、講習会などに参加する」は特に中学生にやったら良いと思う。
- ・仕事の都合でできない。
- ・清掃活動、イベント開催、ポイ捨てや不法投棄の罰則や取り締まり強化。
- ・残念ながらインドア派なので、特に土いじりや虫が大嫌いで参加は考えたこともない。
- ・地域間交流とセットにしたり、単発的でなく発展する方向なら参加したい。
- ・体の調子が悪いので、参加出来ないのが残念。
- ・その都度考えさせて頂く。障害者の為。
- ・参加したいのだが、仕事の休みが不定期で市の主催の曜日と合わないことが多い。
- ・緑は大切。出られないけれども感謝している。
- ・個人にまかせるべき。
- ・自分の庭の手入れをした方が良い。
- ・自治会の草刈りに参加する。
- ・特定せず、できることに参加する。
- ・目的次第。

苗木や花の配布を受けるなどして、それを自宅に植える	605
苗木や花の配布などの活動にボランティアとして参加する	199
地域や職場での花壇づくりや植樹、プランターの設置などを行う	388
山林の下草刈りなどの活動にボランティアとして参加する	117
緑化まつりや記念植樹などの行事に参加する	217
生け垣や花壇づくりなどのコンクールに参加する	56
公共施設の花壇づくりや樹木の管理を行う活動に参加する	142
緑化のための募金活動に参加する	91
緑化について関心を深めたり知識を得るため、講習会などに参加する	236
その他	38
このような活動に参加・実践したいとは思わない	144
無回答	67
計	2,300



5. 「緑」に関するご意見・ご要望について

- ◆「緑」に関するご意見・ご要望などがあれば、自由にご記入ください。

《自由意見のとりまとめ》

〔街路樹の維持・管理について〕

- ・街路樹の松くい虫やアメシロ対策、秋の落葉の処理が必要である。
- ・街路樹の枝が伸びすぎているため、剪定や除草を定期的に行ってほしい。
- ・維持・管理に関しては、地域住民や自治会の協力を得るべきである。

〔その他の維持・管理〕

- ・街なかには、緑で溢れている感じはあるが、整備が行き届いておらず、緑という綺麗さよりも雑然としている感じがする。
- ・緑を多くするのも良いが、まず、現にある緑の維持管理が先決である。
- ・空き地の維持・管理が必要である。
- ・市民は、花壇や庭の木々の手入れを行う必要がある。

〔街路樹について〕

- ・市役所前通りの柳の並木をはじめ、黒松街道、けやき公園などとても綺麗な所が多くある。
- ・イチョウ、プラタナスが主だと思うが、街路樹としては不適と思う。
- ・虫の発生しないナナカマドのような実のなる木を植えてほしい。
- ・街路樹は花の咲く木にして華やかさが欲しい。
- ・バイパスや東地区にも外観を重視した緑があるべき。
- ・米代川沿いを桜並木にして欲しい。
- ・街にプランターの花が多い都市であって欲しい。

〔公園について〕

- ・雑草や遊具の痛みが激しい所が多い。
- ・清掃や害虫駆除など維持・管理をしっかりして欲しい。
- ・砂場の管理など子供が安全に遊べる公園として欲しい。また、日陰が欲しい。
- ・二ツ井地域には、子供が遊べる公園がない。
- ・イベントができるような大きな公園が欲しい。
- ・バリアフリー化された公園が必要である。
- ・今ある公園をもっと充実させ、憩いの場としてPRすべき。

〔風の松原について〕

- ・能代を代表する場所として後世に残して欲しい。
- ・松食い虫対策や雑木等の伐採、落葉の清掃が必要である。

〔景観について〕

- ・統一感のある美しい景観づくりをして欲しい。
- ・維持・管理を行い美しい街なみとして欲しい。

〔緑化活動について〕

- ・花・緑の苗木の提供が必要である。
- ・市民参加型で開発、管理する市民農園などの考えも必要である。
- ・大型店の屋上などに緑が必要である。
- ・能代中心部（商業地）に緑が少ない。木陰を作り、ベンチなど休める場所が欲しい。
- ・緑の持つ機能を学んでもらうための講演会や回覧板などの情報提供が必要である。
- ・能代市は緑が多いが、緑が地域の財産だということを、認識してもらう必要がある。

〔行政に対して〕

- ・草刈りや落葉掃除、防虫作業、安全確保、樹木の剪定など行政の更なる努力が必要である。

以降に、全ての自由意見を示します。

〔街路樹の維持・管理について〕

- ・ 街路樹のアメシロ対策は、市でよくやって下さるので、ありがたいです。が、緑が全部落ちて“枝”状態になるまで、私達は毎日大変です。緑も大切ですが、複雑な気持、というところ です。
- ・ 能代の街路樹は他にはない。しかし手入れは他に比べ、下位に相当する位粗末。また秋に落葉の処理は苦痛。毎日、毎日、毎日。アメシロもひどい。定期的に巡回したら。
- ・ 米代川沿いの堤防の桜並木がアメシロでいっぱいでした。折角大きくなった桜が、かわいそうだと思いますが、もう少し早く対策を取ることができないものでしょうか。コスモスも咲いてきましたが、整備は全くやっていない状態です。市で一括管理できないものでしょうか。
- ・ 街路樹の虫の害の対策をしっかりとやって欲しい。こまめに見回りして、早めの対応を。
- ・ 能代は緑も多いし、街路樹も大変手入れがされていますが、例年今頃になるとアメシロが多発し、せっかくの緑がとても見にくい状態になります。色々、薬剤散布等やっているようですが、個人の家でも中々手が回らないようで、虫に冒された木々が目につきます。早めに手をうつことができれば、綺麗な景観を保つことが出来ると思います。
- ・ 緑のまちづくりはうれしい事です。私の家の前、街路樹は毎年アメシロが発生しています。薬をまいてもらっていますが、鉢植えのミニトマトも食べられません。
- ・ 街路樹の落葉に苦労しています。
- ・ 街路樹の落葉樹、特に銀杏の落葉掃除が大変です。剪定を定期的に行ってもらいたいです。
- ・ 家の前にイチョウの木があります。枝が伸びて、家の中が暗くて困る時季もあります。定期的に剪定してもらえればありがたいです。
- ・ 私の前にも街路樹がありますが、枝が伸び過ぎ、秋の落葉時は掃除し集めていますが、葉っぱの処理に困っています。
- ・ この町内も老人が多く、自分も老人で、初老の方でございしますが、町内清掃のボランティアとして、家の周辺の道路、歩道、街路樹の落葉などの清掃をしています。市立図書館下の通りの街路樹は、大きい物は電線を越えているのが多く心配している。落葉の清掃はやってもやっても、次から次へと大変です。清掃はボランティアでやるしか方法はないのでしょうね。伐採するべき木は伐採して管理すべき。当町内の街路樹は、大変、枝がかかり、見直して欲しい。どうせ枝がかかるのであれば、昔あったニセアカシアの方がまだましのような気がします。当町内の木の種類の選定に誤りがあったと思います。根の張りもものすごいですね。街路樹周辺の雑草がすごい。一例を挙げると、市立図書館下の通りと申し上げたらいいのか、歩道、道路周辺はボランティアの手も中々入らず、荒れ放題。中和通りのすぐ横の通り、この周辺はピザカリフォルニアへ来る車がよく停車しているようですが。この周辺は旧町内の外なので、中々ボランティアの手が回らず、自分の旧町内ボランティアだけでも大変です。砂埃すごい。
- ・ 今、植わっている街路樹ですが、人伝いに、市道は旧ゴミ袋をもらいに行っておき、TELをすれば回収に来るということを聞き、私の家の前もできるかと思い、ゴミ袋をもらいに行ったら県道だから違うと言われました。まずは、人伝いにしか聞けないことがおかしいと思うし、町内会長にゴミ袋を渡しておき、各家々にお願いするとか、市の方で市民に町を綺麗にするためお願いするのが、筋ではないですか。また県道沿いの家は自腹でゴミ袋代を払い、町を綺麗にしなければいけないことに納得がいきません。何とかして下さい。
- ・ 街路樹（特に大町などの幹線道路など樹木の伸びが目立ち、いつも枝を切ったりしないもの

なのかなあと思っています。伸びてきたら早めに切って綺麗に整備した方が景観的にも良いと思います。

- ・市街地黒松街路樹の剪定がなされていない様です。ボランティアを集って剪定した方が良いと思う。
- ・道路沿いの街路樹についてですが、緑がある事はとってもいいと思います。ただ、小路から大通りに出る際、一時停止をすると右側からの車が確認しづらい場所があり、危険を感じます。何か対策はないのでしょうか。
- ・街路樹の剪定、道路の除草等です。
- ・市街地、郊外の街路樹の手入れ、雑草の草刈り等。(南インターから塚本油店の区間、早速実行してほしい。)国土交通省に働きかけお願い。
- ・街路樹や道路沿いの樹木、住宅の庭木等が道路に伸びて、はみ出しているのが、大型車がそれを避ける為に道路の中央に寄り危ないので、(すれ違いが出来ない所も)道路にはみ出している部分の剪定や施設や一般住宅への指導を広報のしるなどで「道路に成長してはみ出している草木の剪定」をお願いして欲しいです。事故防止にもなると思いますので宜しくお願いします。
- ・私のいる二ツ井中のそばには大きなポプラの木があり、台風などで10cm位の枝が何本も落ちることもありました。出来れば切って頂きたいと思います。
- ・落合地区在住です。街路樹の管理が不足している様に思います。これから秋にかけ、歩道には雑草が高くなり、小学生の登下校時に危険と思われます。又、車道と歩道の境には土が堆積し、雨天時には車道が沼の様になります。
- ・幹線道路の街路樹を見て、キレイと思える状態じゃないのが残念です。そのため、死角ができたり、車を運転していて邪魔だと思うことさえあります。きちんと管理することは大事だと思います。
- ・国道7号沿いの松を始め、街路樹も剪定している物、していない物様々。歩道に面している場所も多種多様。いかに「手を掛けて無いか」を知らしめているように見える。植えた後の維持、管理、周辺自治体や住宅にも理解と周知の徹底。いずれにしる、中途半端な状態という印象です。何がしたいのか、何を目指しているのか。「この道をどういう風にしたいんだろう」っていつも思います。
- ・能代は緑が多く(特に農村部)、又個人で緑を意識し、何らかの行動をしていると思う。最近気になるのは、道路沿いの雑草、雑木等であり、対応できないのなら、地域住民や自治会の協力を得るべきだと思う。そのためにはそれなりの予算が必要ですが。今ある緑を整備し、きれいな町と感じてこそ本当の緑が生きてくるのでは。
- ・県道沿いの街路樹(ナナカマド)ほとんど枯れたままです。雑草などすごく気になります。
- ・街路樹の下草が伸び放題になっているのが気にかかります。
- ・道路脇や歩道の雑草を手入れしてほしい。
- ・プランター設置などで7号線沿いなどきれいですが、雑草などがそのままの状態の所も多いのが少し残念です。ボランティアなどで刈り込むことができれば。
- ・国道沿いの花壇が放置されているところが目立ちます。手入れをしない場合は、他の人がやっけてあげるとか、対策が必要だと思います。
- ・車で通っていると、せっかくボックスに花をきれいに映かせて並べていても、そばや周りに草が伸びて、ぼーぼーの所を見かけます。街の中央に松の木がきれいに並んでいても、その下に草が生えている商店の前も、きれいに草を取っている所もあり、関係ないよと思う人、

能代人らしい。

〔その他の維持・管理〕

- ・ 緑を守る事は必須である。
- ・ 公園や各学校の校庭の木々、街路樹、神社等の樹々は素晴らしいです。けやき公園も大好きな場所です。大切にしたいものです。歩道の草花はやりすぎるととても危険を感じます。
- ・ 町中は、緑であふれている感じではありますが、整備が行き届いておらず、「緑」という綺麗さよりも雑然としている感じがずっと気になっていました。自然にあるものはそのままでも充分美しいですが、やはり整備をきちんとしなければいけないと思います。県外、市外から来た方々にも「寂れた田舎町」ではなく、「緑が気持ちいい海辺の町」と心に残る町になってほしいです。
- ・ 現役時代、よく「杜の都」と言われる仙台には、10 数回滞在していますが、能代市（旧）も負けず劣らず緑の多い所だと見ています。全て行政に頼るのではなく、身近な緑は身近な市民が守る事が大切と考えます。
- ・ 管理費もかかって大変だと思いますが、今の状態でこれ以上、緑が少なくならないよう、私たち市民も協力できたらいいと思います。
- ・ 一昨年、ペンシルバニア州に居た子供に会う為、ワシントン経由で行った時、朝 4 時過ぎから近くの芝を広範囲に渡って刈っていた事と高速道路を車で走っても良く木草が整備されていた事を思い、能代の人たちも自分の家の周り等だけでも整備されていれば、外部から来能された人達はビックリすると思います。参考迄に自宅、アパート関係なく伸びた「緑」はそれぞれが責任を持つ事に成っている。※各自が手入れをしない場合、罰金を取られる様に成っている。その代り時間的な問題はオープンの様子。はっきりはわかりません。
- ・ 能代は公園や自然の草花が多いと思いますが、どちらかと言えば雑草が生えたままの様に思います。もう少し整備（道路の周りなど）をして、自然と人が手を加えた緑の調和が必要に思います。
- ・ まかべちから西高まで夏になると草が多く通学（自転車）の場合に、学生達が大変困っております。学校が始まる前に草刈りをお願いしたいのですが。
- ・ 緑は育てなくてははいけません。責任があります。生半可な気持ちでは逆に緑がかわいそう。このアンケートで花、緑を愛する人が現れてくれるといい。
- ・ 緑を多くするのも良いですが、まず、現にある緑の維持管理が先決だと思います。
- ・ 緑は人の心を和ませ、街を明るくします。環境にも配慮しながら、経費と人をあまり無理させずに守り、増やしたい。
- ・ 緑も欲しい。松も植樹すればよい。その後に誰が維持管理するのか。植え放し程、酷いものはない。老人力も活用の道があると思う。身の丈を考えて現状の維持に努めるべきと思うが・・・。
- ・ 市営アパートをつくる際は、もっと「緑」を考えてほしい！市営グラウンドの周りの木（桜など）も切られて悲しかった。
- ・ 緑のまちづくり？市営競技場の桜の木が簡単に切られてしまったのは残念です。別な方法はなかったものかと思っております。
- ・ まず、現状の緑を整えて欲しいと思います。街路樹、公園、空き地。空き地と言っても私有地かもしれませんが、十字路で子供の見通しが悪いところや、道路が狭くなって人や車の交通の困るところがあります。

- ・ 空き地が多く草だけが伸び放題でいる。各家の立木が大きくなり、電線を塞ぎ、落葉に悩まされています。大通りばかり見ないで、小路をよく見て注意して欲しい。落葉が側溝を塞ぎ、雨が降ると下水槽の働きもせず、少し大雨になると家（車庫）等にも入る状態です。市民税を納めていながら大通り、小路の格差が非常に大きいと思います。
- ・ 公園などの木が大きくなり過ぎて、枝が電線などに触っていますが、木を切りに来てくれた人に話した時があります。でも市からの申し出がなければ切らない。そのことを後で帰ってから市に話した様子もなく、私たちも諦めました。
- ・ 樹木が美しく育っている場所等に花見・散歩等憩いに出かけるが、去年は毛虫（アメシロ）が発生していて葉がない樹木や、下から見ていてぼたぼた落ちてくるのがあった。発生の際は、地域で一斉駆除など助け合って対応できると良いと思った。
- ・ 緑地いいけど、アメシロが出たらすぐ薬をかけて下さい。第一にも第二にも夏場のアメシロのため、緑化が出来ない個人が多いと思う。
- ・ 緑があると同時に、虫による被害に困る人もいます。（例）団地に住んでいて4Fの人は気にならないが、1Fの人は虫に困る。虫の対策だけはしっかりお願いします。
- ・ 毛虫、葉（ゴミ袋3〜4）、砂ぼこり→迷惑
- ・ 緑の多いのはとっても良いと思いますが、松くい虫やアメシロなど毎年悩まされる事か、お互いに苦労する事だろうと思います。
- ・ 市の予算の中で現状の緑を管理していくこと。
- ・ 「緑」は心を和ませます。いくらあってもいいと思いますが、維持・管理が大変なところでしょう。これからも能代市として頑張りたいと思います。
- ・ 緑を見ていると癒される感じがするので、綺麗な緑を保って欲しいです。
- ・ 能代にある緑には、日常的に癒されています。自分から特に求めて歩かなくても、田畑や空き地の緑が多く、ほっとしています。米代川や海の周りの緑や公園、山林も多く、どこかに出歩く度に緑の中に浸っている気がします。この良い環境を残しつつ、文化的な生活も啓発されやすい環境になると良いのになと思います。
- ・ 緑は人の心を豊かにし、和ませることは言うまでもない。まずは身の回りの緑を大切にしよう。花壇や庭の木々の手入れを行う。日本には庭の文化がある。庭師を頼まなくても自分で出来ることはたくさんある。
- ・ 今、現在の状態より緑が不足しない事を願います。
- ・ 改めて緑について周りを見回してみると、キレイに管理、保全等されている所と、花や雑草も枯れたまま、生えたままの所の両極が目立つ気がする。せめて大通り沿いだけでも整備を進めると良いのでは？裏通りの方が花がキレイに咲いている所もあって気持ちらがなごむ。
- ・ 私は農家が主体ですので、緑と言うものはあるのが普通と思って育ってきましたが、昔と違い、緑が少なくなってきたとは思っています。また、誠心が余りないと思っていますが、大事にしていくことは必要だと思います。
- ・ 大きな木が切られてきている。世話が出来ない事と落葉の事等。何とか残す事が出来ないものかと思っている。
- ・ 緑は色々な所で見かける。目に良い。しかし、その下を見ると、枝くず、落葉が路上、側溝に。植樹し作ることも良いが管理は長く続くのか。現在色々な所に植えてある管理もままならぬのに？
- ・ 木を植えた後の管理が大切だと思う。
- ・ 本当に「緑」を増やし、維持～共栄を目指すのであれば、より持続可能なシステムを作る必

要性があると思います。

- ・ 「緑」は手入れされていなければ美しくないなので、手入れを促す仕組みづくりが必要だと思う。
- ・ 緑は生き物です。植えれば手入れがかかせません。手間暇、維持管理、剪定、伐採。ボランティアだけでは無理です。結局お金もかかるでしょう。それを踏まえた上での計画が必要だと思います。また「能代中央」と「それ以外の地区」では、全く事情が違います。「能代中央」だけが能代ではありません。むしろ能代中央の人口が一番少ないのではありませんか。
- ・ 5ページにも書きましたが、緑を守るためにまず維持管理の継続を第一にして欲しい。あれこれ事業を広げても、枯れてもそのまま、花も土もカラカラ乾いたプランターがずらり並ぶのでは何もならないと思います。今あるものを生かして欲しい。例を挙げると、水辺を生かした動植物の住処となる緑にしてつなげて欲しいのは、中川原にできた立派な道路の横を流れていた桧山川。埋め立てた？ようですが、米代川の水間の水辺の素晴らしさに比べ、その延長はどうでしょう……。薄汚いドブになることを恐れています。今は水鳥も来ています。子供が危なくないようにさらさらの流れになることを期待しています。
- ・ 山に囲まれた地域で生活しているので、「緑」ということを特に意識したことはないです。人工の緑より自然の緑の管理がもっと大切だと思います。
- ・ 「双ツ山団地」に住んでいます。緑地の名目で市に土地を寄付したと聞きましたが、2年経っても全くの手付かずで、大変困っています。ヘビが出たりして子供も近寄れません。いつになったら整備してくれるのでしょうか？本当にムダな土地です。市の関係者（市職員）も住んでいるのに何をしているのでしょうか？
- ・ 「緑」＝スギッチくんです。能代のイメージは、米代川、風の松原、能代公園などあります。環境の変化に伴い、減少していかないか不安です。次世代に豊かな自然を残し、今までの伝統を引き継いで欲しいと思いました。
- ・ いつも残念だと思うのは、子ども館の草が伸び、寂れた施設に感じる。市外からの目が気になる。どうか、お手入れして頂けたらありがたいです。
- ・ まずは自分の家の周りを綺麗にする。小さい庭でも雑草はすぐに伸び広がります。腰や膝が丈夫だといいいけど。雑草も全然取らない人もいるし、空き地とかも雑草だらけ。そこを綺麗にすることをまずは望みます。
- ・ 現在も自治体での花壇づくり、店舗前のプランター等行っているようですが、しっかり管理しているところもありますが、ほとんど、特にプランターは草だらけというのが目立ちます。「続ける」ということが大事だと思います。花を植えられなかったら、せめて草取りくらいはやれる、やってくれるというようにしなくてはいけないと思います。
- ・ 能代のまちの花等（道路）に市民1人1人もっと手入れをしたら。（水をかけたり。）草などぼうぼうにしています。せつかく植えても汚く見えます。
- ・ 子供達が緑に親しむ事は、健全育成や環境教育上大切な事です。学校の校地の緑化への支援が必要です。学校や学校に関わる地域団体等への支援が必要です。学校に支持するだけでなく、実現のための支援を具体的に実施してほしいと思います。また、維持・管理への支援も欠かせません。
- ・ 一般住宅の植木鉢が、道路上（歩道）に常時置かれている所があり、常々歩行の妨げになっていると不快に感じています。住宅周りの緑も大切だと思いますが、あくまでも個人の緑、きちんと管理して、道路上に置いたり、落ち葉を片づけないなど、他人に迷惑を掛けることの無いようにしてほしい。

- ・ 「緑」は多い方が良いと思うが、一般住宅の「緑」が道路にはみ出したり、通行の妨げになっていたりするのは、正直、迷惑だ。
- ・ 緑も木も大事ですが、住宅地などにある松の木、桜の木、その他の木が、人間の手の届く範囲までいいとして、大きくなると、人件費も管理費も色々かかると思うし、それに車の見通しも悪く、電線にもかかっていると思います。

〔街路樹について〕

- ・ 市役所前通りの柳の並木を始め、黒松街道、けやき公園等々、とても綺麗な所がたくさんあります。
- ・ 街路樹の落葉樹は困りますので、黒松にしてもらったら良いと思います。
- ・ 盛岡市内で見事な栃の街路樹を見たが、栃は自宅の庭でも大きく育っているので、この地方に適している街路樹になると思う。
- ・ 中心市街地の街路樹は、イチョウ、プラタナスが主と思うが、街中の街路樹としては不適と思う。検討して頂きたい。中川原の堤防の桜植栽を各地域で行って頂きたい。
- ・ 虫の発生しないナナカマドのような実のなる木を植えてほしいです。
- ・ 街路樹の木を花の咲く木にして華やかさがほしい。さみしい感じがする。
- ・ アーケードの撤去された畠町通り、駅から新道交差点までの迂回道路に街路樹の整備が必要だと思う。
- ・ 街中にもっと街路樹が欲しい。
- ・ バイパス沿いに緑が少ないので、中和通り沿い（市役所周辺）にあるような緑の木があるといいと思います。中和通りの緑、市役所がある道路にある緑は本当に素敵だと思っています。緑のまちづくりをするなら、市街地だけでなく、バイパスや東地区にも外観を重視した緑があるべきだと思います。
- ・ 街路樹など整備して頂けるともっと素敵な能代市になると思います。
- ・ 米代川の道路上に桜をもっと多く植えてもらいたい。
- ・ 米代川沿いを桜並木にして欲しい。
- ・ 米代川の堤防沿いに木製の花壇があるが、数年前から腐って土がこぼれてきており、花壇の役目を果たせなくなりつつあります。折角、緑を育てたいと思っていますが・・・。
- ・ 畠町通り（駅前～橋のたもとまで）中央に木を植える。車の通行量はそんなに多くないので。
- ・ 市役所前の中央分離帯の木（大町から上町まで）不要。車に傷がつくので。
- ・ 市役所前の木を整備して下さい。車からだと歩行者見えません。
- ・ 街の道路に緑を増やして欲しい。特に市役所周辺などに。
- ・ 市内の歩道などは緑や花、草など少ないので、所々にプランターなど置いたら歩く人や散歩する人の目の保養や綺麗だなとか思うのでは。
- ・ 街路樹の下の花壇に草花を植えたいが、理解を。街にプランターの花が多い都市であって欲しい。
- ・ 地域などにもっと花壇など、プランターなどあればいいですね。能代はおなごりなどあるので、畠町通りなどは、花通りにしたいですね。
- ・ 道路の舗装も必要の中、緑を残して行くためには、プランターの設置多量化。

〔公園について〕

- ・ 能代公園のツツジは見事です。長い年月をかけて培われたものです。大事にしたいです。心

のふるさとです。

- ・ 緑の街づくりは大変良いことと思います。友達と久しぶりに能代公園の上のベンチでおしゃべりしてきましたが、手入れが行き届いてなく、草も道がわからないほど生い茂り、とても残念でした。例えば、今はガーデニングが盛んです。能代公園の上の部分の花いっぱいの中に、又はバラ園等に、人が集まり楽しめる場所等、何もない能代に足を運んでもらうことが出来る場にしたいですね。風の松原だっていいと思います。何もない能代、緑で町おこしができるればいいですね。よろしくお願いします。
- ・ 能代公園をもう少し綺麗にして欲しいと思います。桜、花の手入れ、石段等、雑草等。
- ・ 能代公園もつつじや桜を観に行つて、あまりの手入れの悪さに不快に思いました。
- ・ 能代公園に赤もみじを植樹してほしい。
- ・ 能代公園、春のイベントは色々ありますが、秋に何もない。せつかくある公園、年に1度しか行かないという市民もいるのでは。青空と緑を清々しく感じられる春と秋にイベントがあればより足を運ぶ回数も増え、緑をもっと身近に感じられるのではないかと思う。
- ・ 利用する公園としたら能代公園くらいか。でも駐車場がないので、行くこともない。行きたいと思う公園はない。でも緑は大切だと思う。総合体育館は緑がない。河畔公園は入れるのか。もっと情報も必要。それにしても能代は緑が少ない。
- ・ 河畔公園に入ると犬のくさを外して遊ばせる人がいる。犬の糞（能代、河畔公園）
- ・ ニツ井中央公園の整備。特に遊具等の設置、充実。
- ・ 花園児童公園には、春は桜、今は百日紅等の色々な樹木が有り、自治会も定期的な清掃活動を行うなど、能代市内一の児童公園と思っています。
- ・ 市役所の皆さんは、桜や紅葉以外に「きみまち阪」を歩いたことありますか。私は、年に数回ですが、運動のために第一広場、第二広場、第三広場、キャンプ場（今は、キャンプ場としては使用してないのかな）へと歩きますが、いつも思うのは、第三広場を過ぎると道が汚いし、クモの巣だらけだったり、とても残念な気持ちになります。利用する人も少ないからかもしれませんが、もう少し綺麗にして欲しいと思います。新しく緑化もいいでしょうけど、今あるところを見直すのもいいのでは。折角道の駅もあることだし、「風の松原」みたいにウォーキングしやすいようにして、土日にウォーキングのイベントをすとか、「きみまち阪」を活性化することを考えて欲しいと思います。
- ・ 富根公園の桜、手入れして欲しい。
- ・ 市中心部のけやき公園や金勇などの大木を大事にしてほしい。
- ・ 公園樹、街路樹には小鳥が営巣できる樹種がほとんどない。公共施設、小公園、文化会館周辺にそんな樹種を植えたらと思う。
- ・ 公園の整備はひどすぎる！子供を遊ばせることもできません。イベントをやるより、まずは身の回りをきれいにしてほしい。そこから心の余裕が生まれると思います。市外の人が遊びに来たくなる公園づくり、町づくりをすべきである。（家は北欧の森や天王町まで出かけています。）
- ・ 緑がある様で役に立つ緑がない。公園の手入れが悪く、木々も繁ってなくて、ベンチもなく、公園に行きたいと思わない。木が公園を囲み、夏の暑さをしのげる公園がありません。
- ・ 近所の公園は日差しを遮るような物もない、どちらかというとグラウンドのような・・・能代で行つて楽しく植物を見れるのはエナジウムパークだけ、と認識しております。
- ・ 能代市の公園は緑の整備が全然されていないので、少しでも改善して頂けたらと思います。
- ・ 各地に整備された公園などたくさんあるのに、新たに整備された所しか活用されていない。

その他は草が野放しに生えていたり、遊具の傷みが激しい所も多くあります。郊外の所とかは、畑にして貸すとか、団体等立ち上げてローラースケート、MTB パターゴルフなど遊べる所を整備したら・・・と思います。

- どの公園も少し荒れているように見えるのが、ちょっと気になります。公園の日影を作ったり、ベンチが欲しい。
- 息子の送り迎えの時公園を通るのですが、不法投棄を常に目にします。タバコやペットボトル、缶など。公園で遊ぶ時に誤って息子が口にしたりしました。こんなに緑が豊かな能代なのに、何だかがっかりです。清掃係など街の公園を見回りに行くなどして欲しいと思いました。
- 子供が小さかった頃は首都圏に住んでいました。毎日のように近くの公園や少し足を伸ばして別の公園で遊ばせていました。区が管理する公園では毎日砂場を掃除、チェックする人員がいて、砂の中に不衛生なものや危ないものが紛れていないか、ざるで砂をこしてくれています。秋は樹木の多い公園なので、落葉がいっぱい溜まって、子供たちを足元に溜まった落葉の中で遊ばせてくれる日々がありました。今は予算の関係で、そこまでキメ細やかな管理はできてないかな～と思っていますが、素敵な育児体験でした。能代市も子供のいるいないに関わらず、集える公園（近くにあるよネ）として、安全で緑豊かな場所の提供を維持して下さい。
- 公園などの害虫駆除もチェックできたら良いです。
- 公園に緑を増やして、日影を増やす。
- 公園が整備されていれば、きっと子供達が緑の中、自然の中で遊ぶ機会が増えると思う。やはり、緑がただ多いだけでは、危険もあるので整備をお願いしたい。
- ニツ井と合併してから、能代の公園はニツ井のきみまち阪という位置づけのようで、能代公園からぼんぼりが消え、屋台が減り、寂しい限りです。しかし散歩しながら自然が感じられる緑豊かな公園は、大好きな場所の一つです。出来ることから協力はしたいと思っています。
- スポーツゾーンの周りに多目的運動公園があれば良い
- ショートステイたんぼぼの後ろに公園をたてて欲しい！！切実です。子供を遊ばせるのに公園が少し遠くて困る！！もっと公園を増やすなどして子供達の住みやすい「能代市」にしてもらいたい。
- 旧東能代中学校を整備して、公園らしくして欲しい。
- 活動するためには必ず資金が必要。新しい事業を始めるのも良いが、今存在する公園をもっと充実させ、憩いの場としてPRしてはどうか。
- イベントが出来るような大きな公園を作ったらいいと思う。
- 能代市にも北秋田市の北欧の杜みたいな公園ができるとすごいと思う。
- 能代には、自然と緑が沢山あると思いますが、その緑と触れ合う事が出来る場所が少なすぎると思う。折角の緑も身近に感じられない。公園等を増やして欲しい。特定の人しか利用できない場ではなく、様々な人々（例えば、子供、老人、ペット連れ等）が皆同時に楽しめる場所を作るべき。北欧の杜とまでは言いませんが、あのような場所が欲しいです。
- ニツ井町でも有名なきみまち阪はありますが、高いところにあるのと駐車場がないので、私たち高齢者はめったに利用することはないのです。今、小学校の空き地が何ヶ所もあるので、バリアフリーの校庭を公園にして、安全な広い場所で散策できたら楽しく過ごせるかなと思いました。

- ・ 高齢化社会の現在、市街地の公園はただの空き地の様な所も見受けられます。高齢者の体力づくりの為の階段、スロープの様な設備を作って頂ければ、健康にも一役と思われれます。一寸した設備を作っている町をテレビのニュースで見た事があります。
- ・ ニツ井に住んでいますが、子供が遊べる公園が近くにありません。子供の多い住宅地なのにどうして公園がないのか不思議に思います。
- ・ 2-1問4-7、公園や緑地とあるが、我がニツ井には公園が無い。子供も少ないけど、子供が遊ぶ場所が無い。緑や花を通して、ふれ合い、まとまりができればいい。
- ・ ニツ井町在住。保育園児を持つ母です。ニツ井町は緑豊かで大好きなのですが、幼い子供が緑に親しめる場所が意外とありません。昔、桜つつみ公園に遊具があったので、あのような設備があったらどんなに良い環境だろうかと思っています。米代川沿いに、川で遊べるような設備もあったら嬉しいです。
- ・ 子供がいるのですが、遊具と緑が共存する公園が少なすぎる。都会の方が、緑の多い綺麗な公園が多いのに比べ、子供達の遊べる場所がない。
- ・ 子供が思いきりボールを蹴って遊べる公園がない。すぐ近くには、道路があつて危なく、思う存分遊べない。親として心配。放射能対策について心配。不衛生。狭い。
- ・ 子供が行きたがる大きな公園（ポンポコ山のような）がない。
- ・ 能代東部にも能代公園、風の松原のような、緑豊かな、遊具のある大きな公園があればいいなあと 생각합니다。子供を連れてよく公園に行きますが、自然を感じたくて出掛けるのに、車を利用している事を残念に思います。
- ・ 知り合いの、海外から移住してきた方やお母さん世代が、公園に遊具が少ないといっていました。遊び場がエナジウムパークか峰浜のポンポコ山だと。公園で、その地域の住民ではないが、花火をしてもいいのでしょうか。住宅が密集している公園だと花火するのを遠慮してしまうが、この公園で花火をしてもいいと教えてもらえたら、健全にのびのびと、変な所（橋の下とか）で花火しなくても、子供も大人も良くなると思います。たくさん公園があつて、整備、大変かと思いますが、綺麗に使うために協力していきたいと思います。
- ・ 折角エナジウムパークがあるのに、活かされていない。旧体育館の公園に行くが、維持力がない。全く手入れされていない。向かいに市役所があるのだが。
- ・ 各部落に公園らしい場所があつたらなあと思う。学校閉鎖やその他の使われなくなった（校庭）場所など、小さな子供達の利用する場所、そして増えている老人達の孤独をなくす為とか、早朝や夕方少しの間身近に誰もが利用出来る場所、そこに緑があつたらいいですね。
- ・ 中央に住みながらも足元が不安定なお年寄りがわざわざ公園に行けるわけでもなく、例えば、車イスで散歩できて、緑や土や水池、人との関わりが持てるような空間があればと考える。
- ・ 桜がきれいな能代公園や工業団地でも人の手を借りないと訪れる事ができないのでは何の緑か。家の近くで集える場を作るのも一考ではないか。
- ・ 米代川周辺の緑地を川辺の公園のような形で、もっと整備して欲しいと思う。散歩やランニング途中の休憩や屋外で読書ができるようなポイントが、もっと多くなると嬉しい。
- ・ 緑を利用した子供達が喜ぶような施設を作り、もっと観光客を呼び込む工夫などをして欲しい！！
- ・ 高齢者が心落ち着く様な場は公園、緑と思われるので、車いす用トイレの設置必要と思われる。
- ・ 冬場のトイレをもう少し考えて欲しいです。
- ・ 子供が遊べる公園でなければ存在意義なし。

- ・ 河畔公園にテントを張って、キャンプ等の野外活動を許可していただけないか。
- ・ 「バスケの町」として公園にバスケットリング等を設置している様だが、未だ利用している姿を見た事がない→金のムダ！！
- ・ 向能代の住民。30年ほど前に市中心部より区画整理事業に率先協力して転居した。意外な事だが、私の生活域では、「蟬の声」が少なく、柳町「けやき公園」の蟬が好き。

【風の松原について】

- ・ 風の松原の雑木林化がとても心配です。それを防ぐためのボランティア活動があれば参加したいと考えています。
- ・ 風の松原等、能代を代表する場所を綺麗にし、後世に残して欲しい。
- ・ 風の松原通り歩いていると、雑草とあかしやの木が多いのでどうにかありませんか。
- ・ 風の松原の雑木等の伐採で松の保存が必要。
- ・ 全国に誇れる風の松原を守るため、松食い虫対策をしっかりとって欲しい。いつもランニングで使用していますが、とても心地よく利用しています。
- ・ 「風の松原」の保全を能代市が積極的に進めて欲しい。
- ・ どれも必要な取り組みですが、優先順位から言えば、風の松原の再生植林が最優先事項だと思います。いずれ傾いて倒れるか、老朽化して死んでいくこと明白であり、現実になれば、今の世代の市の無策、無責任が原因ということは間違いないです。私の近所の人達は皆そういう事を言っています。次の世代のために、砂のまちの能代市民がなすべき最大の問題だと思います。一度市長や市議会の方々に訴えたいと思っていました。
- ・ 能代を代表する「風の松原」の整備に力を入れてほしい。公園・児童公園などの樹木の管理などをしっかりとってほしい。(特に害虫・落葉)
- ・ 風の松原もあまりに！！さみしく廃れていて怖い。
- ・ 風の松原は暗いイメージ。早朝、夕方に散歩・ジョギングをする人もいるのだから、安全上の面でも豆電球でも良いから、「安心・安全」なイメージを。混み合っている(樹林)ので、間伐、間引き等して、1本1本を大木に育て、日当たりの良いように。
- ・ 日本一の風の松原の整備促進必要(黒松が泣いている)
- ・ 風の松原の中を散策する時がありますが、一人では不安な時があります。又、迷うのではとの心配もあり、何々出かけられない思いもあります。
- ・ 今は仕事をしている為、活動に参加する事が出来ませんが、時々健康の為、風の松原を散策しています。能代の風の松原は緑が豊かで、気持ちの良い所です。自慢出来る緑の場所です。
- ・ 風の松原は能代市にとって貴重な自然財産だと思います。「ヤブの松原」を元の松原に再生して下さい。市長さんは国や県に働きかけて下さい。

【景観について】

- ・ ただいま暑さのため休業中ですが、毎夕方に中川原堤防を散歩しているのですが、いつも草刈り作業が行き届き、景観も良く、快適に利用させて頂いております。ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ致します。
- ・ 結構綺麗です。
- ・ 緑化のための景観を美しくする事が大切です。小友沼の周辺をもっと整備して、せっかくの国道沿いにあるのだから、緑と湖水を豊かにして、観光地としても計画して欲しいです。
- ・ 都市計画の一環として、統一感のある美しい景観づくりをして、緑をまちに取り入れたら良

いと思う。

- ・ 花、木、松、植樹しても草取りして綺麗な街並みにして下さい。
- ・ 町づくり等の活動は自治体などでよく目にします。美しい町並を長く出来るように心がけたいものです。
- ・ 個人個人が好き勝手にやっては、景観は作れないと思う。市として、このような緑地化をしていきたいと明確に市民に伝えるべき。
- ・ 能代市の緑の景観には統一性がなく、山林、田畑の緑以外は、手を掛けられていないように思う。維持管理し易い品種の選定をして植栽した様にしか見えない。市民に緑について問う前に行政がどの様な市政の基で、緑豊かな街づくりをしようとしているのか。主旨が全く見えてこない。誠に残念なことでもある。
- ・ 空家や空地の手入れを行ってもらいたい。所有者がいても、住宅地としても景観が損なわれると思うので、着手に踏み切ってほしい。
- ・ 街中を走っていると緑が多いのはいいが、雑草が目立ち、木の下草が多いのが非常に気になる。
- ・ 米代川の堤防をウォーキングしていて感じた事ですが、川岸の雑草林が多く生えていて、ゴミが引っかかり汚いし、又、水の流れも悪くなるのでは。川岸の新緑、紅葉は素晴らしく美しいので、景観が損なわないようにと思っています。

〔緑化活動について〕

- ・ 1年に1回地域を決めて、1家庭に緑を1本提供する。植える場所は自由。とにかく緑を増やすことを目標にする。
- ・ 花の苗木を配ってくれると嬉しいです。
- ・ 緑の苗木を時々一般家庭にもくれる様にして、自分たちの家の前を緑でいっぱい飾る様に指導をしたら良いと思います。
- ・ 小学校に入る子供に記念に木をプレゼントする。
- ・ 町内会などに花壇作り用の花の苗を配布して下さい、本当に町内で楽しく植えております。それと同じように、例えば、今年は学校、来年は工業地域、次の年は〇〇関係など年間で花苗配布等し、植えている所など写真等にして、年間通して広報のしろなどに載せれば、花も多くなるきっかけになるのでは。植える企業等も楽しみが増えると思います。
- ・ 頻繁に何かの記念として植樹しているのを見るが、その後手入れしていないのも目立つ。誰も手入れしないような植樹はやらない方が良い。
- ・ 能代市の風土に合った木を植樹して行くべきだと思う。(枯れたりしないように)
- ・ 空いている畑や田んぼに、例えばひまわり、菜の花など大量に植えてみるのはどうか。ワールドガーデン。いろいろな花の種を植えるなどしたらいいのではないか。
- ・ 空き地も雑草などで荒らしたままにすると雰囲気も良くないので、利用できる場所は、植木を植えたりできないでしょうか。市民参加型で開発、管理する市民農園なんかも良いですね。
- ・ 草花や樹木だけではなく、食べられる緑を植えるのもおもしろいと思います。子供と散歩しながら、野菜を発見できたら楽しいし、子供の勉強にもなるかも。
- ・ 緑のある家庭は見ていると気持ちが良い。少しのスペースにプランターを利用して、ゴーヤ、トマトなどを植えると手作り野菜で手作り料理が出来て嬉しかった。
- ・ 大型店の屋上とかに緑があればいいと思う。
- ・ 能代市中心部（商業地域）には緑が少ないと思う。木陰を作り、ベンチなど休める場所がほ

しい。

- ・ もっと街中で気軽に散歩できる緑地があればと思っています。身近に緑を感じられる施設があればと思い、是非計画に入れて下さい。
- ・ 市を先頭に花壇を市内に設置するのは良いですが、やるなら大規模な計画でお願いしたい。例えば、駅前から能代大橋（その付近）まで芝生の道があればなんかと考えます。天然芝じゃなくても人工芝でも良いと思います。湧上の様な芝ならいいです。
- ・ 町の中に緑があるのではなく、緑の中に町がある町づくりを目指してもらいたい。郊外は良いが、町の中心部は意外と緑が少ないように思います。
- ・ 常盤の毘沙門の近くに花（春から秋までの）手間の掛からない物を植えて、入場料も少し取って、木の下を利用して、簡単な物を売って、管理はボランティアで成り立つような仕組みで、少しずつ大きくしたらいかがなものでしょうか。
- ・ 緑は大切なもの！！しかし、子育て中の私達にとっては、自宅の庭に木や花を植え、プランターや鉢を利用して、緑のある自宅にすることが精一杯です。ボランティア活動や行事参加、講習会は必要なのはわかっているけど、なかなか参加して、緑の事を考えるまでは至りません。申し訳ありません。
- ・ 4-問6-6「生け垣や花壇づくりなどのコンクールに参加する」私は無理ですけど、あれば定年退職された方たちには新しい目標、生きがいにつながるかもしれないと思うのでいいと思います。
- ・ 市民に「緑」の持つ機能を学んでもらうための講演会や回覧板等でのそういった情報提供が必要だと思う。市民一人一人に「緑」を意識してもらうための効果的な取り組みが必要になると思う。
- ・ 花を自宅で植えたいと思っても様々な道具が必要で、また時間がないと世話ができないと思って、実行出来ない方がいると思うので、助言して欲しい。（講習会や回覧板にわかりやすく説明した紙を挟んだり）講習会を開く場合は、小・中・高等学校でボランティアを募って行ったら、地域交流にもつながると思います。「能代にもっと緑を」
- ・ 小学校の教育の場で、「緑」について、どんな事でも良いから教え、そして、実際に外に出て「緑」に触れて考える事を教え、育ててほしい。
- ・ 既存の樹木や草花を大切に、自然を守る教育を充実させることが大切だと思う。自然と共生する人づくりも緑を守る、育てることにつながっていくと思う。
- ・ 今回のアンケートに回答するに当たり、自分自身色々考えながら回答したつもりです。その結果、自分自身「緑」への関心が高まりつつあることを実感しています。「緑」のまちづくり活動もいいですが、今回のアンケートのような「緑」について「考える時間」、特に若くて元気な若年層にこそ必要なものではないかと感じました。若年層を対象にした、熟年層とは明らかに違うやり方でも活動、アンケート、情報提供が必要だと感じました。
- ・ 能代市は「緑」が豊かな地域だと思います。たくさんあるからこそ「緑」が大切という意識が少し低いような気がします。地域の大切な財産だということを、みんなに認識してもらう必要があるのではないかと思います。特に子供や若い世代の人たちでしょうか。
- ・ あまり緑について具体的に考えたことがなかった。が、近所の畑や花壇なども含めて、緑が多いと感じる。昆虫などもたくさんいるので、息子たちと一緒に観察して楽しんでいます。今は虫が苦手な若者や子供が多いので（我が家も含めて）緑を通して虫嫌いの克服につながっていけばいいと思う。
- ・ 活動に関する情報。

- ・ 能代市は全体的に緑が多いところだと思います。がしかし、個人宅、公園など手入れが不十分で、特に落ち葉や切り枝などで、他の宅に迷惑をかけている人がいるのも事実です。緑をどのように育てていく事が大切なのか、みんなで考えたい。
- ・ 人が多数集まるイベントや催し事をやる時に、その一貫として『緑』に関する活動を行い、多くの人にも『緑』に対する意識を高めてもらうようにしたら良いのでは。ハピネッツの人達、おなごりの参加者達と植樹、プランター設置など。
- ・ 私事ですが、『緑』に関心はあっても、社会人となってからは何かと都合が付かず、イベント事があっても参加できそうに無いというのが現状です。私以外にもそのような方は多数いるのではないかと思います。
- ・ 『緑』の活動を広げるにあたって、やはり必要なのはマンパワー、それに参加して頂ける人の多さだと思いますが、市役所の方々、地域住民の方々だけではまだまだ人数も関心、意識も足りないと思います。なので、何かイベント事や催し事がある時、人が多数集まる時に、そのサブイベントとして活動をし、多数の人の関心、意識を高めた上でメインイベントとして『緑のまちづくり活動』をしたり、コンクール、募金活動、講習会を行えばよいと思います。そして、『緑のまちづくり活動』に参加して頂いた方々に苗木や花の配布をしてはどうでしょうか？
- ・ 今ある緑を守りたいと思う。でも、自分に出来る事が分からないし、実際、何をすれば自然（緑）を守る事になるのかが分からない。知る所から始めるしかないから、他の人もしてもらおう所から・・・を考えてほしい。
- ・ ニツ井の住民ですが、目前に米代川、連なる山で緑はいっぱいです。密集する住宅地のささやかな空き地を利用して、プランター、鉢植えなどで花等楽しんでいます。植物等の知識を得るのも大切なことではないでしょうか。
- ・ 風の松原と謳っているが、能代駅、東能代駅に降りても目に入る物、引きつける緑が見えません。緑を育て大切に市民、市の意識を形に出せたら良いと思います。
- ・ 自宅における緑化をどのように進めたら良いか関心があります。
- ・ 企業個人が自分の家周りを手入れするだけでも、全体としての緑化や清掃につながると思う。
- ・ ボランティアに参加したいが、自宅の周りの草取り、生け垣の整備でいっぱいいます。自宅の周りの緑化からと思っています。
- ・ 空き家等の緑、雑草の手入れをして欲しい。隣近所は困っている。それを利用して緑、樹木の管理、整備を行う活動に利用したらどうか。
- ・ 家庭でも土地さえ有効に使えば、緑にするにはそんなに難しい事ではないが、近年特に老人化が進んでいるため、その様な維持管理をするのが大変であり、配慮が必要であると思う。
- ・ 緑化都市計画の策定委員会の設立。“生態系保護委員会”
- ・ 何年前か前に地区の自治会公園にウッドプランターが数個配られ、最初の2～3年は公園に花を植えて置かれていたけれど、その後は自治会館の軒下に放置されたままになっています。多分他の地区でも同じ事になっていると思いますが、せっかくあのような立派なプランターがあっても、続けてやっていくためには、活動員の出張や地区でそのような委員会を作って活動しないと（上記問5の9）のような方が必要だと思います。
- ・ 問6のようにボランティアだけでなく、しっかりとした予算等を持って年度計画を立てて実行すること。
- ・ 良き緑＝人力だと思います。市民の協力が絶対的に必要だと思います。各地区でブロック分けリーダーを選出し、計画的な協力を得る事が大事だと思う。

- ・ 自然に対する積極的な取り組みができるまちづくり、その成果を住民、又は他の地域に発信してレクリエーション、観光などに役立てて欲しい。
- ・ 国道沿いにたくさんの花壇がありますが、草が生え（背丈が長い草）、見た目だけではなく、安全面からもなにかならないものかなと思う場所があります。手入れや世話など大変ですが、「ビフォー・アフター」のような何か良いアイデアで、コンクール等やってみてはどうでしょうか？
- ・ 楽しみながらできるイベント形式であれば、参加が増えると思う。
- ・ 緑のイベントなどに参加したいですが、今のところ体の調子が悪く参加できません。家においても緑のことが知れる様な取り組みがあれば良いと思います。
- ・ 能代の花壇を見てもあまりワクワクするものがない。少し離れた青森へ行くと、秋田とは違い、花の植え方一つでセンスを感じて、少しワクワクすることがあります。もっとユーモアな事を企画して頂きたいです。例えば、植木を動物の形にカットして国道を飾るなど。作る方も楽しいと思うし、そんな企画なら私も参加したい。
- ・ 能代市はまだまだ身の回りに自然の「緑」が多く、「緑のまちづくり計画」などに現実味や必要性を感じにくい。そのため、一部の興味のある人や余裕のある人など、小規模で終わる気がします。「緑づくりって楽しい」「緑の空間が素敵」と思える今の素材を生かした個性ある公園や緑の空間、広場の整備、パッケージ化。魅力と意義のあるイベント。
- ・ 緑のまちづくりの為に必要な手法を要する場合は、参加したいと思います。
- ・ 緑は大好きですが、自分が住んでいるところは土地が狭いので、中々緑を育てることが出来ず、月一度位、公園や緑が育っている庭を眺めています。時間があれば、ボランティアにでも参加したいと思っています。
- ・ 緑と防災の両面から考えてはいかがでしょうか？
- ・ 「緑」に囲まれて生活していると必要性を全然感じない。防災上は必要だと思うので、そちらの名目で増やして欲しい。
- ・ 自分の庭～市中の緑～全体の緑と進むものではないでしょうか。
- ・ 米代川河川敷の美化、整備の推進によって、市民の憩いの場になることを希望します。
- ・ 「木都」と言うわりには、木材利用が街全体からも感じられない。
- ・ 自然と共生するまちとは？自然は人が作るものですか？本来の自然をそのまま残し、増やせるのなら、そのように活動出来たらいいと思う。
- ・ 今後、緑の増えることを期待します。
- ・ きれいな緑がある所には、自然に人が集まっています。春・夏・秋、と季節で楽しめる緑で、自然に人が集まる能代、環境の守られた能代・・・になって行ってほしいと思っています。緑のまちづくりのため、出来る範囲での活動参加をしていきたいと思いました。
- ・ 緑化活動あれば、参加したいので、広く情報提供して欲しいです。（イベント告知等）
- ・ 緑は大切です。能代市の緑を守りたいなら、もっとダイレクトに発信しないと市民の心に伝わらず、市民を変えられません。例えば、新聞で「緑のコーナー」を設けて、定期的に「市民に能代の緑について知ってほしいこと、行ってほしいこと」の記事を読んでもらう、とか。やんわり呼びかけても、それを流す人がほとんどだからです。
- ・ 緑に関する活動やイベントが現在あまり耳に入っていないので、広くPRする必要があると思う。
- ・ 若い人達は忙しいでしょうけど、緑の活動に参加してほしいと思います。
- ・ 人で言うなら＝退職された方々など緑や土と係れる事で、自分の健康、精神的安定に役立つ

であろう。

- ・ 活動などの参加は、退職した方や時間のある方でないと参加は難しいように感じます。休みの時は、子供のいる方は部活動、習い事などの引率についていかななくてはならず家族の時間も大変だと思います。
- ・ 活動に参加するのはいいが、その場所に行く交通の便が悪いので出来ない。
- ・ なかなか良い事があるが、今は何も出来ない。時間、日にちなどが自由に出来ない
- ・ 地球温暖化や環境維持（他）を考えると「緑」は大切な事と考えますが、年齢的に今現在の生活が第一で、このような活動を考える時間がありません。

【行政に対して】

- ・ アメシロ等の大発生があつたり、予想される場合は各家庭の消毒等も市が積極的に関与して欲しい。情報を（広報車、回覧等で）流したり、一部助成したり・・・無料は無理でも。
- ・ アメシロなどの援助が必要。
- ・ 手入れされていないお庭で毛虫が大発生、近隣に。そういうお宅に相談員のような立場の人が積極的に派遣、対処して欲しいです！周りは本当に迷惑していても言えないので！
- ・ 草刈りや落葉掃除、防虫作業、安全確保、樹木の剪定等、緑の景観維持は大変な作業、労力。行政の更なる関与、努力を期待します。
- ・ 自治会、公園の除草剤などの補助を頂けると、手入れも負担にならないと思います！
- ・ 企業にお金と元気があれば、そこでも緑化に力を入れられると思いますが、やはり公共の県や市に頑張ってもらわないと、花や緑のまちづくりにつながらないと思います。綺麗になると維持していこうと思うかもしれません。
- ・ 「緑」という点だけで見れば、自然が多い能代なので、不足しているとは思えない。ただ、「まちづくり」として整備していない分、街に「緑」が美しくマッチしていないだけ。啓蒙活動も含め、市民の力（参加）に期待したいのかもしれないが、行政サイドが予算をかけ、街を整備した上で、イベント等を企画していかなければ、活動参加や実践は期待できないと思う。もっと金をかけるべきはハード面です。
- ・ 「緑」を市街地の景観美化に利用するのは大賛成ですが、解釈を拡大して、空き家が管理されず不衛生なままであることが多い。この件も緑化に含め、条例を作るなり、対策を立てて欲しいと思います。
- ・ 住宅街を生け垣にする条例を設けてはどうか？（コンクリート塀は禁止にするとか・・・）
- ・ アスファルト、コンクリートの規制。道路を作るから森など削られる。
- ・ なるべく市で活動して欲しい。企業に委ねて、他人任せにして欲しくない。
- ・ 行政主体で緑のまちづくり活動を行うのであれば、アメリカなどの様に、各公園や山林などを管理する専門の業者、人員を配備すべき。（民営でも市職員雇用でも企業でも。）市民のボランティアに頼りすぎだし、ボランティア活動だけでは限度がある。（雇用も場も確保できるのでは。）継続的な管理を行うには、年何回かのボランティアや有志の活動だけでは無理です。
- ・ いつも文化会館&図書館を利用している一人として感じている事を書いてみたいと思います。文化会館、青少年ホーム&働く婦人の家の北側&東側の一線上の花壇の草がいつもボーボーとしているのを強く感じています。これを施設の職員のみならず、本庁の職員の皆様は何とも思わないのでしょうか？市側もいつも市民に色々な面で強くボランティアを求めている割には、自分たちもこれくらい事・・・皆で草取りをしてきれいにしようと思わないのでしょうか？もう少しこういう身近な所を小奇麗にしてから、この様なアンケートの要項に取り組

んで頂きたいと思います。

- ・ 能代市としては、既存の物をきれいにしては・・・？
- ・ 能代には港もあり、海もあり、山もあり、川もあり、本当に自然に恵まれたすばらしい所。ただ、落合海岸にしろ、整備や施設の維持のための資金がなく、せつかくある今のトイレやドームが使用できないのはとても残念です。子供達の夏の思い出ができる場所が使えないというのは本当に残念なことです、子供の頃の思い出というのは、大人になってからの「ふるさとへの想い」にかわるものだと思います。何をするにも資金が必要だと思います。漠然と集めるのではなく、例えば、落合海岸復活のためと具体的に集め、迅速に行動に移してほしいと思います。実行力が大切かと思います。ディズニーパレードに多額の費用をかけるのであれば、その費用で5年分の海の整備費がまかなえらしたら（7、8、9月の3ヶ月の整備でいいと思います）、今ある能代の自然を大切にするとの方に力を入れてもいいのでは、と思いますが・・・。3月に急逝した父が言っていました。「今あるものをどう活用するかが大事なことだ。」
- ・ 緑を増やすためのアンケートは、初めての経験です。いろんなことをすぐ実行して欲しいです。
- ・ 日々都市整備のお仕事に御尽力を尽くして頂きまして、ありがとうございます。向能代に住む住民ですが、トトメキと平影に土地を所有しております。もしよろしければ地域住民の方々のグランドゴルフ場にでもご利用して頂ければとも思っております。現況は畑の登録ですが、草刈り、土ならしすれば、ご利用頂けるのではないのでしょうか。

〔その他〕

- ・ 私は原生林の緑が好きです。緑が生きているイブキを感じ取れます。
- ・ 私は緑が好きですが年を取っているので、能代公園などには行きません。家庭などで花を植えたりするだけです。
- ・ これから緑に関心を持った生活をしていきたい。
- ・ 人のための「緑」ではなく、自然のための「緑」であるべきだと思う。
- ・ 工業団地の桜がとてもきれいだと思う。市内の緑が温かく感じる。
- ・ 市内の水道水の質が悪いのに驚くことが多い。地球環境づくりの立場で取り組むことで、緑も活かされる。田畑の果たす役割も大きいし、「緑」の観点をもっと広く捉えて欲しい。立派な森林、原野の存在が街並みの「緑」の価値に気づく基本ではないかと思えてならない。
- ・ 緑のまちづくりと言っても、基本は個人の意志です。嫌いな人は自分の家の前の草も取りません。好きな人は花を植え、野菜を作って、誰も見ていない畑にはまで花、花卉を植えて1人楽しんでいきます。この事案は、個人の問題がかなり入っていると思いますが。
- ・ 当地は小集落であり、住宅周り・農地等の下草刈り作業でいっぱいのため、金を掛けてまで緑を増やそうとは思いません。
- ・ 美意識、美的感覚により多くの賛同が得られなければ、花壇でも生け垣でも山林でも緑の保全・活用は進みません。
- ・ 年々温暖化になってきて、気温も上がってきています。緑について考えることは、大変いいことだと思います。楽しみにしています。
- ・ 緑は多くあれば大変結構な話ですが、経費、手間が掛かってくるので、複雑な心境です。
- ・ 横手では、テレビに花畑が連日放映されていますが、どの様な型で運営されているか見に行きたいものです。

- ・ 緑が多いせいか、カラスが多すぎる。
- ・ 小学校の時、風の松原できりたんぽの鍋っ子遠足を経験していると、現在は消防法や各種法律や条例で火気を使用するイベント等が制限され、楽しさや気軽さが減り、緑と飲食、緑とイベントが難しい時代で、春夏の緑だけでなく、秋の紅葉等、観賞用の自然と変化してきた気がする。
- ・ 昭和 24 年の大火を経験しました。一夜にして失われた多くの樹木、住居 etc、緑の大切さはしみじみ体験しています。
- ・ 私は東京から来たので緑の多さにびっくりしています。十分だと思います。私はこれからずっと二ツ井で生活していくのでむしろ、この自然に慣れなくては！！と思っています。
- ・ 職業柄、お年寄りの方々とお話していると、「ここは昔は森だったのに・・・」「ここは梨畑だったんだよ」と懐かしむような、淋しいような表情で話されます。その都度、私も心が痛む思いです・・・。
- ・ 川、緑地があるのにそれを生かしたキャンプ場や総合施設などが無い。
- ・ 「緑」の下に休憩できる設備を充実してほしい。
- ・ ベンチが少ない。縁台を作る事を望む。各区に 1ヶ所でも良いです。オセロ、麻雀、チェス、囲碁将棋、シルバートレーニング、町民プールが欲しい。
- ・ 能代市にはグラウンドゴルフ場がない。今は三面球場を借りてやっておりますが、高齢者の楽しみな場所として、是非作ってもらいたいと思っております。
- ・ 能代市にはサッカーのできる芝のグラウンドがありません。子供達のサッカー人気に対して、設備がないのは非常に残念です。近い将来、能代市に芝のグラウンドができることを願っています。
- ・ 私が子供の頃、よく能代駅に噴水を見に行きました。夏に駅に行けば、同じ年の子供と遊んだ事を覚えています。今はもう利用されていないのが残念です。また利用できる事ができたら、自分の子供達と一緒に遊びたいものです。
- ・ “市”としてイベント等をやっていると思いますが、私の感覚では“地区”のイベントと感じています。理由としましては、地区の距離が遠いためです。私たちは車社会です。参加者を増やしたいならより一層、駐車場の整備が必要だと思います。できる限りは無料。駐車場だけでは利益はありませんが、周辺に多少の経済効果は出ると思います。例えば、能代公園では桜祭をやってますよね。近隣の住民は不便は少ないと思いますが、他地区の人にとっては、道が狭い、駐車スペースもない、公共交通の数も少ないと、誰が好んで行きたがるでしょうか。イベントという都合上、能代中央地区での開催が大半を占めるとは思いますが、いささか他地区を軽視しすぎだと思います。あるいは、やっているのかもしれませんが、だったら情報が少ないと思います。緑に関する意見と違ってきてしまいましたが、せっかくの機会ということで書かせて頂きました。一市民の声として考慮して頂ければ幸いです。よろしく願いします。
- ・ ペットが多くなっているのに、犬の肉球に優しい緑地、芝生のドッグランの様な広場が能代には無いので是非作ってほしいです。
- ・ ワンちゃんたちのドッグランがほしいです！！
- ・ はまなす画廊の一部緑地部分をドッグランの施設とする。ドッグラン利用料金は 100 円以上利用者の善意で出してもらうこととし、全額公園整備費に充当する。
- ・ 能代は近くに登れる山がない。例えば、大館だと鳳凰山とか。目に緑が入ってこない。
- ・ 能代市の計画及び建設が中途半端である。他市町村に比べ、スポーツ施設並びに公園の設備

が出来ていない。能代市は全てにおいて、政治家、建設会社の為の運営でしかないと思っている。ダメだ。能代は。

- ・ ニツ井、早口地区みたいに河川敷を整備できませんか。
- ・ 米代川の河原を散歩道などに整備してほしい。
- ・ 桧山川（現時人工運河）昔は（昭和の初め）メダカがいる綺麗な川でした。しかし今の状態は見るに忍びない。生活排水が流れ込むからだろうし、米代川から直接水が入ってきていない。蛍が飛び交う清流にできたら市民の憩いの場になるだろうに。
- ・ 米代川沿いには、たくさんの鳥や小動物が集まっているので、住み家となりうる林がもっとあってよいのではないか。
- ・ 神社、境内の管理、緑とともに川のゴミ清掃などに力を入れて、能代の街を美しくするために大切にしてください。
- ・ 小中学生、高校生に公園のゴミ拾いを年に数回、行事として加える。そして子供達から家族、地域にゴミを捨てないように啓蒙させる。
- ・ 里山の手入れ、休耕田の手入れも計画対象に入れてほしい。
- ・ 緑化する前に電線、電柱の地下移動を希望します。
- ・ 緑とは関係ありませんが、道路課にお願い。旧能代大橋のつぎめを埋めてほしい！！毎日通ってていつも不快です。
- ・ 市営の向ヶ丘住宅では、1F住民だけ庭があり、不公平に思うので、共同の庭か、駐車場など、有効活用してほしい。
- ・ 近所の工場から出る煙が酷すぎる！！煙突から黒い煙がもくもくと出てます。のどいたい。会社名→菱秋木材(株)・・・誰も注意しないのでしょうか？
- ・ 能代市がこのようなアンケートを行うほど「緑」に力を入れているとは思っていませんでした。自然に近い形で「緑」を残すのか、施設等と一緒に「緑」を増やし保存するのか、意見はいろいろあると思いますが、子育てをしているとトイレや遊具等で市の中途半端さが目に付き、つつい他の市へ出かけてしまう、今日この頃です。
- ・ 北関東の辺りは庭木が見事に作られた家が沢山ありました。あれはお金がかかるのでしょね。通りがかりに見て、いいものでした。
- ・ 緑化も大切かと思いますが、生活していく上で、下水道の整備など衛生面での条件が整わないと住みやすい町とは言えないと思います。人口流出を防ぐためにも、住みやすい町づくりをお願いしたいと思います。
- ・ 緑云々というアンケートよりも今寂れている能代市について考える方が先だと思う。そして実行しなければいけないと思う。緑のアンケートを住民に問う前に、公務員のモラルを問う方が先だと思う。また高齢の方が増え、若い方が減り、住みづらい市になった能代市をこれからどうするか、真剣に考えて欲しい。それでなければ税金泥棒だ。
- ・ 緑のことより、もっと若者達が入って来やすい街にするべき。
- ・ 能代は結構自然に囲まれて住みやすい所だと思いますが、むしろ、今はそれが活力のない閉鎖的な所になっている気がします。町全体がさびれていく一方です。
- ・ 緑の街づくりの前に・・・若者が残れる街づくり、魅力ある街づくりへの努力が必要なのは？市民が緑を意識して暮らしているとは思えない！市民税が高く、緑に感心を持つ余裕ない！
- ・ 「緑」とは、関係ないかもしれないけれど、高齢化が進み、空き家、空き地が増えてきています。そのような場所が、やがて雑草だらけになり、又、冬は雪のため危険だと思うのです

が、街中の緑だけでなく、人口の少ない集落にももっと目を向けて頂きたいと思います。名前だけの合併ならば、必要ないと思います。

- ・ 能代に越して参りまして 3 年目の者ですが、非常にポイ捨てのゴミが多い街だと感じています。特に多いのが吸殻と空き缶です。個人的に清掃活動に参加したがる人は少ないと考えるので、ここまで何度も書いているように、企業として義務化（月に一度程度でも）すれば、今までに捨てていた人も意識が変わってくるのではないのでしょうか？緑化に関係なくてすみません。
- ・ たばこ産業 JT の CM にもありましたが、『みんなでやれば街がキレイになる』としてゴミ拾い活動を広めています、それと似たような事がこの『緑の街づくり活動』にもできるのでは？『みんながやれば緑が広まる』・・・とか。もはや能代市の活動に留まらず、秋田県全域で『緑の輪を広げよう活動』とかでも良いのでは。我が市ではこんな活動をした、我が町ではこんな催し事をした、なんてコンクールもできるのでは。
- ・ 前に 1 人でゴミ袋いっぱいになるまでゴミ拾いをしていたら、そこを通り過ぎた知らない男に、「自分の家のゴミをわざわざ持ってきて外に捨てるな！」と勘違いされて怒鳴られた。私は逆にゴミ拾いをしていたのに。市で個人的な掃除の習慣が根付いていないので、1 人でゴミ袋を持ってウロウロしていると、心ない人からそのように言われたりして腹が立つ。「緑を自ら守れる市民」「清掃を率先して行える市民」を育てていくべきです。
- ・ 緑の町づくりはとても良いことと思いますが、最近はペットを飼っている方たちが多くなって、「能代公園」「風の松原」・・・等決してきれいとは思えません。利用者のマナーもしっかりと平行して考えていかなければいけないものと考えています。
- ・ 能代は犬を散歩させている人が多い気がする。時々手ぶらの人を見かける。そして、うちの近くの草ぼうぼうの空地、フンを見つける。不法投棄もある。
- ・ 市は原則として、側面からのサポートだけ、金のかかることだけのオンパレード。金ありますか？プロとしての設問が多い。一般市民にそんなに意識があるのでしょうか。
- ・ 一般市民に問うことではないと思う。
- ・ 能代市民がこのような事に興味があるとは思えません。もっと他に聞く（アンケート含）べき事があるのでは？
- ・ アンケートを実施しても、実際に取り組むのでしょうか？ただのパフォーマンスにならないように、行動する事を希望します。
- ・ 国のやっている農地水事業などと、市がやろうとしている事業の明確な差別化、わかりやすい説明が全くない上での進め方は理解しがたい！
- ・ 緑を守る事はいいが、何をやるにもボランティアと言葉が出てきて、無理にやらせるという役所の言い方が気に入らない。市民みんなでやる緑を増やすとアンケートから思えない。
- ・ 市の緑化に関する思いや計画が見えない。
- ・ 秋田県は緑がいっぱいあるので、特に資金をかけてまで緑化活動を行う必要はない。学校教育現場や少子化運動や老人対策などもっともっと必要なことがある。そちらの方に力を向けるべきである。このような労力を使う無駄は省くべきである。
- ・ 緑、緑言う前にもっと別のことで市のこと考えろ！！
- ・ 緑はあるに越したことはないが、もっと大切な事に取り組んで欲しい。
- ・ 「緑」の対象が広すぎて、アンケートに答えづらい。
- ・ 自分は個人が特定されても構いません。意見が欲しいのなら募集するべきです。何故、無作為なのか。無駄が多すぎます。

- ・ お仕事大変ですね。お疲れ様です。
- ・ 今年の夏はあまりにも暑くて、自宅の草取りもままならない状態です。適当に答えたところもあり、申し訳ありません。
- ・ 何もわからないまま、アンケートが届きましたから、ありのままの回答を私なりにさせてもらいました。申し訳ありません。
- ・ 緑に関心がなくこのような回答になってしまいました。
- ・ 老いたので何もできません。

能代市緑の基本計画

平成25年2月

発行：能代市

住所 〒016-8501 能代市上町 1-3

TEL 0185-89-2197

編集：能代市